２０２１年度
事　業　報　告

（案）

社会福祉法人　天寿会

＜目　　次＞

Ⅰ．天寿会

事業概要	1
A．本部	3
1．役員会の開催	3
2．役職	4
3．天寿会の事業	4
4．職員の状況	7
5．寄付・寄贈	11
6．会議関係	11
7．研修関係	11
8．焼山弁護士巡回訪問	12
9.ＩＳＯ状況	13
10．ストレスチェック実施状況	14
11．地域貢献事業	15
B．センター厨房	17

Ⅱ 特別養護老人ホーム天寿荘

事業概要	19
A－1．施設部	20
1．施設目標	20
2．研修関係	21
3．実習受入れ	22
4．設備補修等	22
5．活動状況	23
6．事故防止	24
7．サービス利用状況	24
A－2．短期入所生活介護	28
A－3．障がい者短期入所	28
B．在宅部	
B－1．居宅介護支援課	29
B－2．在宅介護支援センター	31
B－3．通所介護課	32
B－4．訪問介護課	35
B－5．認知症対応生活介護課	39

Ⅲ ケアハウス大地

事業概要	43
1．施設目標	43
2．研修関係	44
3．設備補修等	44
4．活動状況	45
5．サービス利用状況	47

Ⅳ 介護老人保健施設ケアハイツやすらぎ

事業概要	50
1．施設目標	51
2．研修関係	51
3．設備補修等	52
4．活動状況	53
A－1．施設部	
1．サービス利用状況	55
A－2．短期入所療養介護	58
B．在宅部	
1．通所リハビリテーション課	59

Ⅴ 特別養護老人ホーム梅光園

事業概要	61
A－1．施設部	61
1．施設目標	61
2．研修関係	61
3．ボランティア受入れ	62
4．設備補修等	62
5．活動状況	63
6．サービス利用状況	64
A－2．短期入所生活介護	68
B．在宅部	
1．居宅介護支援課	69

Ⅵ 介護付有料老人ホームヴィラ梅光

事業概要 70
１．施設目標 70
２．研修関係 72
３．ボランティア受入れ 72
４．設備補修等 72
５．活動状況 72
６．サービス利用状況 73

Ⅶ 特別養護老人ホーム玄海園

事業概要 76
１．職員状況 77
２．施設目標 77
３．研修関係 78
４．介護相談員 79
５．玄海園連絡調整会議 79
６．設備補修等 79
７．活動状況 81
８．サービス利用状況 82
９．短期入所生活介護 86

Ｂ－１．居宅介護支援課 88

Ｂ－２.グループホーム玄海園

１．職員状況 89
２．活動状況 89
３．設備・補修等 89
４．サービス利用状況 89

Ｂ－３.高齢者向け住宅玄海園

１．サービス利用状況 91

Ｂ－４.宅幼老所玄海園

１．サービス利用状況 92

Ⅷ グループホームつばき

１．職員状況 93
２．施設目標 93
３．活動状況 93
４．サービス利用状況 94
５．介護相談員 95
６．設備補修等 95

Ⅸ もろくまクリニック 93

Ⅹ 住宅型有料老人ホームだんらん

事業概要 97
１．研修関係 97
２．設備補修等 97
３．活動状況 97
４．サービス利用状況 98

2021年度天寿会事業報告書

Ⅰ．天寿会

事業概要

1．新型コロナウイルスは、引き続き利用者及び職員へ様々な対応が求められた。職員からの持ち込みを防ぐために、定期的に出勤前の抗原検査を実施した。
8月に、梅光園で利用者2名、職員4名の感染があり、職員3名、利用者7名が濃厚接触者となった。ケアハイツやすらぎでは職員1名と利用者20名が感染してクラスターが発生し、職員7名が濃厚接触者となった。梅光園、ケアハイツやすらぎへ法人内事業所より職員の派遣協力を行った。また、9月に玄海園で職員2名が感染し利用者30名が濃厚接触者となった。
天寿会は、感染をした職員に見舞金、感染をされた利用者へ対応をした職員に特別手当、他施設へ協力した職員に協力金を総額7,190,000円支給した。
また、補助金として新型コロナウイルス感染症流行下におけるサービス提供体制確保事業(ケアハイツやすらぎ、玄海園)から総額13,223,000円、福岡県緊急時介護人材確保・環境復旧等支援事業費補助金(梅光園)から総額3,397,000円をいただいた。
10月以降は、施設内での感染はなかったが、職員が家庭内感染や市中感染をするケースが増え、令和3年8月最初の感染者発生から令和4年3月までに13名の職員が感染した。

2．新型コロナウイルス感染症発生時における事業継続計画（BCP)、災害(地震、豪雨など)発生時における事業継続計画（BCP）を作成し、予防・対策を強化した。

3．令和3年10月より、ケアハイツやすらぎ施設長が冨田清施設長から財前俊村施設長に交替した。
冨田清施設長は、天寿荘非常勤医師となった。

4．役員退職金規定を作成した。

5．会計監査人立花洋介公認会計士の監査を受けた。

6．介護職員処遇改善加算、特定介護職員等処遇改善加算の算定を継続した。特定介護職員等処遇改善加算については、対象職員以外の職員への支給を法人独自で行った。また、令和3年度新たに出された介護職員処遇改善支援補助金（令和4月2月～令和4年9月）については、全職員を対象に月額4,000円の手当（令和4年2月～令和4年6月まで）を支給することにした。令和4年6月～9月までの手当額は、収入を勘案して決定することにした。

7．天寿荘の介護課において、急な欠勤や勤務交替をする職員が多く、勤務変更に対応する職員の負担が増大した。法人独自で勤務交替等協力金の支給を決定し、令和3年6月～令和4年3月まで、総額1,540,000円を支給した。

8．令和1年8月より実施している焼山敏晴顧問弁護士による各施設巡回訪問を継続した。令和3年8月は、梅光園、ケアハイツやすらぎ、玄海園にて新型コロナウイルスの感染者が出たために中止したが、その他は毎月実施できた。利用者や職員の課題解決やリスク管理につながった。

9．職員の介護負担の軽減や利用者の安全の確保のために佐賀県先進機器導入事業等の補助金を活用して天寿荘にネオスケア1台、ケアハウス大地にネオスケア3台、グループホーム大地にネオスケア1台、ケアハイツやすらぎにネオスケア5台、梅光園に眠りスキャン,eyeカメラ一式18台、玄海園にネオスケア5台、眠りスキャン15台を導入した。

10. ケアハウス大地の照明を全館 LED に変更した。
11. 自動車事故の減少に向けて、公用車 36 台(49 台中)にドライブレコーダーを設置した。また、リフト車など 18 台にバックモニターを設置した。
12. 外国人の採用について、留学生以外に新たに特定技能 1 号、技能実習生を受け入れた。
    新型コロナウイルス感染症の影響で一部入国が 5 月～6 月に延期になった。
13. 玄海町指定管理の更新に向けて、玄海町長含め町と協定書作成のための協議を実施した。
14. 玄海町地域包括支援センターに、介護支援専門員 1 名を出向させた。
15. 施設、設備の整備について（1,000,000 円以上）

グループホーム大地	・ネオスケア一式（1 台）	1,177,000 円
	（うち）佐賀県介護現場における先進機器導入支援事業費補助	（802,000 円）
ケアハウス大地	・ネオスケア一式（3 台）	1,818,960 円
	（うち）佐賀県介護現場における先進機器導入支援事業費補助	（1,238,000 円）
	・LED 改修	15,400,000 円
ケアハイツやすらぎ	・ネオスケア一式（5 台）	3,630,000 円
	（うち）佐賀県介護現場における先進機器導入支援事業費補助	（2,472,000 円）
	・食器洗浄機（1 台）	1,078,000 円
	・トップライト改修	1,650,000 円
梅光園	・眠りスキャン,eye カメラ一式（18 台）	4,779,500 円
	（うち）佐賀県介護現場における先進機器導入支援事業費補助	3,047,000 円
	・エアコン（34 台）	4,095,300 円
梅光園、ヴィラ梅光	・非常灯具取替	2,530,000 円
もろくまクリニック	・自動血球計数 CRP 測定装置	1,958,000 円
玄海園	・ネオスケア一式（5 台）	2,099,900 円
	・眠りスキャン一式（15 台）	1,936,000 円
	（うち）先進機器導入支援事業費補助金補助	（2,744,000 円）
	・監視カメラ一式	1,320,000 円
全施設	・公用車にドライブレコーダー設置	1,304,435 円

A. 本部

1．役員会の開催

①　理事会

開　催	日付/場所	議　　決　　事　　項
第 211 回	2021/6/9 （ 水 ） 天寿荘地域交流室 リモート会議	①令和 2 年度年度事業報告 ②令和 3 年度年度事業決算報告 ③監事監査報告 ④定款変更 ⑤諸規程の改定　就業規則 ⑥理事、監事及び会計監査人の候補者について ⑦評議員候補者の推薦について ⑧評議員選任・解任委員会の開催について ⑨定時評議員会の開催について ・開催日程及び場所 ・議案内容 ⑩佐賀県介護福祉士修学資金等貸与申請に伴う連帯保証人について ⑪理事長及び常務理事の業務執行状況について
第 212 回	2021/6/28（月） 天寿荘地域交流室 リモート会議	①　理事長及び常務理事の選任
第 213 回	2021/9/29(水) 天寿荘地域交流室 リモート会議	①ケアハイツやすらぎ施設長の選定 ②運営規程の改定
第 214 回	2022/3/30(水) 天寿荘地域交流室 リモート会議	①令和 3 年度補正予算 ②令和 4 年度事業計画 ③令和 4 年度予算及び資金運用計画 ④役員等賠償責任保険契約について ⑤諸規定の改定 給与規則、就業規則、育児・介護休業等に関する規則 運営規程 ⑥佐賀県介護福祉士修学資金等貸与申請に伴う連帯保証人について ⑦理事長及び常務理事の業務執行状況について

②　評議員会

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日会計年度に係る定時評議員会

日　付	場　所	協　　議　　、　　議　　決　　事　　項
2021/6/25(金)	天寿荘地域交流室 リモート会議	①令和 2 年度事業の報告並びに決算の承認 ②定款変更 ③理事の選任 ④監事の選任 ⑤会計監査人の選任

③　監事監査

監査実施日：	2021年6月7日
内　　容　：	令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について
結　　果　：	（1）事業報告等の監査結果 ①事業報告及びその他付属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。 ②理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。 （2）計算関係書類及び財産目録の監査結果 会計監査人立花洋介公認会計士の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

④　会計監査　（立花公認会計事務所による）

日　　時	内　　容
2021/4/1	実査確認（現金、定期預金、有価証券・投資等）
5/14，15，21，22，24	全般的事項、議事録・稟議書の閲覧、期末取引、決算関係書書類
2021/10/4～6 2022/3/7，8	議事録・稟議書の閲覧、内部統制、進行年度の取引 役員退職慰労引当金、実査・確認の打ち合わせ

2．役　職

会長	・　特別養護老人ホーム天寿荘　嘱託医
理事長	・　特別養護老人ホーム梅光園、有料老人ホームヴィラ梅光　嘱託医 ・　医療法人長晴会　監事
常務理事	・　多久市養護老人ホーム入所者判定委員会委員 ・　多久市生活支援体制整備協議体委員 ・　多久市地域包括支援センター運営委員 ・　多久市高齢者虐待防止ネットワーク委員 ・　多久市地域福祉計画・活動計画策定委員会委員 ・　多久市地域貢献推進協議会　会長
事務局長	・　多久市地域貢献推進協議会　推進員

3．天寿会の事業

①　高齢者介護事業

・介護老人福祉施設　天寿荘（定員：７９名） ・天寿荘短期入所生活介護（定員：１８名） （短期入所生活介護事業、介護予防短期入所生活介護事業）	多久市北多久町大字小侍 640-1 指定事業者番号：4170400305 指定：R2.4.1（更新）
・天寿荘居宅介護支援サービス	多久市北多久町大字小侍 132-6 指定事業者番号：4170400016 指定：R2.4.1（更新）
・天寿荘デイサービスセンター（定員：１８名） （地域密着型通所介護事業）	指定事業者番号：4190400020 指定：H30.6.1
・天寿荘デイサービスセンター（定員：１８名） （介護予防通所介護相当サービス）	指定事業者番号：4170400016 指定：H30.4.1（更新）
・天寿荘ホームヘルプサービス（訪問介護事業）	指定事業者番号：4170400016 指定：R2.4.1（更新）
・天寿荘ホームヘルプサービス（介護予防訪問介護相当サービス）	指定事業者番号：4170400016 指定：H30.4.1

・グループホーム大地　（定員：８名） （認知症対応型生活介護事業、介護予防認知症対応型生活介護事業）	指定事業者番号：4170400016 指定：R2.5.1（更新）
・特定施設入居者生活介護　ケアハウス大地（定員：５０名） （特定施設入居者生活介護事業） （介護予防特定施設入居者生活介護事業）	多久市北多久町大字小侍 132-6 指定事業者番号：4170400057 指定：H28.10.1（更新） 指定：H30.4.1（更新）
・介護老人保健施設　ケアハイツやすらぎ（定員：ｼｮｰﾄ込み８０名） ・短期入所療養介護　ケアハイツやすらぎ（定員：入所込み８０名） （短期入所療養介護事業、介護予防短期入所療養介護事業） ・通所リハビリテーションケアハイツやすらぎ（定員：３５名） （通所リハビリテーション事業、介護予防通所リハビリテーション事業）	多久市南多久町大字下多久 2118-173 指定事業者番号：4150480012 指定：R2.4.1（更新）
・介護老人福祉施設　梅光園（定員：７５名） ・梅光園短期入所生活介護（定員：１５名） （短期入所生活介護事業、介護予防短期入所生活介護事業） ・梅光園居宅介護支援サービス ・介護付有料老人ホーム　ヴィラ梅光（定員：４９名） （特定施設入居者生活介護事業、介護予防特定施設入居者生活介護事業）	福岡県福岡市中央区梅光園 3 丁目 4-1 指定：H30.12.1（更新） 指定事業者番号：4071001749 指定事業者番号：4071001715 指定事業者番号：4071001707 指定事業者番号：4071001731 指定：H30.12.1（更新）
・社会福祉法人天寿会もろくまクリニック居宅療養管理指導	福岡県福岡市中央区梅光園 3 丁目 4-1 指定事業者番号：4011018357 指定：H22.12.1
・特別養護老人ホーム玄海園（定員：９２名） ・玄海園短期入所生活介護（定員：８名） （短期入所生活介護事業、介護予防短期入所生活介護事業） ・玄海園居宅介護支援サービス ・グループホームつばき（定員：９名） （認知症対応型生活介護事業、介護予防認知症対応型生活介護事業） ・玄海町グループホーム玄海園（定員：９名） （認知症対応型生活介護事業、介護予防認知症対応型生活介護事業）	松浦郡玄海町大字平尾 432-8 指定事業者番号：4171400098 指定：R2.4.1（更新） 指定事業者番号：4171400239 指定：H31.4.1（更新） 指定事業者番号：4171400239 指定：R2.7.1（更新） 東松浦郡玄海町大字平尾 380-8 指定事業者番号：4191400011 指定：H29.2.21 東松浦郡玄海町大字平尾 380-1 指定事業者番号：4191400029 指定：H29.7.1

②　多久市委託事業

・介護予防普及啓発事業(通所型介護予防事業)	天寿荘デイサービスセンター
・生活管理指導員派遣事業	天寿荘ホームヘルプサービス
・生活管理指導短期宿泊事業	天寿荘短期入所生活介護
・介護予防サービス計画作成業務	天寿荘居宅介護支援サービス
・地域包括支援センターの職員の出向	天寿荘居宅介護支援サービス
・在宅介護支援センター運営事業	天寿荘在宅介護支援センター

・配食サービス見守り事業	天寿荘配食サービス
・介護カフェ運営事業	天寿会
・多久市いきいきプロジェクト事業	天寿会
・移動支援事業	天寿荘ホームヘルプサービス

③　玄海町委託等事業

・日中一時支援事業（障害者）、給食提供事業(玄海町：介護予防教室) ・給食提供事業(社協：デイサービス)	東松浦郡玄海町大字平尾 432-8

④　社会福祉事業

・ケアハウス　大地（定員：５０名）	多久市北多久町大字小侍 132-6

⑤　障がい福祉サービス

・天寿荘ホームヘルプサービス（居宅介護・重度訪問介護）	多久市北多久町大字小侍 132-6
・天寿荘障がい者短期入所事業所（短期入所）	多久市北多久町大字小侍 640-1 指定：H30.10. 1　（更新） 指定事業者番号：4111200046
・玄海町障がい者短期入所事業	東松浦郡玄海町大字平尾 432-8 指定：H27.9.1 指定事業者番号：4110700020

⑥　生活保護法指定事業

・介護老人福祉施設天寿荘 ・天寿荘短期入所生活介護	多久市北多久町大字小侍 640-1 指定：H12.2.22
・天寿荘ホームヘルプサービス ・天寿荘デイサービスセンター ・天寿荘居宅介護支援サービス	多久市北多久町大字小侍 132-6 指定：H12.2.22
・介護老人保健施設ケアハイツやすらぎ、 ・短期入所療養介護 ケアハイツやすらぎ ・通所リハビリテーションケアハイツやすらぎ	多久市南多久町大字下多久 2118-173 指定：H3. 6. 1
・介護老人福祉施設梅光園 ・梅光園短期入所生活介護梅光園 ・居宅介護支援サービス	福岡市中央区梅光園 3 丁目 4-1 指定：H19.4.1
・介護老人福祉施設玄海園 ・玄海園短期入所生活介護	東松浦郡玄海町大字平尾 432-8 指定：H24.3.31

⑦　公益事業

・有料老人ホーム　ヴィラ梅光	福岡市中央区梅光園 3 丁目 4-1 届出：H18.12.1
・もろくまクリニック	届出：H22.12.1
・有料老人ホーム　だんらん	多久市北多久町大字小侍 132-6 届出：H28.5.1
・玄海町高齢者向け住宅　玄海園	東松浦郡玄海町大字平尾 380-1 届出：H29.7.1
・玄海町宅幼老所　玄海園	届出：H29.7.1

4．職員の状況

① 配置状況

2022 年 3 月 31 日現在

＜本　　部＞

職　種	常勤換算
理　事　長	兼務（1.0）
常　務　理　事	1.0
事　務　局　長	1.0
課　　長	1.0
事　務　員	1.0
計	5.0

＜給食部センター厨房＞

管 理 栄 養 士	1.0
栄　養　士	1.0
調　理　員	4.0
計	6.0

＜介護老人福祉施設　天寿荘＞　（ショート兼務）

施　設　長	1.0	1.0
生 活 相 談 員	2.0	1.0
介　護　職　員	36.7 } 42.4	32.3　(3:1)
看　護　職　員	5.7 (2.07：1)	(看護職員 3.0)
機能訓練指導員	(PT,OT)2.0	兼務可　1.0
介護支援専門員	兼務　(1.0)	兼務可　1.0
医　　師	0.7	非常勤で可
管 理 栄 養 士	2.0	(栄養士) 1.0
調　理　員	3.4	指定基準なし
事　務　員	2.1	指定基準なし
介　助　員	2	指定基準なし
送　迎　担　当	0.4	指定基準なし
計	59.0	35.3

＜ケアハウス大地＞

施設長	1.0	1.0
相　談　員	1.0	1.0
介　護　職　員	12.0 } 14.0	10（2.5：1）
看　護　職　員	2.0 (1.8:1)	(看護職員 2.0)
介護支援専門員	兼務(2.0)	兼務可
機能訓練指導員	兼務(0.1)	兼務可 1.0
事　務　員	1.4	指定基準なし
管 理 栄 養 士	―	指定基準なし
計	17.4	12.0

＜天寿荘居宅介護支援サービス＞

職　種	常勤換算	指定基準
管　理　者	兼務	兼務可
介護支援専門員	5.0	1.0
出　　向	2.0	―
計	7.0	1.0

＜天寿荘デイサービスセンター＞

管　理　者	兼務	兼務
介　護　職　員	5.0	2.0
生 活 相 談 員	1.5	1.0
看　護　職　員	1.0	1.0(連携可)
機能訓練指導員	兼務　(1.0)	兼務可　1.0
計	7.5	5.0

＜天寿荘ホームヘルプサービス＞

管　理　者	兼務	兼務可
サービス提供責任者	2.0	2.0
訪 問 介 護 員	5.6	2.5
計	7.6	4.5

＜グループホーム大地＞

管　理　者	兼務	兼務可
計画作成担当者	兼務（1.0）	兼務可　1.0
介　護　職　員	6.1	(3:1,日中帯 24 時間) 3.0
計	6.1	3.0

＜有料老人ホームだんらん＞

管　理　者	兼務	兼務可
事　務　員	1.0	指定基準なし
生 活 相 談 員	1.0	1.0
介　護　職　員	3.6	指定基準なし
計	5.6	1.0

＜老人保健施設ケアハイツやすらぎ＞(ショート兼務)

医　　師	1.0	1.0
看　護　職　員	8.5 } 33.0	8.0 } 27.0
介　護　職　員	24.5 (2.42:1)	19.0 (3:1)
支 援 相 談 員	2.5	1.0
ＰＴ 又は ＯＴ	5.3	0.8
介護支援専門員	兼務（4.0)	1.0
栄　養　士	2.0	1.0
調　理　員	4.0	指定基準なし
事　務　員	0.5	指定基準なし
計	48.3	32.0

職　種	常勤換算	指定基準

＜大地・配食サテライト＞

栄　養　士	1.0	
調　理　員	4.8	
配　送　員	0.9	
計	6.5	

＜宅幼老所玄海園＞

管　理　者	兼務	兼務可
介　護　職　員	－	指定基準なし
保　育　士	0.1	指定基準なし
計	0.1	―

＜高齢者住宅玄海園＞

管　理　者	兼務	兼務可
介　護　職　員	2.1	指定基準なし
計	2.1	―

＜介護老人福祉施設　梅光園＞　（ショート兼務）

施　設　長	1.0	1.0
生 活 相 談 員	2.9	1.0
介 護 職 員	44.7 } 50.0	30.0（3:1）
看　護　職　員	5.3 } (1.80:1)	(看護職員 3.0)
機能訓練指導員	2.0	兼務可　1.0
介護支援専門員	兼務（2.0）	兼務可　1.0
医　師	0.3	非常勤で可
管 理 栄 養 士	2.0	（栄養士）1.0
調　理　員	5.0	指定基準なし
事　務　員	3.5	指定基準なし
宿　直	1.2	指定基準なし
計	64.7	38.0

＜梅光園居宅介護支援サービス＞

管　理　者	兼務	兼務可
介護支援専門員	1.0	1.0
計	1.0	1.0

＜グループホーム玄海園＞

管　理　者	兼務	兼務可
計画作成担当者	兼務　(1.0)	兼務可　1.0
介　護　職　員	7.0	3.0（3:1）
看　護　師	0.1	非常勤で可
計	7.1	3.0

職　種	常勤換算	指定基準

＜通所リハビリテーション　ケアハイツやすらぎ＞

看　護　師	1.0	3.5
介　護　職	6.5	
ＰＴまたはOT	兼務（1.0）	1.0
計	7.5	4.5

＜有料老人ホーム　ヴィラ梅光＞

施　設　長	1.0	兼務可
生 活 相 談 員	1.0	1.0
介　護　職　員	12.5 } 14.5	10.8(3:1)
看　護　職　員	2.0 } (2.20:1)	(看護職員 2.0)
計画作成担当者	1.0	兼務可　1.0
機能訓練指導員	1.0	1.0
調　理　員	2.0	指定基準なし
計	20.5	15.8

＜介護老人福祉施設　玄海園＞　（ショート兼務）

施　設　長	1.0	1.0
生 活 相 談 員	2.0	1.0
介　護　職　員	51.2 } 58.0	33.3（3:1）
看　護　職　員	6.8 } (1.7: 1)	(看護職員 3.0)
機能訓練指導員	1.0	兼務可　1.0
介護支援専門員	2.2	兼務可　1.0
医　師	0.1	非常勤で可
管 理 栄 養 士	1.0	1.0
調　理　員	6.3	指定基準なし
事　務　員	3.9	指定基準なし
介　助　員	0	育休中
宿　直	2.0	指定基準なし
計	77.5	39.3

＜玄海園居宅介護支援サービス＞

管　理　者	兼務	兼務可
介護支援専門員	2.0	1.0
計	2.0	1.0

＜グループホームつばき＞

管　理　者	兼務	兼務可
計画作成担当者	兼務　(1.0)	兼務可　1.0
介　護　職　員	7.0	3.0（3:1）
看　護　師	0.1	非常勤で可
計	7.1	3.0

② 有給休暇取得率

施　　設	2021 年度		2020 年度	
	職　員　数	取得率（％）	職　員　数	取得率（％）
本部事務局	3	56.0	3	77.3
センター厨房	6	109.3	6	85.2
天寿荘　施設部	41	63.4	48	78.3
天寿荘　在宅部	21	80.0	26	73.2
配食サテライト	7	75.5	11	71.8
ケアハウス大地	14	73.5	19	74.8
だんらん	9	81.7	7	49.0
ケアハイツやすらぎ	51	78.6	56	65.6
梅光園	72	66.3	72	66.1
ヴィラ梅光	18	74.1	19	80.2
もろくまクリニック	4	88.3	4	66.5
玄海園・つばき	93	66.6	93	64.3
平均取得率		71.1%		69.1%

③ 永年勤続表彰

勤続 30 年	（1990.4.2～）1 名	古 賀 文 雄	（ケアハイツやすらぎ生活相談課）
勤続 20 年	（2000.4.2～）2 名	岸川ひとみ	（だんらん）
		百崎貴美子	（ケアハウス・配食）
勤続 15 年	（2005.4.2～）4 名	山田みゆき	（センター厨房）
		大石純司	（GH 大地）
		浦郷愛子	（梅光園）
		齋藤文政	（ケアハウス大地・配食サテライト）
勤続 10 年	（2010.4.2～）	武富　哲	（天寿荘栄養管理課）
	10 名	小山卓也	（ケアハイツやすらぎ療養課）
		倉地まゆみ	（ケアハイツやすらぎ療養課）
		林　裕己	（ケアハイツやすらぎ療養課）
		渕上真由	（ケアハイツやすらぎ通所リハ課）
		小城亜貴子	（梅光園介護課）
		北川麻衣	（梅光園生活相談課）
		松本昭子	（玄海園介護課）
		徳永美緒	（玄海園介護課）
		森永裕美	（玄海園介護課）

④ 正職員登用（準職員から）

実　施　日	登　　用　　者
2021/5/1	天寿荘ケアワーカー　1 名
7/26	天寿荘ケアワーカー　1 名、ケアハイツやすらぎ介護職員　1 名
8/1	天寿荘ケアワーカー　1 名

⑤　採用・退職　　2022 年 3 月 31 日現在

事　業　所　名	採用		退職		派遣		離職率
	正職員	準職員	正職員	準職員	介護	看護	(%)
本　部	0	0	0	0	0	0	0 %
センター厨房	0	0	0	0	0	0	0 %
特別養護老人ホーム天寿荘（施設）	12	6	9	6	6	0	23.8 %
天寿荘居宅介護支援課	2	0	1	0	0	0	14.3 %
天寿荘デイサービス	2	1	1	1	1	0	22.2 %
天寿荘ホームヘルプサービス	0	0	1	0	0	0	14.3 %
グループホーム大地	2	1	2	0	0	0	25.0 %
ケアハウス大地	1	0	2	1	0	0	14.3 %
大地・配食サテライト	1	2	0	2	0	0	20.0 %
ケアハイツやすらぎ	8	4	4	3	3	0	12.7 %
通所リハビリテーション	0	0	1	0	0	0	14.3 %
特別養護老人ホーム梅光園	7	1	4	5	0	0	11.4 %
有料老人ホーム ヴィラ梅光	5	1	2	1	1	0	13.6 %
もろくまクリニック	0	0	0	0	0	0	0 %
特別養護老人ホーム玄海園（施設）	10	3	2	1	0	0	3.8 %
特別養護老人ホーム玄海園（在宅）	1	3	1	2	0	0	12.5 %
有料老人ホームだんらん	0	1	0	1	0	0	12.5 %
合　計	51	23	30	23	11	0	平均　12.6%

離職率＝退職者/起算日（2021/4/1）に職員数×100　　（2020 年度平均　16.8%）

⑥　外国人の採用状況

採用日	出身国	人数	採用施設
2019 年 4 月	ネパール	1 名	梅光園
2020 年 4 月	ネパール	1 名	梅光園
	インドネシア	2 名	天寿荘
2021 年 4 月	インドネシア	1 名	天寿荘
	ミャンマー	6 名	天寿荘 2 名、やすらぎ 2 名、玄海園 2 名
	ネパール	2 名	梅光園
	ベトナム	2 名	梅光園
2022 年 4 月	ウガンダ	1 名	天寿荘
	ベトナム	2 名	梅光園
	インドネシア	4 名	天寿荘（特定技能 1 号：5 月入国予定）
	カンボジア	2 名	やすらぎ（技能実習生：6 月入国予定）

合　計　24 名

＜留学生＞（アルバイト採用）

受入日	出身国	人数	受け入れ施設	入学校
2021 年 4 月	ベトナム	1 名	梅光園	西日本短期大学
2022 年 4 月	ベトナム	1 名	梅光園	西日本短期大学
	ミャンマー	2 名	天寿荘（5 月入国予定）	佐賀女子短期大学
	インドネシア	2 名	天寿荘（6 月入国予定）	西九州大学短期大学部

合　計　6 名

5．寄付・寄贈

日　　付	寄　　付　　者　　名	内　　容
2021/6/17	副田茂喜様（天寿会評議員、梅光園利用者家族）	100,000 円
8/20	吉冨テツ子様（玄海園利用者家族）	昇降テーブル５台
8/28	安藤哲子様（やすらぎ入居者家族）	栄養ドリンク１ケース
8/27	アイエムジェー審査登録センター株式会社	30,000 円
9/２	佐賀県介護老人保健施設協会	マスク１ケース
9/10	（株）ユニ・チャーム	清拭タオル１ケース
9/14	（株）ライフメディカル	除菌クロス１ケース
10/18	城　昭信様（梅光園利用者家族）	500,000 円
12/24	イチマル家具（玄海園取引業者）	クリスマスケーキ
12/28	諸隈博子（天寿会常務理事）	1,000,000 円
2022/1/11	多久市 JA 女性部	日用品
1/19	掛林裕喜様（天寿荘利用者家族）	50,000 円
２14	武富トキエ様（やすらぎ利用者家族）	30,000 円
2022/3/25	諸隈博子（天寿会常務理事）	絵画５点　225,000 円

6．会議関係

会　　議　　名	内　　容	実　　績
マネージャー会議	理事長、常務理事、施設長、部長で各事業所の運用状況の確認 理事長、常務理事からの指示、情報共有、課題の提案等	月１回
本部会議	情報共有、課題提案	月２回
評定会議	人事考課結果の検討	年２回
全体会議（施設・在宅）	各課からの連絡事項、研修復命等	月１回
チーフ会議	各部門報告、課題検討等	月１回

7．研修関係

①　常務理事

日　時	内　　容	場　所
2021/1/13	令和３年度全国老人福祉施設研究会議（鹿児島会議）	Web 研修
2/22	令和３年度社会福祉法人役員等オンライン研修	Web 研修
3/18	令和３年度高齢者福祉事業経営セミナー	Web 研修

②　事務局

日　時	内　　容	場　　所	参　加　者
2021/9/2	第 40 回全国社会福祉法人経営者大会	Web 研修	武冨
2022/1/12	介護職場環境改善セミナー	Web 研修	武冨
1/13	令和３年度全国老人福祉施設研究会議（鹿児島会議）	Web 研修	武冨
2/22	令和３年度社会福祉法人役員等オンライン研修	Web 研修	武冨・坂井
3/18	令和３年度高齢者福祉事業経営セミナー	Web 研修	武冨

③　職員研修会　（天寿会研修委員会計画分）

開催日	研修内容	参加数	講師
4/7 10/20	新任職員研修	75 名	理事長、常務理事、施設長 事務局長、外部講師
4/7,10/20	新任考課者研修	15 名	外部講師(社会保険労務士)
6/15	新任内部監査員研修	3 名	統括品質管理責任者
12/15	ハラスメント相談窓口担当者研修	36 名	役職者、相談窓口担当者
3/16,17,23,24	ハラスメント研修	356 名	外部講師（社会保険労務士）
各施設で実施	認知症研修（年 1 回）	345 名	内部講師
各施設で実施	感染症研修（年 2 回）	716 名	内部講師
各施設で実施	高齢者虐待防止について（年 2 回）	717 名	内部講師

④　職員研究発表会：コロナウイルス感染症蔓延のためオンデマンド配信にて実施

研究発表会の冊子を作成し、職員や関係者に配布した。（500 冊　440,000 円）

視聴期間	発表者	タイトル
2021/9/12 ～10/8 オンデマンド配信	＜第一部＞	
	永石　アサヨ	・ほっとらいん作成について（対談：常務理事）
	天寿荘　生活相談課 （発表者：出口美由紀）	・未来につながる働き方改革～持続可能な介護と ICT 活用～
	大地　生活課 （発表者：田中亜津子）	・まだまだ現役！～ボランティアで生きがいづくり・自立支援・重度化予防～ ※　九州老人福祉施設職員研究大会で優秀賞受賞 全国老人福祉施設研究会議で奨励賞受賞
	＜第二部＞	
	天寿荘　介護課	①「寄り添う力」
	やすらぎ　リハビリ課	②歩行が認知面に及ぼす影響～歩け歩け大作戦から見えてきたもの～
	玄海園　看取り委員会	③玄海園のハートフルケア♡～ご家族と職員をつなぐ寄り添いシート～
	梅光園　健康管理課	④未来の介護が見えてきた！？
	ヴィラ梅光　生活課	⑤業務負担軽減を目指して～負担のない日々を～
	天寿荘　訪問介護課	⑥～目標実現のために～披露宴に参列したい！！

8．弁護士巡回訪問（2019 年 8 月より開始：毎月第 3 水曜日 10：00～16：00）

巡回日	対象施設	内容
2021/4/21	玄海園	・外国人職員寮について ・新型コロナウイルスワクチン接種について ・特養入居者の入院後の取扱いについて
	ヴィラ梅光	・退居後の入居一時金返還の取扱いについて
	天寿荘	・利用者の利用料滞納の取扱いについて
5/19	天寿荘	・4 月相談の利用料滞納者の取扱いについて
	ヴィラ梅光	・4 月相談の継続
	ケアハイツやすらぎ	・職員の借金問題について
6/23	玄海園	・職員の業務態度について ・外国人職員の不仲について
	ヴィラ梅光	・入居者の居室移動に伴い発生する清掃等の費用について

7/21	梅光園 ヴィラ梅光 天寿荘	・利用料滞納者への対応について ・利用者家族からのクレームへの対応について ・4月相談のその後の経過果報告
8	中止	・新型コロナウイルス感染者発生に伴い中止
9/15	梅光園 ヴィラ梅光 天寿荘	・新型コロナウイルス感染症発生の経過報告 ・前施設長の逮捕を受けての対応について ・特定施設の入居契約書の見直しについて ・入居者の遺言書の作成について
10/20	玄海園 天寿荘	・利用者の利用料滞納への対応について ・体調不良の職員への対応について ・重度の認知症利用者の家族の理解について ・入居者の遺言書の作成について（前回からの経過）
11/17	梅光園 ケアハイツやすらぎ	・利用者の利用料滞納への対応について ・職員の借金問題について（5月からの経過）
12/16	玄海園 天寿荘 玄海園	・重度の認知症利用者の家族の理解について（前回からの経過） ・入居者の骨折事故への対応について ・外国人職員の生活について ・利用者の利用料滞納への対応について ・外国人職員採用に向けての借家契約について ・玄海園指定管理協定締結に向けて
2022/1/21	天寿荘 ケアハウス大地	・外国人職員の入職について ・入居者同士の喧嘩への対応について
2/24	梅光園 ヴィラ梅光 天寿荘	・利用者事故後の対応について ・見守り支援システム導入によるプライバシーの考え方について ・前施設長の逮捕後の経過について ・保護施設から入所される入居者の対応について
3/16	玄海園 本部	・職員の社会保険料未納への対応について ・職員の個人情報の取扱いについて ・介護機器（眠りスキャン）導入に伴う個人情報の取扱いについて ・外国人職員の生活について ・玄海園指定管理協定締結に向けて経過報告 ・職員の力量を満たす取り組みについて

9．ＩＳＯ状況

①　再認証審査

日　付	対　象　施　設	結　　果
2021/8/24~27 （現地審査） 10/13~14 （リモート審査）	経営者、統括品質管理責任者 天寿荘施設部、在宅部 玄海園施設部、在宅部 ケアハウス大地 ケアハイツやすらぎ 梅光園 ヴィラ梅光	再認証 不適合なし 改善の機会（6件） ・天寿荘通所介護課　・玄海園 ・大地配食サテライト　・グループホーム大地 ・ヴィラ梅光　・ケアハイツやすらぎ 良好点（5件） ・天寿荘生活相談課　・玄海園 ・グループホーム大地　・梅光園　・ヴィラ梅光

② サーベイランス

日　付	対　象　施　設	結　　果
2022/3/17～18 （リモート審査）	経営者、統括品質管理責任者 天寿荘在宅部 （居宅介護支援課、通所介護課） ケアハイツやすらぎ （通所リハビリテーション課） 玄海園施設部 玄海園在宅部 （グループホームつばき）	不適合なし 改善の機会（2 件） ・天寿荘居宅介護支援課　・グループホームつばき 良好点（1 件） ・全体

③ マネジメントレビュー（毎月 1 回マネージャー会議で以下の内容をレビューした。12 回実施）

＜内容＞

・ 各事業所の運用状況 （稼働率、収支状況、会議等行事予定、職員の状況） ・ 外部及び内部の課題の変化 ・ 利害関係者からの賛辞、クレーム ・ 品質目標の達成状況(中間期、通年) ・ プロセスの運用状況・サービス提供の適合性 ・ 事故報告（重大なヒヤリハット含む）	・ データ分析の結果 ・ 監査結果 ・ データ分析の結果 ・ 外部提供者の運用状況 ・ 人的資源、物的資源の必要性 ・ リスク及び機会への取組みの有効性 ・ 是正予防処置報告書の分析

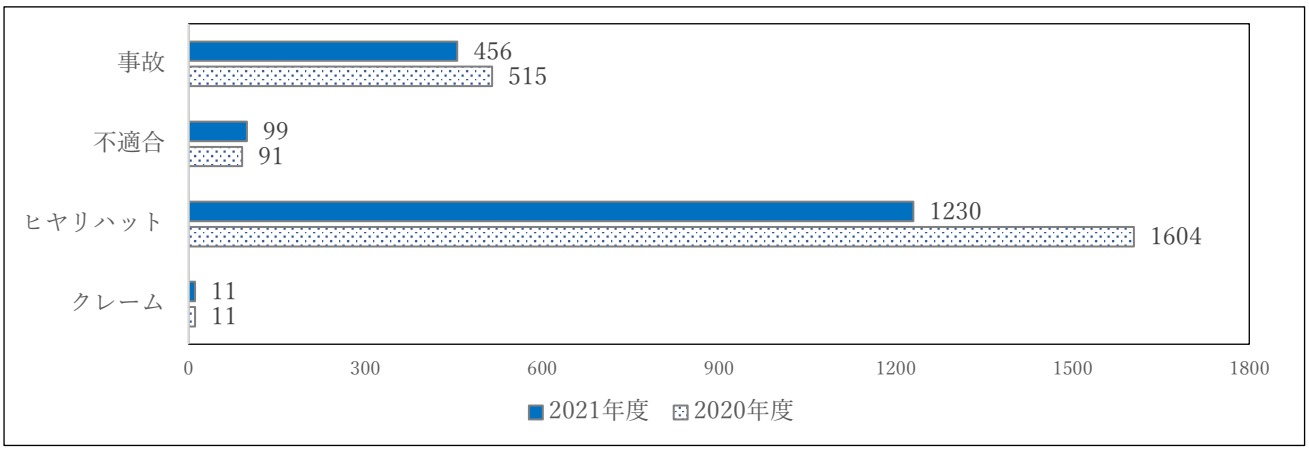
④ 内部監査

・ ISO(JISQ)9001:2015 の要求事項に従い、各施設の主任以上が内部監査員として全部署対象に実施した。

日　　付	対 象 部 門	監査員	結　　果
2021/7/5～7/29	42 部門	42 名	改善の種：5 件、提案事項：36 件、良好点：14 件
2022/1/10～3/3	42 部門	39 名	改善の種：8 件、提案事項：40 件、良好点：8 件

⑤ 是正予防処置報告書集計（法人全体数）

	事　　故	不 適 合	ヒヤリハット	クレーム
2021 年度	456	99	1230	11
2020 年度	515	91	1604	11



10. ストレスチェック実施状況

実施期間：2022/1/20～2/1（説 明 会：2022/1/18，19）

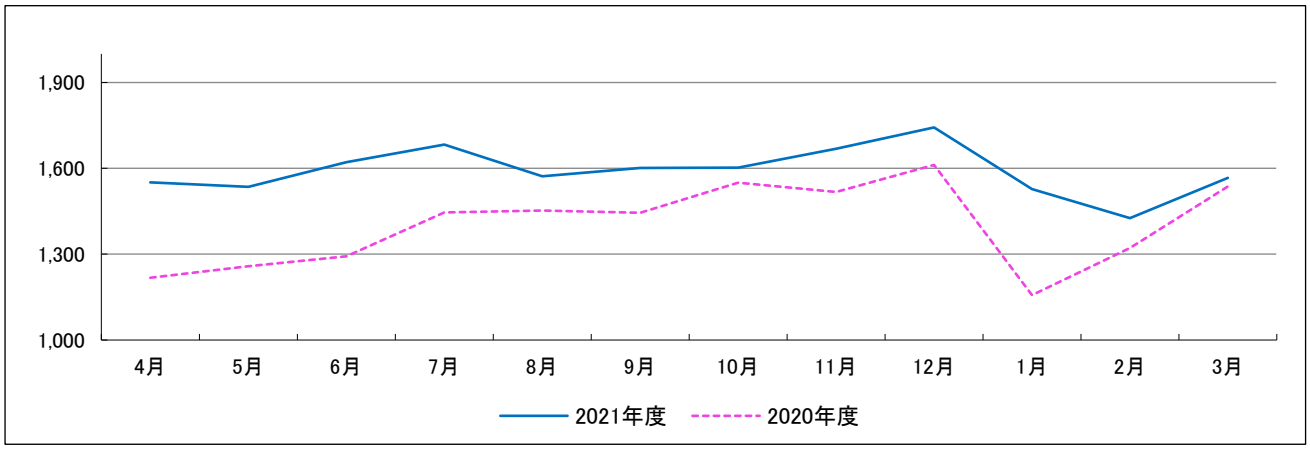
施設名	本部・天寿荘 （施設部）	天寿荘 （在宅部）	ケアハウス 大地	ケアハイツ やすらぎ	梅光園	ヴィラ梅光	玄海園
受験者数	59 名	30 名	27 名	59 名	76 名	25 名	100 名

11. 地域貢献事業

① 配食サービス見守り事業（平成 12 年 10 月から開始（月～土））

・昼食及び夕食を調理し配達する。配達時には安否確認も実施する。

	新規利用者数	延べ利用食数	月平均延べ利用食数	延べ利用者数	月平均利用者数
2021 年度	26 名	19,098 食	1,592 食	822 名	69 名
2020 年度	37 名	16,808 食	1,401 食	725 名	60 名



＜行事食＞

実　施　月	献　　立
4 月	花見弁当
5 月	節句弁当
6 月	あじさい弁当
7 月	七夕弁当

実 施 月	献　　立
8 月	スタミナ弁当
9 月	敬老祝い弁当
10 月	月見弁当
11 月	もみじ弁当

実　施　月	献　　立
12 月	クリスマス弁当
1 月	新年祝い弁当
2 月	節分弁当
3 月	おひな弁当

＜嗜好調査＞

実　施　日　：2022 年 10 月　　方　　法　:記入方式

有効回答数　：56 名（88%）

【分析・今後の取り組み】

・ 食事全体は「満足」62%「やや満足」36%「無回答」2%だった。

・ 週間献立表に記載している一口メモについての調査では、「楽しみにしている」73%、「読んだことがない」20%、「無回答」7%で、多くの方が楽しみにされていることが分かった。

② いきいきプロジェクト事業

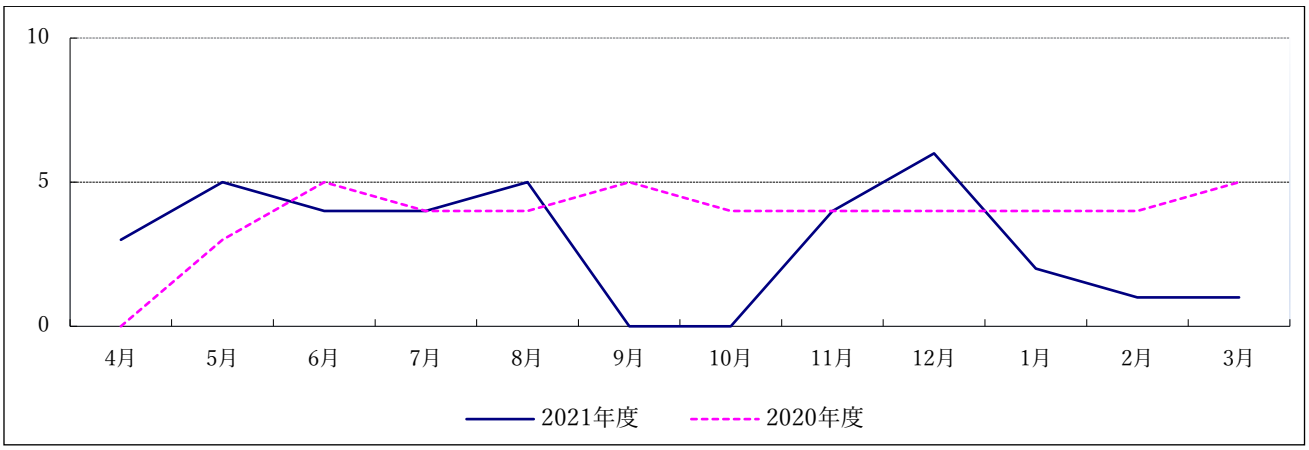
＜いきいき塾＞　：新型コロナウイルス感染予防のために、チラシ等情報提供（郵送にて）に変更

日　　付	内　　容	発送数
2021/10 月下旬	・口腔ケア体操について ・シンポジウムのご案内 主催：多久市医師会、多久市 ・今後の地域貢献についてのアンケート	127 名

＜さわやかクラブ＞　2020 年 4 月より名称変更

実　施　月	内　　容	参加数
2021 年 4 月	手作り鯉のぼり	3
5 月	紫陽花のメッセージカード作成	5
6 月	冷やしフルーツぜんざい	4
7 月	冷やしかんざらし	4
8 月	ぜんざいプリン	5

実　施　月	内　　容	参加数
11 月	リンゴパンケーキ作り	4
12 月	フライパンでピザ作り	6
2022 年 1 月	ほっこりぜんざい作り	2
2 月	バウンドケーキ作り	1
3 月	抹茶の焼き餡餅作り	1



③　介護カフェ運営事業

＜介護カフェ＞

日　　付	内　　容	参加数
2021/12 月 10 日	・本の読み聞かせ、手遊び　（多久市立図書館館長を招き） ・映画上映「男はつらいよ　ぼくの伯父さん」	24 名

＜つながりカフェ＞＜茶話会＞＜男茶話会＞：新型コロナウイルス感染予防のために中止

④　出前講座：新型コロナウイルス感染予防のために 4 月～10 月まで中止とした。

11 月～12 月再開したが、1 月～3 月再度感染拡大が懸念され中止とした。

・　多久市内の各サロン事業や老人会、婦人会などに出向き、カラオケ機器を使用して体操などを行い介護予防につながるようにすることを目的とした。

・　平成 30 年 4 月より開始　　各サロン事業や老人会、婦人会などから依頼を受けて実施

・　内容：カラオケ機器などを使って体操を行う。

・　延べ参加者数：21 名

実　施　月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
実施箇所	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
参加人数	0	0	0	0	0	0	0	11	10	0	0	0	21

⑤　多久市地域貢献推進協議会（2019 年 3 月 2 日設立）

・　多久市内の社会福祉法人や NPO 法人が連携・協働し、本来、法人が取り組むべき公益性の実現に向けて、地域住民が抱える福祉課題の解決に向けた社会貢献事業に取り組み、支えあいや見守り体制を包括的に構築し、地域と地域住民の福祉向上と安心・安全の地域づくりを積極的に推進する事業を展開していくことを目的に発足した。

・　参加法人：19 法人（社会福祉法人 15、特定非営利活動法人 4）

常務理事：副会長、事務局長：推進委員

・　会議参加状況：総会(新型コロナウイルス感染拡大予防のために書面評決)

＜役員会及び推進委員会＞

日　付	内　　容
2021/4/19	令和 2 年度事業報告及び収支決算、令和 3 年度事業計画及び収支予算について 総会について、意見、情報交換
2021/6/30	夏休み「子ども食堂」について、意見、情報交換
2021/7/16	遊び×学び×居場所プロジェクト　地域貢献推進協議会「みんなのひろば」 意見、情報交換
2021/8/11	ふれあい子ども食堂の開催、意見、情報交換

＜監査会＞

日　付	内　　容
2021/4/19	令和２年度多久市地域貢献推進協議会決算について

・　活動内容：

①　多久市地域貢献推進協議会相談窓口事業（各施設に相談窓口看板を設置した）

②　多久市みんなで見守り事業：事業所の公用車に見守りパトロールステッカーを貼り地域を巡回し見守りを実施した。

③　地域貢献啓発事業（施設の地域貢献や活動内容をホームページ、facebook で情報発信した）

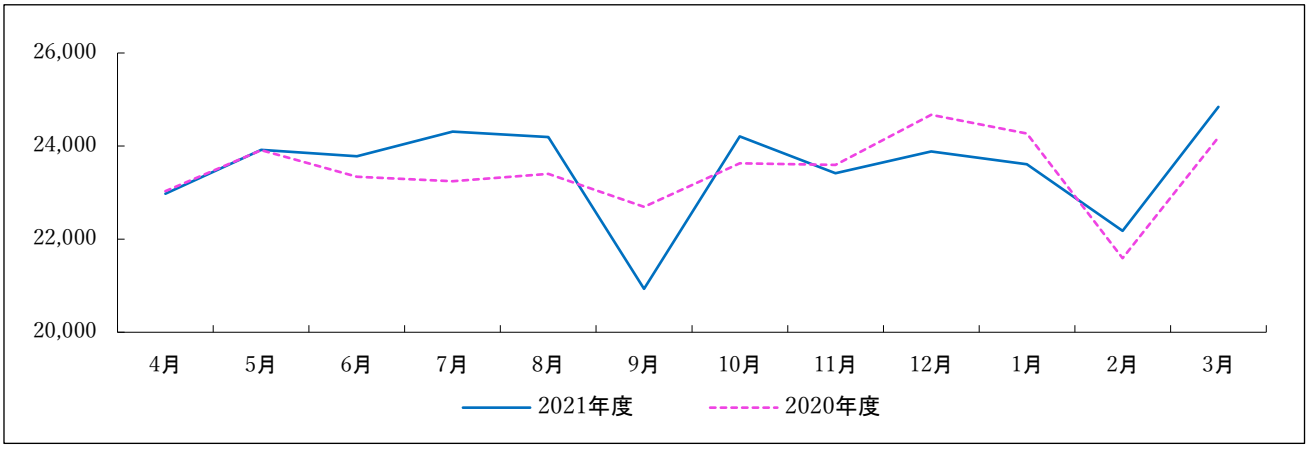
④　福祉講座事業　　多久市東原庠舎中央校５年生を対象とした体験に協力した。（2021/12/3：１名、2021/12/14：１名）

⑤　家屋清掃における職員派遣協力（2021/6/2：１名、10/25：１名）

B. センター厨房

１．平均延べ食数

2021 年度	23,406 食
2020 年度	23,464 食



２．研修状況　＜内部研修＞

実　施　月	内　　容	参加数
2021 年４月	新任者研修	１名
５月	感染症研修	６名
６月	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修	６名
12 月	ハラスメント研修	１名
	感染症研修	５名

実　施　月	内　　容	参加数
2022 年１月	ストレスチェック研修	１名
３月	身体拘束廃止研修	６名
	パワーハラスメント研修	５名
	認知症研修	６名

３．会議実施状況

会　議　名	内　　容	実　　績
センター厨房会議	業務の見直し、情報交換、伝達事項等	月１回
栄養士会議	行事食について、食事提供に関する問題点を抽出、検討 各施設の情報交換、各施設における類似の不適合の報告	月１回
在宅部会議	各課からの報告及び連絡	月１回
調理員会議	各サテライトでの調理に関する課題の抽出・検討	月１回

４．委員会実施状況

委　員　会　名	内　　容	実　　績
事故防止委員会	事故防止に関する分析、検討	月１回
感染症対策委員会	感染症予防の対策の検討及び確認	月１回

食の充実委員会	大地・だんらん・天寿荘通所の食事に関する質向上の検討	月１回
安全衛生委員会	各課職員の安全衛生に関する報告	月１回

5. 市場調査

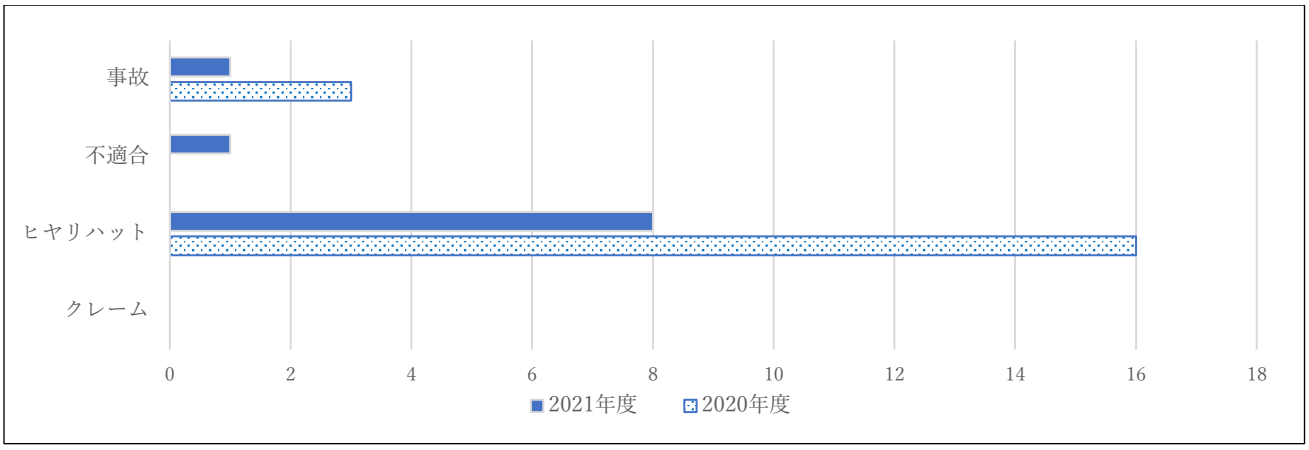
実施日：	2021 年 11 月 17 日（水）	対象業者	：精肉、鮮魚、青果　計４社
結　果：	今回調査した店舗すべてにおいて、作業場及び店頭売りの衛生面、温度管理、従事者の服装は適切に管理されており取引に影響を及ぼす事柄はなかった。今後も取引を継続する。		

6. 嗜好調査

実　施　日　：2021 年 10 月
対　象　者　：天寿荘、ケアハイツやすらぎ、ケアハウス大地、だんらん、天寿荘デイサービス、ケアハイツやすらぎデイケア、配食サービス
調査人数　：267 人
調査方法　：利用者本人による直接記入法及び職員による直接聞き取り法
結果･考察
- 味付けについては 93%が満足された。昨年度と比較して大きな差はなかった。「悪い」は「味が濃い」や「薄い」という意見だった。
- 彩り（見た目）は「とても良い」40%、「良い」55%と 95%が満足された。昨年度より「とても良い」という回答が 13%増加した。今後も栄養価だけでなく、目で見ても楽しんで頂けるような献立作成を行っていく。
- 食事の満足度は、全体の 96%が「満足」「やや満足」だった。コロナ禍で外出等ができなくても、各施設で行事食等のイベントや出前などで食事に対して楽しみを持っていただけた結果だと思われる。「不満」の中では「作り手との会話がない」という意見があった。定期的に巡回は行っているが、食事時間以外でも、顔を合わせた際は声掛けを行っていく。
- 配食で月一回配布しているお便りの「一口メモ」は、楽しみにされている利用者が多い。季節に応じて、過ごし方のポイント（熱中症予防やコロナ予防等）を伝えることは、在宅生活のサポートにもつながると考えられる。

7．事故防止　（事故・不適合・ヒヤリハット・クレーム報告書提出件数）

	事故	不適合	ヒヤリハット	クレーム
2021 年度	1	1	8	0
2020 年度	3	0	16	0



8．職員健康診断＞

実　施　日	内　容	人　数
2020 年 8～10 月	胸部レントゲン、検尿、血圧、身体計測、視力、聴力(35 歳と４０歳以上採血・心電図)	6

Ⅱ．特別養護老人ホーム天寿荘

事業概要

1. 新型コロナウイルス感染症は終息の目途が立たず、感染対策を実施する期間が長くなり施設内外での活動等を開催することができなかった。感染状況に合わせて面会を一時再開したが、長期間面会制限を行うこととなった。入居者家族へ、毎月利用者の写真を添付した近況報告や電話での報告を行うことで安心につなげた。
   家族が陽性または濃厚接触者となった職員が数名発生し、出勤を見合わせるなどの対応で勤務調整に苦慮した。利用者の感染はなかったが、通所介護課の職員が 1 名家庭内感染で陽性となった。
2. 新型コロナウイルス感染症発生時における事業継続計画やマニュアルを基に、シミュレーションを実施できた。
3. 2021 年 4 月にミャンマーからの留学生（佐賀女子短期大学）2 名を受け入れる予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響とミャンマーの国内情勢の悪化により、2021 年度中の入国はできなかった。(2022 年 5 月に入国予定)
4. 新たな外国人介護人材の確保に向けて登録支援機関と連携し、インドネシアからの特定技能 4 名、インドネシアからの留学生（2022 年度西九州短期大学入学）2 名の採用を決めた。（コロナウイルス感染症の影響で 2022 年 5 月以降に入国予定）
5. 介護課では欠勤や早退を繰り返す職員が数名いたことにより、他の職員が急な時間外や勤務交替を余儀なくされ大きな負担が生じていた。そのため、法人より欠勤や早退に伴って時間外勤務や勤務交替で協力をした職員に対して勤務交替等協力金を支給した。支給期間：令和 3 年 6 月～令和 4 年 3 月まで、支給総額 1,540,000 円だった。
6. 介護課では令和 3 年 10 月より導入したチューター制度を活用し職員教育を継続して行った。前年度の退職者 19 名に対し今年度は 7 名と 12 名減少した。
   健康管理課で 1 名看護職員を採用し定着した。栄養管理課では 1 名欠員があり、採用しても早期退職等定着しなかった。
   通所介護課の職員(介護支援専門員)を居宅介護支援課に異動し、居宅介護支援課の体制を強化した。
7. コロナ禍においても営業活動を強化して実施した。天寿荘居宅介護支援課と生活相談課が連携して営業を実施した。また、生活相談課では、営業地域を拡充し新規事業所との関係構築を図った。結果、ショートステイの利用が昨年度より増加した。
8. グループホーム大地では、利用者の安心・安全のために佐賀県の先進機器導入支援事業補助金を活用して「ネオスケア」を 1 台導入した。
9. 居宅介護支援課においては、ソーシャルディスタンスを保ちながらの出前講座を行い地域に貢献した。

A－１．施設部

１．施設目標

＜目標＞	＜達成状況＞
職場環境の改善による人材確保・定着	介護課では、チューター制度での新任職員指導を継続した。チューターが毎月新任職員との面談を通して不安や悩みを聞き取り解消に努めた。勤務形態や休憩場所を確保し働きやすい環境をつくることで介護職員の離職者が前年度19名から今年度7名と12名減少した。 各部署で服務規律についての勉強会を開催し、職員一人ひとりが服務規律を遵守し働きやすい職場環境を整備するよう取り組んだ。栄養管理課では、調理員の退職が続き人材の確保・定着が課題となった。直属上司による2ヶ月に1回の職員との面談を通して把握した課題等を厨房会議で検討し環境改善に努めた。今後も早期に人材を確保し定着できるよう取り組む。 健康管理課は、看護職員を1名採用し定着した。正職員への業務負担が大きく時間外を削減できるよう業務の見直しを行った。しかし、業務分担までは至っていないため時間外も減少しなかった。偏った業務負担がないよう次年度の目標として改善に取り組む。
安心の提供と安全対策の整備	新型コロナウイルス感染症の拡大により、面会制限が長期間に渡った。入居者家族へは毎月写真を使って近況報告を行い、必要に応じて電話での報告を行うことで安心に繋げた。 新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、自然災害も年々増加していることから事業継続計画を基に具体的計画を全部署が策定した。次年度は感染症だけでなく災害発生時も含め事業継続計画を基にシミュレーションを行い、災害が発生した場合でも事業を継続させるよう取り組む。 介護ロボットを積極的に活用し対応・対策を図った。居室内での重大な事故は減少したが、居室外での事故は減少しておらず、重大な骨折事故が前年度の2件から4件と2件増加した。重度の認知症で要介護3、4の入居者が増加し対応の難しさが増大した。認知症の理解を深めるため、佐賀県認知症研修講師を招き認知症の研修会を実施した。
職員のスキルアップとサービスの質の向上	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、どの部署も計画していた研修を十分に開催することができなかったが、感染対策を講じながら必要な研修は実施し知識や技術の習得、統一したケアに繋げることができた。また、必要に応じて外部機関が主催するWeb研修を受講することで、新たな情報等の収集にも繋がった。
地域・社会に向けた情報発信と稼働率向上	困難事例や利用度が高い利用者を積極的に受け入れた。生活保護や成年後見人制度、社会福祉法人減免制度など、顧問弁護士の巡回の際に相談し行政や関係事業所と連携し法的制度の活用に繋げた。令和4年3月に生活管理指導短期宿泊事業で1名受け入れた。 営業活動にも力を、入れ関りのある事業所だけではく新規開拓にも取り組んだが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、計画通りにいかなかった。入所では、定員割れが生じないよう待機者の獲得に努め、ショートステイ利用者の増加に継続的に取り組んでいく。また通所介護の利用者の減少も発生していることから、地域への情報発信と営業活動を強化することで利用者獲得していく。

２．研修関係

① 県外研修

日　　付	研　　修　　名	参加数	場　所
2021/6/18	第１回安全対策体制加算対応研修	1	Web 研修
6/30	第１回介護施設義務化研修	1	Web 研修
10/14.15	ユニットリーダー研修	2	Web 研修
2022/1/13	全国老人福祉施設研究会議（鹿児島大会）	1	Web 研修
2/14.15	リスクマネージャー養成講座	1	Web 研修

② 県内研修

日　　付	研　　修　　名	参加数	場　　所
2021/8/19	佐賀中部保険福祉事務所（特定給食施設の栄養管理研修会）	1	Web 研修
8/27	認知症介護基礎研修	2	Web 研修
9/3.10	認知症介護基礎実践者研修	2	Web 研修
9/8	安全対策対応研修	1	Web 研修
9/15	法改定オンラインセミナー	1	Web 研修
10/25	喀痰吸引介護職員等フォローアップ研修：座学	1	相知町文化センター
10/27.28	衛生管理者対策講座：座学	1	グランデはがくれ
11/8～ 2022/2/10	R3 年度介護職員等による喀痰吸引等実施のための研修	8	天寿荘
11/25.26	佐賀県高齢者虐待防止研修	1	Web 研修
11/16	安全運転管理者法定講習	1	ドゥイング三日月
2022/1/6.7.12 .13.17-20	介護支援専門員初任者研修	1	ガーデンテラス佐賀

③ 施設内研修

＜施設部＞

日　　付	研　　修　　名	参加数
2021/4/12	感染症：新型コロナウイルスについて	31
4/26	高齢者虐待・身体拘束について	27
5/24	感染症：食中毒・ノロウイルスについて	32
6/28	緊急時：事故防止・危険予知について	28
7/26	緊急時：災害時の対応について	32
9/27	高齢者虐待・権利擁護について	28
10/25	感染症：新型コロナウイルスについて（防護具の着脱）	28
11/29	身体拘束について（介護課・健康管理課・生活相談課対象）	36
12/27	緊急時：事故発生時の対応について	52
2022/2/28	認知症：パーソンセンタードケアについて	35

<介護課>

日　　付	研　　修　　名	参　加　数
2021/5/24	服務規律について	17
7/7	酸素ボンベの取り扱い、吸引、緊急時の対応について	24
7/13	３Ｆユニット：褥瘡予防について	13
7/20	1F・２Ｆユニット：褥瘡予防について	20
8/19	3F ユニット：新任職員介護技術研修	6
8/24	1F・2F ユニット：新任職員介護技術研修	10
8/30	新型コロナウイルス感染症対策	22
11/19	服務規律について	21
2022/1/24	吸引について	20
3/9	リスクマネジメントについて	22
3/31	新任チューター研修	1

<栄養管理課>

日　　付	研　　修　　名	参　加　数
2021.05.21	服務規律について	5

３．実習生受入

日　　付	学　　校　　名	内　　容	人　数
2021/8/16～9/14	西九州大学　社会福祉学科４年	介護実習Ⅴ	2
8/16～8/27	西九州大学　社会福祉学科１年	介護実習Ⅰ	1
8/17～18	大和特別支援学校	就業体験	1
9/6～10/8	佐賀女子短期大学　福祉とｿｰｼｬﾙｹｱｺｰｽ２年	介護実習Ⅱ	1
11/29～12/2	厳木高等学校	インターンシップ	1
2022/2/7～2/19	西九州大学　社会福祉学科３年	介護実習Ⅳ	2
3/2～10	日本教育クリエイト　三幸福祉カレッジ	介護職員実務者研修	1

４．設備補修等

①　設備補修

日　付	内　　容	費用（税別）
2021/5/31	グリストラップ用オゾン装置修理	332,970 円
8/30	パールグレーブ(全自動高圧蒸気滅菌器)	308,000 円
9/24	カーブミラー取り付け	165,000 円
9/24	路面サイン	93,500 円
9/27	Windows2019　サーバー	836,000 円
10/21	ポータブルトイレ修理	196,570 円
12/3	ドア修理	99,000 円
12/23	オゾン脱臭機修理	87,010 円
	合　　計	2,118,050 円

② 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等のための経費（補助金活用分）

内　　容	費　　用
マスク、使い捨て手袋	77,000 円
合　　計	77,000 円
佐賀県感染防止対策支援事業補助金	77,000 円

5．活動状況

① 行事・地域交流

実施月	内　　容
2021/9/15	小城たばこ組合敬老訪問
12/23	防災訓練
2022/1/6	お屠蘇会
1/11	JA 女性部より年始訪問
2/26	原子力訓練(避難者受入電話対応)

クラブ活動：
新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止

② 会議

会　議　名	内　　容	実　績
全体会議(施設・在宅)	各課からの連絡事項、研修復命等	月 1 回
チーフ会議	天寿荘(施設、在宅)、大地、やすらぎ、だんらんからの報告、課題検討等	月 1 回
施設会議	利用者状況の把握と施設内各課の課題・予定等（2021/10 迄）	7 回
リーダー会議	ユニット状況の確認と検討、取り組み、施設の課題・予定	11 回
施設リーダー会議	施設内の課題等の検討・連絡事項等	月 1 回
介護課ユニット会議	利用者状態の確認と対応方法の検討、ユニット課題への検討	月 1 回
厨房会議	業務内容見直し、連絡事項・検討等	月 1 回
栄養士会議	給食部より連絡事項と検討、情報共有等	月 1 回
調理員会議	各施設で出た問題点の抽出・検討、情報共有等	月 1 回
健康管理課会議	品質目標の進捗状況確認・業務内容の改善・是正予防処置検討	7 回
総務課打ち合わせ	連絡事項、予定、目標の進捗確認、ヒヤリハット確認等	月 1 回
翌月活動策案会議	翌月のレクリエーション等の活動内容を考案	月 1 回
相談員連絡会	諸隈病院、在宅部、やすらぎ、天寿荘相談員による利用者の情報交換、入退院者の調整	月 2 回
多久市在宅医療・介護連携推進協議会	多久市内の病院や施設、大地、やすらぎ、天寿荘のソーシャルワーカー、相談員（ＳＷ・病院・施設部会）による情報交換会及び事例検討などの学習会	年 4 回

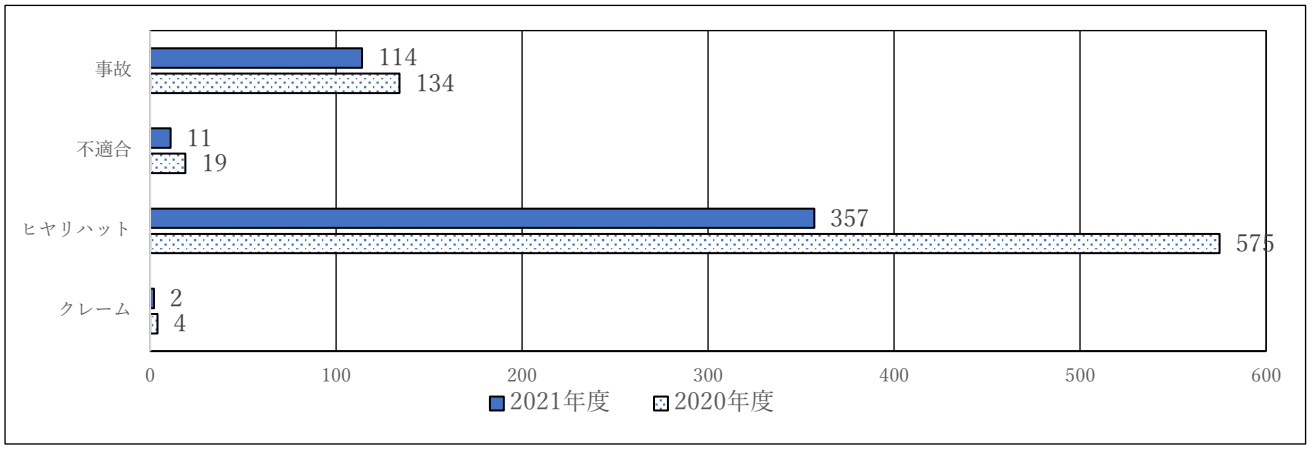
③ 委員会活動

委　員　会　名	内　　容	実　績
感染症対策委員会	県内外、荘内の感染症発生状況の把握と、感染症対応方法についての検討	月 1 回
ケア向上委員会	利用者の健康(口腔・栄養・皮膚)状態の把握と必要な検討・対策	年 7 回
身体拘束廃止委員会	身体拘束者の現状確認と拘束解除に向けた検討	月 1 回
施設事故防止委員会	是正予防処置報告書の検証・分析、施設部全体に共通する再発防止策の検討	月 1 回
大地・在宅事故防止委員会	是正予防処置報告書の検証・分析、再発防止策の検討	月 1 回
安全衛生委員会	職員や職場の安全衛生に関すること	月 1 回
入所判定委員会	入所申込者の優先順位決定・見直し等	年 10 回

6．事故防止　（事故・不適合・ヒヤリハット・クレーム報告書提出件数）

（施設部）

	事故	不適合	ヒヤリハット	クレーム
2021 年度	114	11	357	2
2020 年度	134	19	575	4



7．サービス利用状況

①　性別・年齢区分・平均年齢　（2022 年３月３１日現在）

	人　員	最　高	最　低	平　均　年　齢	
男　性	14　名	92　歳	69　歳	83　歳	88　歳
女　性	66　名	105　歳	65　歳	90　歳	

②　利用者異動状況

＜入退所＞

総数

	入　所	退　所	特例入所
2021 年度	29 名	26 名	24 名
2020 年度	41 名	47 名	15 名

月平均

入　所	退　所	特例入所
2.4 名	2.2 名	2.0 名
3.4 名	3.9 名	1.3 名

＜在所状況＞

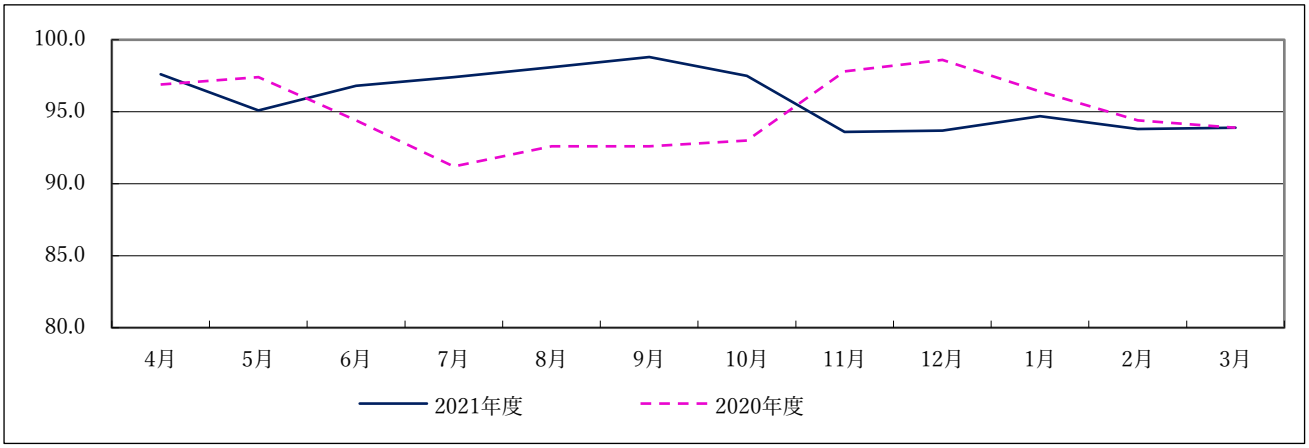
	在所率	平均在所期間	特例入所活用率
2021 年度	96.3%	282.4 日	15.9%
2020 年度	94.9 %	207.8 日	13.8%

＜退所理由＞

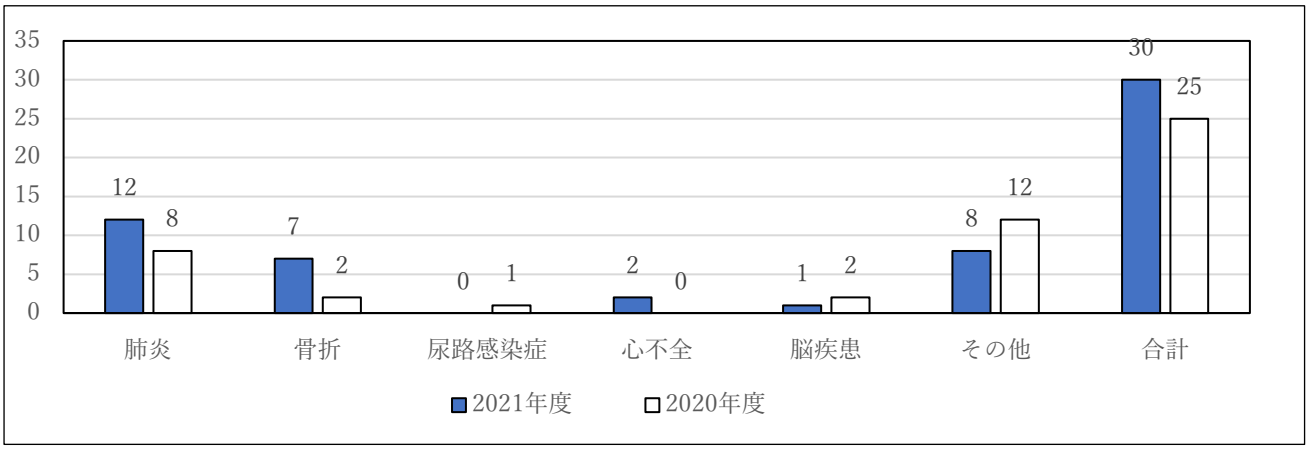
	死　亡		入院	その他
	天寿荘にて（内､看取り）	入院先にて		
2021 年度	12 名（2 名）	7 名	6 名	1 名
2020 年度	29 名（11 名）	11 名	6 名	1 名

③　利用率（平均利用率）

2021 年度	96.3 %
2020 年度	94.9 %



④　入院のきっかけになった疾患について（前年度比較）



⑤　社会福祉法人減免（居室料の自己負担額の 1/4 を天寿荘、市町村、県で負担する制度）

2021 年度	人　　数	市町村から施設への補助金額	天寿荘負担額
多久市	10 名	249,879 円	1,200,697 円
小城市	2 名	533,939 円	

2020 年度	人　　数	市町村から施設への補助金額	天寿荘負担額
多久市	9 名	216,607 円	791,792 円
小城市	3 名	575,185 円	

⑥　人工透析

	対　　象　　者	送迎回数　（片道計算）
2021 年度	3 名(内、SS1 名)	207 回
2020 年度	4 名(内、SS 2 名)	228 回

⑦　要介護認定調査（※2021 年度は 4 月～9 月まで要介護度 3 の方、10 月～3 月は要介護度 4 の方を中部広域より認定調査に来られた）

保　険　者	佐賀中部広域連合	杵藤地区	唐津市	玄海町	合計
件　数	18	0	2	1	21

⑧　家族懇談会：新型コロナウイルス感染予防のために中止

⑨　アンケート調査 ＜満足度を調べる＞

入居者へのアンケート調査：2021 年度は認知症入居者の増加に伴い、アンケート調査で正確な聞き取りができる入居者が大幅に減少。回答結果を改善に繋げる根拠として判断ができず、入居者への聞き取り調査は行わなかった。

対　象　者　：　施設入居者家族（81 家族）　　実　施　日　：　2021 年 10 月
有効回答数：　58 名（72%）　　方　　法　　：　郵送
結　　果　　：

- 新型コロナウイルス感染症の影響で面会制限を行う期間が長かったため、昨年度に続きコロナ禍における感染対策、家族とのやり取り、接遇について聞き取りを行った。
- 新型コロナウイルス感染症対策については約 9 割の満足を得た。
- オンライン面会や土曜日や日曜日にも面会を行えるようにしてほしいと意見も多く、12 月より毎月第三日曜日に面会できるようにした
- コロナ禍における家族とのやりとりは約 8 割の満足を得た。面会制限の中、昨年度から引き続き家族へ毎月写真等を添付した近況報告を行った。また、同時に電話での報告を行うことで家族の安心に繋がった。
  面会時間の延長を望まれる意見もあったが、対応できる職員の確保ができないため課題を残した。
- 職員の接遇（電話対応）で言葉遣い、説明の仕方、説明スピードについて 9 割の満足を得た。接遇面は特に意見もなく、今後も継続して家族にわかりやすく丁寧に説明を行う。

※　ショートステイ利用者については、長期及び定期の利用者が施設入所となったこと、コロナ禍において面会等も十分に行うことができなかった事から、ショートステイ利用者家族へのアンケート調査は行わなかった。

⑩　健康管理

＜定期健康診断＞

入居者

実　施　月	内　容	人　数
2021 年 6 月～8 月	胸写	80 名
2021 年 7 月～9 月	採血・検尿	84 名

〈職員〉

職員

実施日	内容	人数
2021 年 4 月	胸写、検尿、視力、身長、体重、35 歳、40 歳以上(心電図、採血追加)	22 名
2021 年 10 月	胸写、採血、検尿、視力、身長、体重、聴力、35 歳、45 歳以上(心電図追加)	56 名

＜感染症対応＞

- インフルエンザや新型コロナウイルスなど感染者は出なかった。

⑪　栄養管理

＜行事食＞

実施日	内　　容
2021/4/1	花見御膳
6/15	紫陽花御膳
7/7	七夕御膳
8/10	麺盛り合わせ
9/17	敬老祝膳
9/22	お彼岸（おはぎ）
10/9	月見御膳
11/22	紅葉御膳

実施日	内　　容
12/31	年越しそば
2022/1/1	おせち料理
1/6	新年祝い膳
1/7	七草粥
1/11	鏡開き
1/20	イベント食（ラーメン）
2/3	節分料理
2/10	イベント食（和食）

実施日	内　　容
3/1	ひなまつり御膳
3/18	お彼岸（ぼたもち）
3/30	イベント食（弁当）
月１回	金時豆の日
月１回	デザートバイキング
月１回	朝食パンの日

＜食事形態＞　　（2022 年 3 月 31 日現在）

形　態	普通Ａ食	普通Ｂ食	普通Ｃ食	ソフト食	ミキサー食	経管栄養食
人　数	10 名	21 名	26 名	14 名	7 名	7 名

＜栄養ケアマネジメント＞（リスクの変化）　　（年間合計）

高 → 中	高 → 低	中 → 低
9 名	0 名	11 名

低 → 中	中 → 高	低 → 高
25 名	22 名	3 名

＜療養食の提供＞　　（2022 年 3 月 31 日現在）

療養食名	心臓Ｂ食	腎臓食	糖尿Ａ食	糖尿Ｂ食	糖尿Ｃ食	経管糖尿	潰瘍食	透析
人　　数	5 名	4 名	0 名	2 名	1 名	2 名	1 名	1 名

＜嗜好調査＞

実　施　日　：2021 年 10 月　　対象者: 天寿荘入居者 26 名

結　　果：

- 満足 85%やや満足 15%（前年度：満足 67%やや満足 27%）と前回の嗜好調査と比べ満足度が 6%増加した。「味付け」は 81%が「とても良い・良い」と回答された。
- デザートバイキングは、81%が「とても楽しみ・楽しみ」と回答された。希望のデザートを聞くも、「作ってもらえるだけで十分」「何でも食べる」という声が多く感じた。
- 食事の温度については、100%が「適温である」と回答された。
- コロナ禍で外出・外泊ができない中、イベント食で季節を感じたり、バイキングで選ぶ楽しみを感じたことが満足度の増加に繋がったと考えられる。今後も、嗜好に沿った食事を提供し、楽しみの時間が増えるよう取り組んでいく。

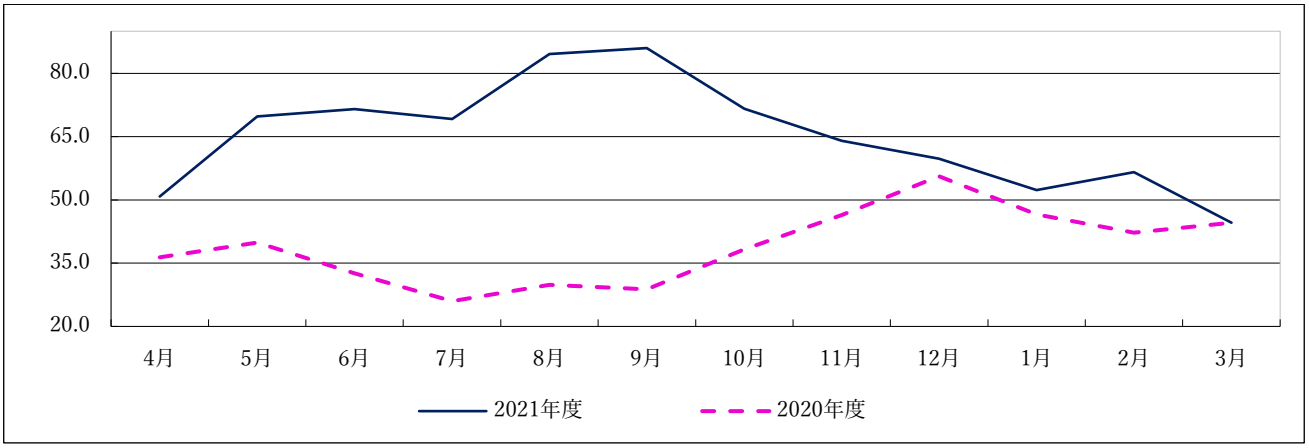
A－２．短期入所生活介護

１．利用状況

	新規利用者数	月平均利用者数
2021 年度	59 名	11.0 名
2020 年度	43 名	6.8 名

２．平均利用率

2021 年度	67.0%
2020 年度	38.9%



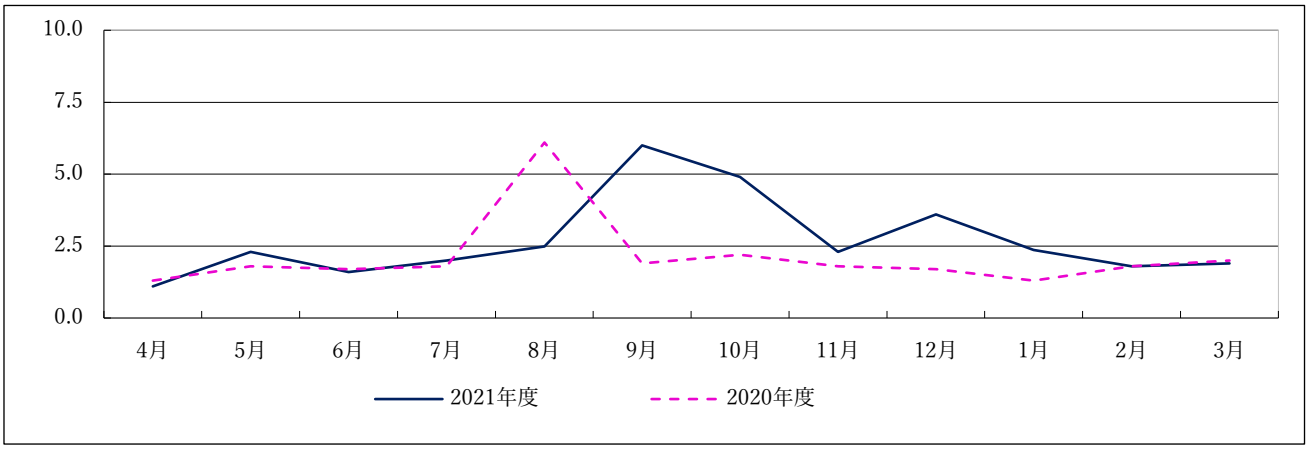
A－３．障害者短期入所

１．利用状況

	新規利用者数	月平均利用者数
2021 年度	なし	2.0 名
2020 年度	なし	2.1 名

２．平均利用率

2021 年度	2.7%
2020 年度	2.1%



B．在宅部

B－1．居宅介護支援課

1．施設目標

＜目標＞	＜達成状況＞
職員のスキルアップを図る。	「生活保護法」について(講師：多久市役所福祉課課長補佐)、「介護保険における医療費控除」について(講師：多久市地域包括支援センター)の研修を実施し、利用者に「生活保護」「医療費控除」の説明をすることができた。
出前講座を継続させる	参加人数 10 名以下、時間 15 分程度、換気を行い、マスク着用、手指消毒をしてもらい出前講座を継続し天寿荘だよりを配布した。 出前講座参加者募集の目的で、感染症対策を記載したチラシを作成し、4 月の市老連理事会で配布して参加者を募った。
新型コロナウイルスの感染対策・災害時の対応	社会福祉法人天寿会新型コロナウイルス感染症対策指針を基に研修を実施し、新型コロナウイルス感染対策における注意点などを再確認した。 新型コロナウイルス感染マニュアルや新型コロナウイルス感染症発生時における事業継続計画用いてシミュレーションを実施した。新型コロナウイルス感染症によるサービス提供に影響はなかった。

2．研修関係

① 外部研修

日 付	研　　修　　名	参加数	場　所
2021/5/20	多久市在宅医療・介護連携推進事業に係る各専門職部会打ち合わせ会	1	多久市中央公民館
6/16、22	介護保険制度改正研修会	1	ガーデンテラス佐賀
6/25	R3 年度第 1 回スキルアップ研修会	2	Web 研修
2022/1/18	R3 年度多久市介護支援専門員研修会	5	Web 研修
2/12	R３年度佐賀県訪問リハ・介護支援専門員共同研修会	1	Web 研修
2/17	R３年度佐賀県在宅医療・介護連携サポート体制強化事業研修会	1	Web 研修
3/23、24	佐賀県主任介護支援専門員フォローアップ研修会	1	ガーデンテラス佐賀

② 内部研修

日　　付	研　　修　　名	参加数
2021/4/20、10/19	新型コロナウイルス感染症について	5・5
5/18、12/14	感染症研修	4・4
6/15、2022/2 月中	身体拘束・虐待防止研修会	4・5
7/27	生活保護について	5
2021/12/15、2022/3/16	ハラスメント研修	2・3
2021/12/21	介護保険における医療費控除について	5
2022/2/15	新型コロナウイルス感染症発生時における事業継続計画に沿ったシミュレーション	5
3 月	認知症研修	5

3．会議

会　　議　　名	内　　容	実　績
居宅ケアマネ会議	品質目標の進捗状況、課の課題の検討、研修復命、事例検討	月１回
チーフ会議	各部門報告、課題検討等	月１回
職員全体会議	ケアハウス、だんらん、天寿荘在宅部合同の集まり、情報収集等	月１回
在宅介護支援センター会議	在宅福祉事業の利用の可否を審議、事例連絡	月２回
地域包括ケア会議	事例検討、ネットワーク会議	月１回
市老連理事会	各老人会健康相談日の日程調整	月１回
多久市在宅医療・介護推進協議会	全体打ち合わせ、各部会分科会、活動実績報告、活動計画報告	年２回

4．委員会

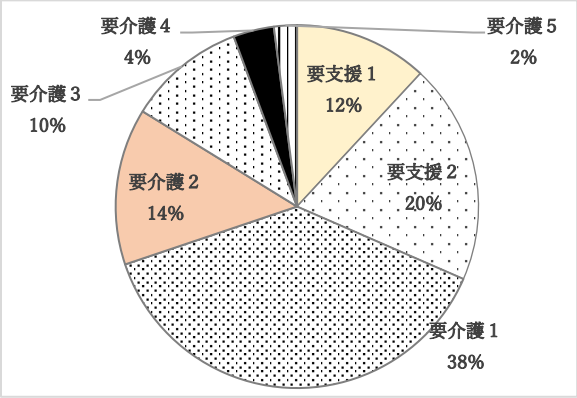
委　員　会　名	内　　容	実　績
安全衛生会議	職員や職場の安全衛生に関すること	月１回
感染症対策委員会	施設内外の感染症発生状況の把握と、感染症対応方法についての検討	月１回
大地・在宅事故防止委員会	是正予防処置報告書の検証・分析・再発防止策の検討	月１回
天寿会研修委員会	研修の企画、実施	不定期

5．給付管理

	2021 年度	2020 年度
総　　数	1,462 件	1,369 件
平均要介護度	1.22	1.14

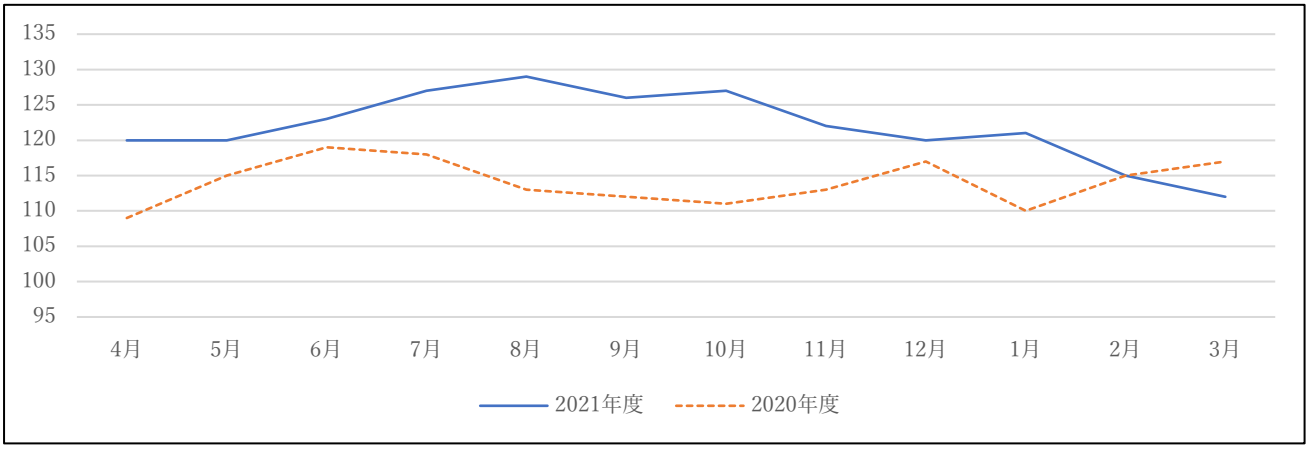
	2021 年度	2020 年度
新規者	47 名	48 名
抹消者	50 名	43 名

6．介護度比率（%）　（割合をグラフのみで）



7．実績件数（月平均）

2021 年度	122 件
2020 年度	114 件



8．アンケート調査

実　施　日：　2021 年 10 月	配 布 数 ：　127 名
有効回答数：　99 名	方　　法 ：　郵送、受け取りは訪問した時

結　　果：

・ ケアマネジャーの対応については、99%が満足された。また、ケアプラン作成時の利用者、家族の希望、要望への配慮も 97%が満足された。

・ 現在は、生活上での困りごとはないが、将来について不安に思われているという意見もみられた。

・ コロナ禍で、家族の面会ができない事や、生活上の制限に対する意見が多くあった。

9．健康管理

＜職員健康診断＞

実　施　日	内　　容	人　数
2021 年 8～10 月	胸部レントゲン、検尿、血圧、身体計測、視力、聴力(35 歳と 4 0 歳以上採血・心電図)	4

B－2．在宅介護支援センター

1．老人クラブ訪問

実 施 状 況	11 か所の老人会定例会に出席	訪問回数（延べ）：　46 回
内　　容	血圧測定・健康相談・医療、介護についての講話	

2．在宅福祉事業

	総合相談	高齢者実態把握調査
2021 年度	903 件	36 件
2020 年度	578 件	34 件

3．相談状況

相　談　内　容	2021 年度	2020 年度
食の自立支援事業	10 件	16 件
生活管理指導員派遣事業	2 件	2 件
げんきアップさー来る	なし	なし
生活管理指導短期宿泊	なし	なし
医療・介護に関すること	784 件	445 件

相　談　内　容	2021 年度	2020 年度
家族介護用品・紙おむつ支給	0 件	1 件
高齢者実態把握	36 件	34 件
緊急通報システム	4 件	5 件
入院・入所に関すること	67 件	75 件
介護保険申請手続き	116 名	92 名

Ｂ－３．通所介護課

１．施設目標

＜目標＞　　＜達成状況＞

事故を前年度より 30%と減らす。	月１回ミーティングで身体機能低下に伴った転倒リスクを検討し、12 件の転倒に関するヒヤリハットを出して利用者のアセスメント及びプランの見直しにつなげた。また、身体の上下肢を動かすメニューを取り入れたレクリエーションや、ジョイサウンドを使った運動を行うことで筋力の維持向上を図った。昨年度転倒事故 5 件に対し今年度は 6 件で、1 件増加となった。
新型コロナウイルス感染症など災害などへの対策を整備する。	感染症対策マニュアルを作成し、研修及びシミュレーションを実施した。新型コロナウイルス感染症による影響はなかったが、新型コロナウイルス感染症など災害への対策を整備できた。
利用者を増やす。	新型コロナウイルス感染症の影響でサービスを休まれることを減らすために、ワクチン接種を呼びかけ、2022 年 3 月末で 83%の方が 3 回目接種を終えられた。見学やお試し利用の募集及び空き状況を発信し、9 名の新規利用につながった。今年度の一日平均利用者数は 13.4 名だった。

２．研修関係

①　外部研修：参加なし

②　内部研修

日　　付	研　　修　　名	参加数
2021/4/27	感染対策（コロナ感染症）シミュレーション研修	7
5/18	感染症について（食中毒・コロナウイルス）	3
10/20	新任職員研修	3
8/18	身体拘束・虐待防止について	2
12/14	感染症（食中毒）について	5
12/15	天寿会研修「ハラスメント」研修	1
2022/01/29	中堅職員の新任職員に対する指導のあり方・他送迎に関して	4
3 月	身体拘束・虐待防止について（各課で動画研修）	6
3 月	認知症について（各課で動画研修）	2
3/16.17.23.24	ハラスメント研修（動画研修）	5

３．実習生受入

日　　付	学　　校　　名	内　　容	人　数
2021/9/8～9/10	日本教育クリエイト　三幸福祉カレッジ	介護実習	1
10/21～10/22	多久高等学校	介護実習	3
11/18～11/19	多久高等学校	介護実習	1

４．設備補修等

内　　容	費　　用
送迎車両（リフト車）ドアロック誤動作修理	18,271 円
デイサービス利用マイクロバスバックモニター修理	35,200 円
合　　計	53,471 円

5．会議

会　　議　　名	内　　容	実　　績
通所介護ミーティング	品質目標の進捗状況、研修復命等、カンファレンス	月１回
チーフ会議０	各部門報告、課題検討等	月１回
多久市在宅医療・介護連携推進協議会通所部会	ちくたくネットの取り組み、部会設立の経緯について	年１回

6．委員会

委　員　会　名	内　　容	実　　績
安全衛生・感染染症対策委員会	職員や職場の安全衛生に関すること。 感染症発生状況の把握と感染症対応方法についての検討	月１回
食の充実委員会	利用者の食の充実に関すること。	月１回

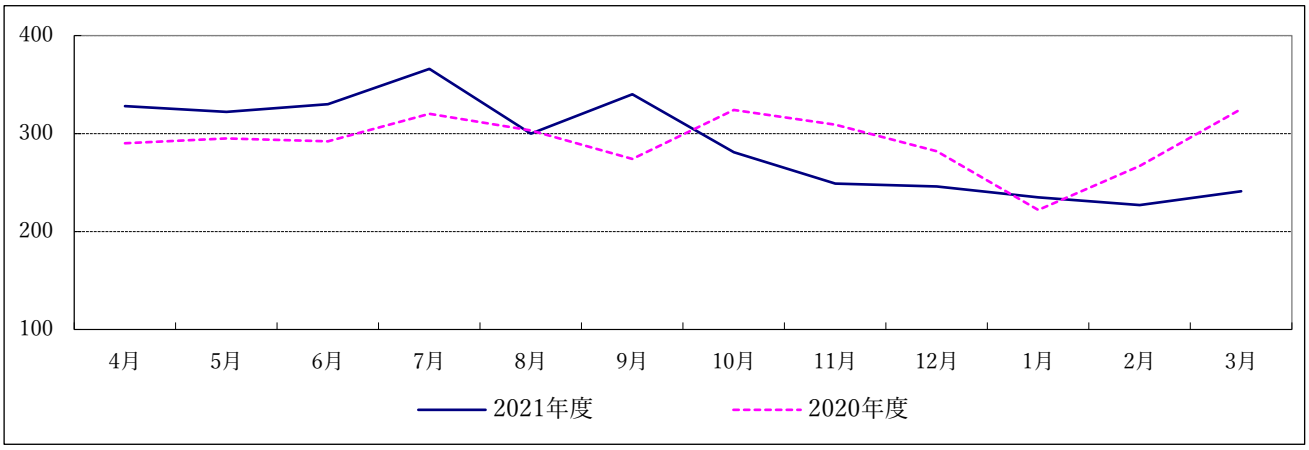
7．利用状況

	実利用者人数		月平均人数		一日平均人数	
	2021 年度	2020 年度	2021 年度	2020 年度	2021 年度	2020 年度
地域密着型通所介護(介護予防含む)	2112 名	3222 名	176 名	268.5 名	8 名	12.6 名
自費デイサービス（要支援のみ）	287 名	228 名	24 名	19 名	1.1 名	0.9 名
介護予防普及啓発事業(多久市委託)	1652 名	1198 名	138 名	99.8 名	32.4 名	26 名
天寿会元気体操教室(さわやかクラブ)	35 名	66 名	3 名	5.5 名	0.7 名	5.5 名

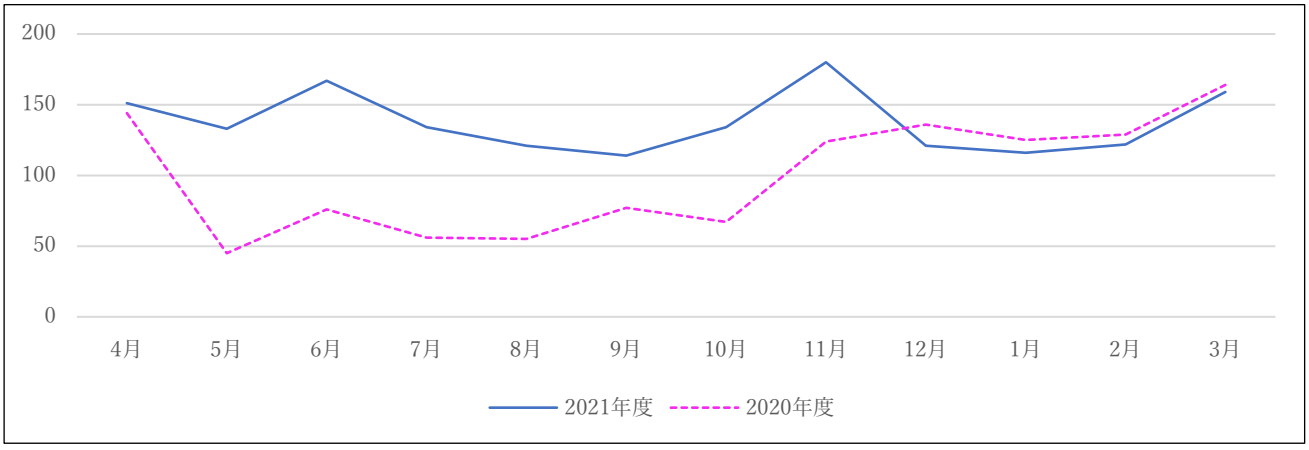
※　介護予防普及啓発事業・・・新型コロナウイルス感染予防の為、５月より午前、午後に分けて開催した。

8．延べ利用者数

＜地域密着型通所介護及び介護予防通所介護＞（自費含む）　平均要介護度：要介護 1.1 、要支援 1.0



＜介護予防普及啓発事業（多久市委託事業）＞



9．アンケート調査≪利用者・家族向け≫

実施日：2021 年 10 月　　方　法　：：配布及び聞き取り

配布数：地域密着型通所介護(介護予防含む) 25 名　　有効回答数：：地域密着型通所介護(介護予防含む) 25 名

介護予防普及啓発事業 41 名　　介護予防普及啓発事業 36 名

結 果 ：

・ 接遇、サービス計画、サービス提供において満足の評価を得た。

・ 食事に対する楽しみが伺えたので、今後は食の充実委員会でリクエストメニューが反映できるように取り組む。

・ レクリエーション・機能訓練等の活動も満足の評価を得た。ゲームは楽しく元気が出ると回答された方が多く、体を使い競い合う事が刺激になっていると思われる。

・ コロナの影響で活動等に制限をかけざるを得なかったが、もっと近い距離やみんなで歌を歌うなどの活動を希望される方もあった。

・ 自宅の生活に不安がある方は前年 13 名から 6 名に減少したが、物忘れが進んだと回答された方が 3 名あった。日常生活動作や脳トレーニングに取り組むことで認知予防に繋がったと思われる。

・ サービス計画書は、身体機能に応じたサービスを実施しているとの評価を得た。気づきなどを伝達してもらえると回答が多かった。

《介護予防普及啓発事業》

・ 職員の対応や体操について満足の評価を得た。

・ コロナ対策のために、午前中に実施していた体操を午前・午後の 2 部制で実施することにしたが、希望通りの参加につながらなかったとの意見があった。午前・午後の入れ替えを行うなど検討をしていくことにした。

10. 健康管理

① 職員健康診断

実　施　日	内　　容	人　数
2021 年 8～10 月	胸部レントゲン、検尿、血圧、身体計測、視力、聴力(35 歳と 4 0 歳以上採血・心電図)	6

② 新型コロナウイルス感染　職員 1 名（家庭内感染）

Ｂ－４．訪問介護課

１．施設目標

＜目標＞	＜達成状況＞
新型コロナウイルス感染症に対する知識と適応力を身につける	新型コロナウイルス感染症対策指針、介護職員のための感染対策マニュアル、事業継続計画を基に、研修会やシミュレーションを行った。また、毎月１回感染症委員会を開催し、感染対策などの検討を行った。新型コロナウイルス感染症への対応でサービスに影響は出なかった。
稼働率を前年度より10%アップさせる	毎月ヘルパーの空き状況を関連する事業所（多久市地域包括、居宅介護支援事業所等）に提供した。また、利用者情報を収集するために、ケアハウス大地やだんらんの職員に声掛けやケアハウス大地やだんらんの利用者向けのチラシを配布した。チラシを見て、ケアハウス大地より４名自費利用したいと希望があった。 前年度より稼働率が７％アップした。
災害発生時の体制を構築する	インターネットや行政等から情報を収集し、災害時における事業継続計画(BCP)を作成した。

２．研修関係（内部研修）

日　付	研　　修　　名	参加数
2021/4/20	新型コロナウイルス感染対策について	6
5/18	感染症（コロナウイルス）について	6
6/22	身体拘束について・虐待防止について	6
7/20	介護の言葉遣いについて	6
8/24	緊急時の対応について	6
8/18	身体拘束廃止について	6
9/14	緊急時の対応について	6
10/19	新型コロナウイルス感染対策についてのシミュレーションについて	6
11/16	プライバシー保護について	6
12/14	感染症（食中毒）について	7
12/15	天寿会研修「ハラスメント」研修	1
2022/2/25	身体拘束について（動画視聴）	6
3/15	新型コロナウイルスシミュレーションについて	7
3/23	ハラスメント研修	5
3/26	認知症研修（動画視聴）	6

３．実習生受入

日　　付	学　　校　　名	内　　容	人　数
2021/8/25～27	佐賀女子短期大学　福祉とｿｰｼｬﾙｹｱｺｰｽ２年	居宅介護実習	3
9/13～14	日本教育クリエイト　三幸福祉カレッジ	介護職員実務者研修	
2022/3/7～11	西九州大学　社会福祉学科３年	介護実習	1

4．会議

会　　議　　名	内　　容	実　　績
全体会議（施設・在宅）	各課からの連絡事項、研修復命等	月１回
チーフ会議	各部門報告、課題検討等	月１回
ヘルパー会議	利用者状況の把握とサービス内容の確認。各委員会からの伝達事項等	月１回
在宅介護支援センター会議	在宅福祉事業の利用の可否を審議、事例連絡	月２回

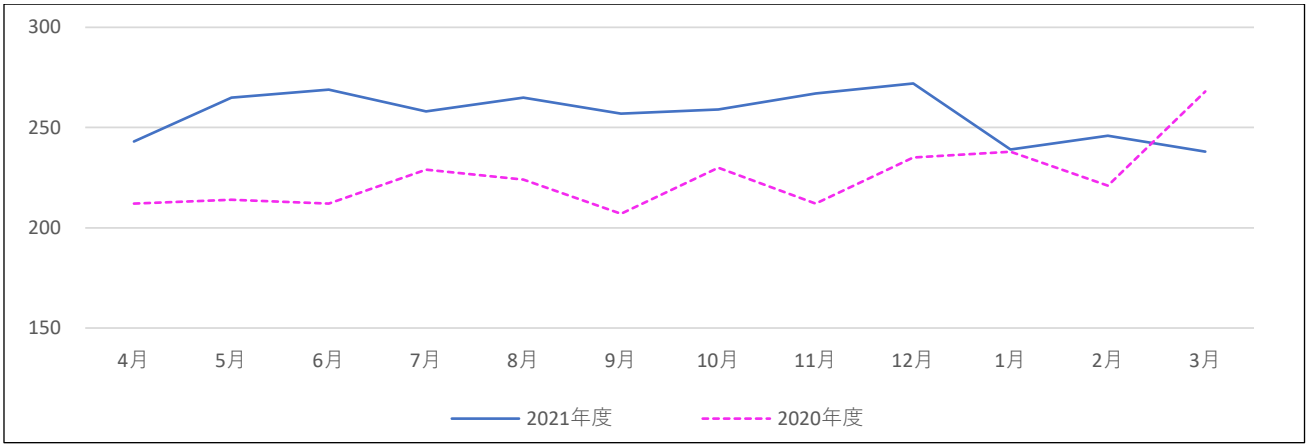
5．委員会

委　員　会　名	内　　容	実　　績
大地・在宅事故防止委員会	是正予防処置報告書の検証・分析、再発防止策の検討	月１回
身体拘束廃止委員会	身体拘束者の現状確認と拘束解除に向けた検討。	３か月ごと
虐待防止委員会	職員に対し虐待防止のための研修を定期的に実施する。	３か月ごと
感染症委員会	感染症発生状況の把握、対応方法についての検討	月１回
安全衛生委員会	職員や職場の安全衛生に関すること	月１回

6．サービス利用状況

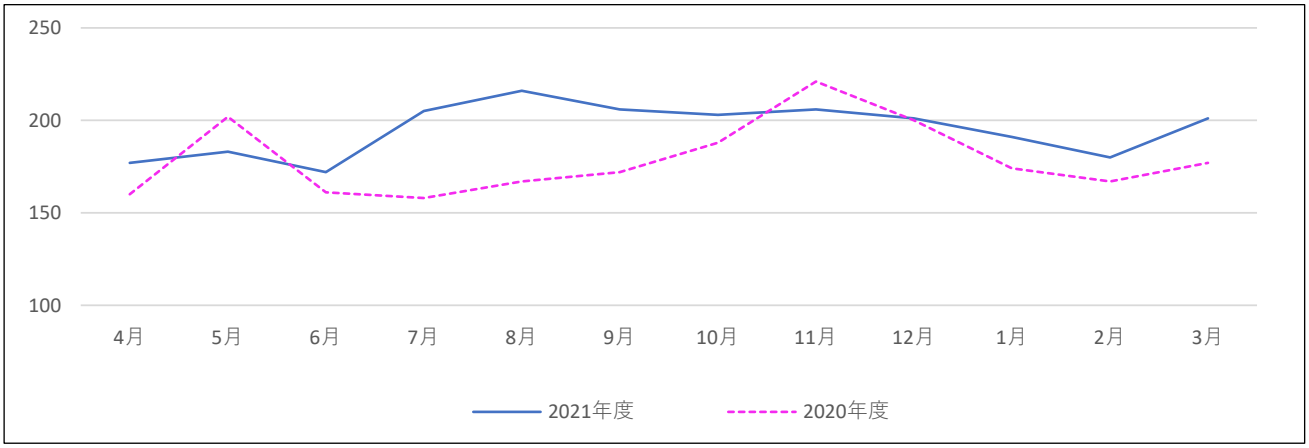
①　訪問介護　（延べ派遣回数をグラフで）

	実利用者（月平均）	派遣総回数	派遣回数（月平均）	平均要介護度	新規者	抹消者
2021 年度	19.9 名	2,813 回	234 回	1.6	９名	２名
2020 年度	15.3 名	2,702 回	225 回	1.6	７名	５名



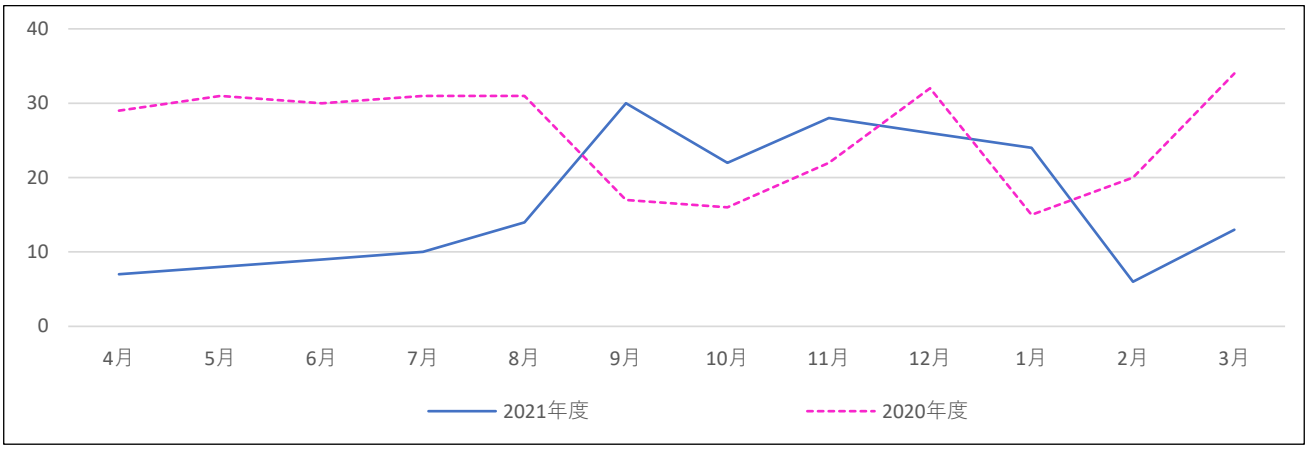
②　介護予防訪問介護（総合事業）　（延べ派遣回数をグラフで）

	実利用者（月平均）	派遣総回数	派遣回数（月平均）	平均要介護度	新規者	抹消者
2021 年度	24.7 名	2,341 回	195 回	3.4	７名	４名
2020 年度	24.5 名	2,147 回	180 回	0.7	７名	６名



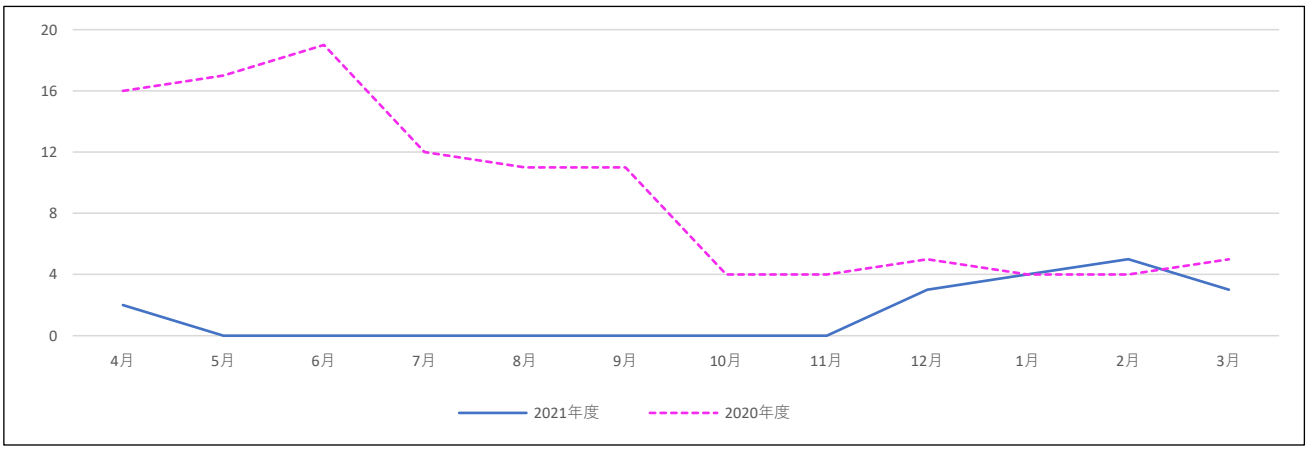
③　居宅介護（障害者向けサービス）　　（延べ派遣回数をグラフで）

	実利用者（月平均）	派遣総回数	派遣回数（月平均）	新規者	抹消者
2021 年度	1.83 名	197 回	197 回	1 名	1 名
2020 年度	1.4 名	225 回	18.8 回	なし	なし



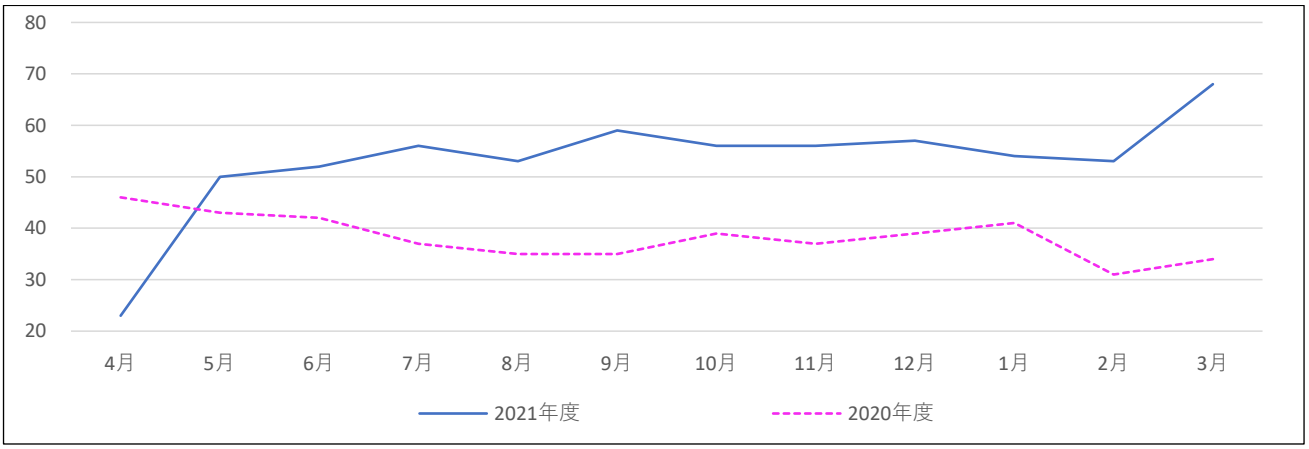
④　生活管理指導員派遣事業　　（延べ派遣回数をグラフで）

	実利用者（月平均）	延べ派遣回数	派遣回数（月平均）	新規者	抹消者
2020 年度	1.75 名	112 回	9.3 回	なし	3 名
2021 年度	0.5 名	17 回	1.4 回	2 名	2 名



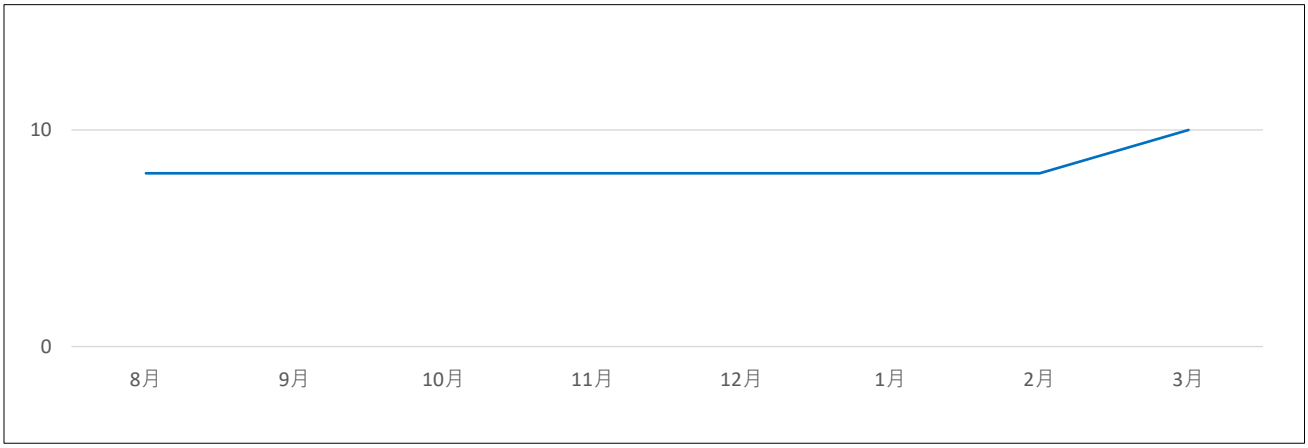
⑤　自費利用　　（延べ派遣回数をグラフで）

	実利用者（月平均）	派遣総回数	派遣回数（月平均）	新規者	抹消者
2020 年度	5.3 名	459 回	38.3 回	2 名	4 名
2021 年度	8.4 名	637 回	53.1 回	7 名	2 名



⑥　事業所内移動等支援業務　　（延べ派遣回数をグラフで）2021 年 8 月開始

	実利用者（月平均）	派遣総回数	派遣回数（月平均）	新規者	抹消者
2021 年度	1 名	66 回	8.25 回	1 名	なし



7．アンケート調査

実　施　日：　2021 年 10 上旬　　配　布　数　：　５０名
有効回答数：　４９名※１名入院中　　方　　法　　：　配布および聞き取り
結　　果　：

・　満足度は 95%以上あり、現在のサービス提供を継続していく事が必要だと感じた。
・　前年度に比べ、4%の方が「ヘルパーに話や相談事をしにくい」と答えられており、「話をしやすい」と答えられた方の中にも、「人によって話しやすい人と話しにくい人がいる」と複数の回答があった。
・　「話しやすい環境作り」「話しやすい声掛けの仕方」等の研修を行い、訪問するヘルパーによって個人差がないようにしていく。
・　全体を通して、文字で記入される事が難しくなられている。記入出来ないわけではないが、文字を書くことが負担になられている方が多く見られた。来年度は、項目を決めて、選択方式にしていく。意見を記入したい方の為に、記入欄も設けていく。

8．健康管理

＜職員健康診断＞

実　施　日	内　　容	人　数
2021 年 8～10 月	胸部レントゲン、検尿、血圧、身体計測、視力、聴力(35 歳と４０歳以上採血・心電図)	7

Ｂ－５．認知症対応生活介護課

１．施設目標

＜目標＞　　＜達成状況＞

職員間の意見が反映されやすい職場環境を作る。	グループホーム会議の方法を検討し、職員が意見を言いやすい会議にした。事前に議案を配布し、欠席予定者にはデスクネッツにて事前の意見を求めた。全ての職員が意見を出すことができ、延べ15名の利用者のケアプランに意見を反映できた。
新型コロナウイルス禍においても利用者の活動を増やすことができる。	利用者の希望に応じたおやつの提供やガーデニングで野菜や花を育てる行事を実施した。下半期は、初詣やドライブなどの外出支援ができた。また、家族にも活動への参加や不安時などの対応等支援をお願いし、８名全員のケアプランに家族の支援内容を記載することができた。
グループホームの職員として必要な知識を学び職員のスキルアップを図る。	グループホーム大地の運営方針及び制度、アセスメント作成及びケアプランについて研修を行い、全職員が担当利用者のアセスメントの作成ができるようになった。新任職員については、計画作成担当者と一緒に考えながらアセスメント作成が出来た。
４.地域に向けた啓発活動の充実を図る。	多久市立東原庠舎中央校５年生、７年生、多久高校２年生を対象に認知症サポーター養成講座を行った。また、市役所と一緒に多久高校２年生に対して認知症についての授業を行った。居宅介護支援課が行っている出前講座については、コロナ対策の為中止が多く参加できなかった。

２．研修関係（内部研修）

日　　付	研　　修　　名	参加数
2021/5/19	グループホームの制度について　グループホームの方針	5
5/19	感染症について（食中毒・コロナウイルス）	5
8/18	身体拘束・虐待防止について	5
8/19	緊急時の対応について	5
12/14	感染症（食中毒）について	5
12/15	天寿会研修「ハラスメント」研修	1
2022/2/12	身体拘束・虐待防止について	7
3/16	認知症について（動画視聴）	7
3/18	リスクマネジメントについて	7

３．設備補修等

内　　容	費　　用
台所蛇口修理（佐電工）	37,000円
浴室暖房・換気扇修理（三菱電機ビルソリーションズ会社）	75,000円
Neos＋Care（センサーユニット１台、iPod touch2台）無線LANアクセスポイント増設　※	1,177,000円
合　　計	1,289,000円
※　佐賀県介護現場における先進機器導入支援事業補助金	802,000円

４．会議

会　　議　　名	内　　容	実　績
グループホーム会議	品質目標について、業務について、利用者について、課題検討等	月１回
チーフ会議	各部門報告、課題検討等	月１回
全体会議（大地・在宅・だんらん）	各課からの連絡事項、研修復命等	月１回

5．委員会

委　　員　　会　　名	内　　容	実　績
身体拘束廃止委員会	身体拘束者の現状確認と拘束解除に向けた検討	3ヶ月に1回
大地・在宅事故防止委員会	是正予防処置報告書の検証・分析、再発防止策の検討	月1回
感染対策委員会	感染症発生状況の把握と、感染症対応方法についての検討	月1回
安全衛生委員会	職員や職場の安全衛生に関すること	月1回

6．サービス利用状況

①　性別・年齢区分・平均年齢　　(2022年3月31日現在)

	人　員	最　高	最　低	平　均　年　齢	
男　性	1　名				88　歳
女　性	7　名	91　歳	81　歳	88　歳	

②　介護度別利用状況　　(2022年3月31日現在)

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	合　計
2021年度	3名	3名	1名	1名	8名
2020年度	4名	2名	2名	0名	8名

③　利用者異動状況

＜入退所＞

	総　数	月平均
入所	4名	0.3名
退所	4名	0.3名

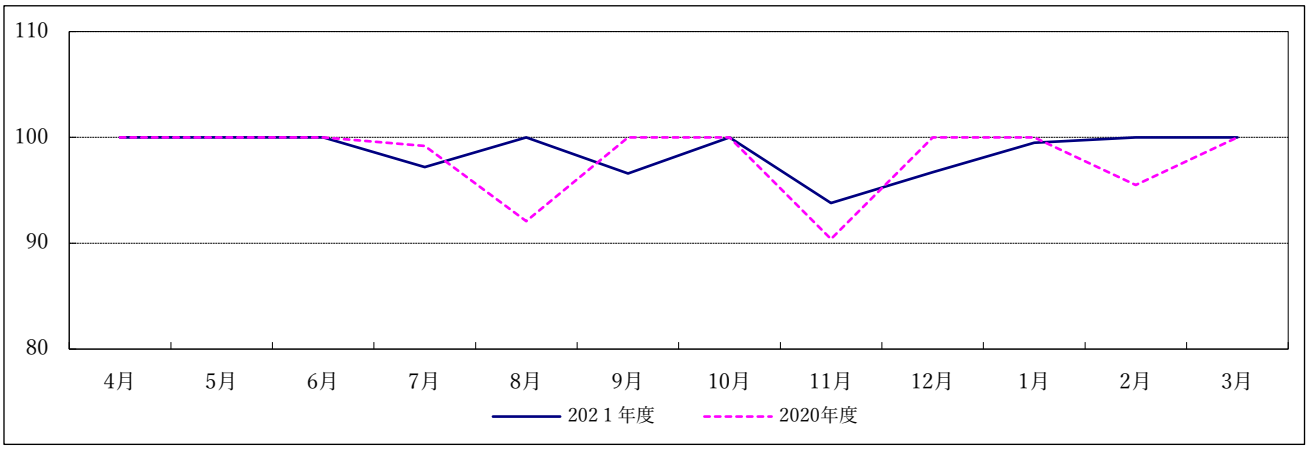
在所率（%）	99.6%
平均在所期間	632日

＜退所理由＞

	死　亡	終末帰宅	入　院	他施設へ	在宅復帰	合計
2021年度	0名	0名	1名	3名	0名	4名
2020年度	0名	0名	3名	1名	0名	4名

④　利用率（月平均利用率）

2021年度	98.7%
2020年度	98.1%



7．家族懇談会：新型コロナウイルス感染予防のために未実施

8．運営推進会議　（参加者：地域包括支援センター、民生委員、家族代表、常務理事、管理者・職員）

※新型コロナウイルス感染予防のために資料配布のみ

実　施　日	内　　容	参加者数
2か月に1回	利用者状況・連絡事項、事業計画報告・アンケート結果	7名

9．行事・地域交流

実 施 日	内　　容	実 施 日	内　　容	実　施　日	内　　容
4/24	ガーデニング	12/12	クリスマス会	2/3	節分
5/29	おやつ作り・藁かご作り	12/26	年賀状書き	2/19	誕生会
8/6	暑中見舞い作り	2022/1/1	新年会	3/18	誕生会
8/8	誕生会・夏祭り	1/2	書初め		
11/12	ドライブ	1/8	初詣・三社参り		

10. 健康管理（健康診断）

＜入所者＞

実　施　日	内　　容	人　数
2021年4月	胸部レントゲン、心電図、血液検査	8
10月	胸部レントゲン、心電図、血液検査	8

＜職員＞

実　施　日	内　　容	人　数
2021年8～10月	胸部レントゲン、検尿、血圧、身体計測、視力、聴力(35歳と40歳以上採血・心電図)	4
2022年3月	胸部レントゲン、検尿、血圧、身体計測、視力、聴力	4

11. アンケート調査

実　施　日：2021年10月　　配 布 数 ：　8通

有効回答数：8通　　方　　法 ：　郵送によるアンケート調査

結　　果 ：

全体的に満足の意見が多かった。コロナ禍での「利用者の状況報告」についても満足の評価を得た。

- 新型コロナウイルス感染対策についても「満足」の評価を得た。1件制限が厳しすぎるとの意見があった。
- LINEを通じて連絡をとる家族が増え、日常の様子や行事のたびに写真を送ることで家族も喜ばれていることがわかった。
- ホームページは毎月の更新ができておりほとんどの家族が見えられていることがわかった。
- インターネットや送付している広報誌を見られていない家族もいることがわかった。今後はカンファレンス、面会時に写真を交えて生活の様子を伝えていく。

12. 第三者評価（地域密着型サービス外部評価）

実　施　日：　2022年2月　　実施機関：　佐賀県社会福祉協議会

結　　果（総評）

事業所が属する法人は、高齢化社会と向き合っている行政側にとっても頼りになる存在である。市内では特養や老人保健施設、有料老人ホーム、またケアハウスやグループホームを運営しており、様々な地域ニーズに応えている。

そのような法人傘下にあって、事業所では認知症に関する情報を発信するなど理解を深めてもらう一翼を担っている。

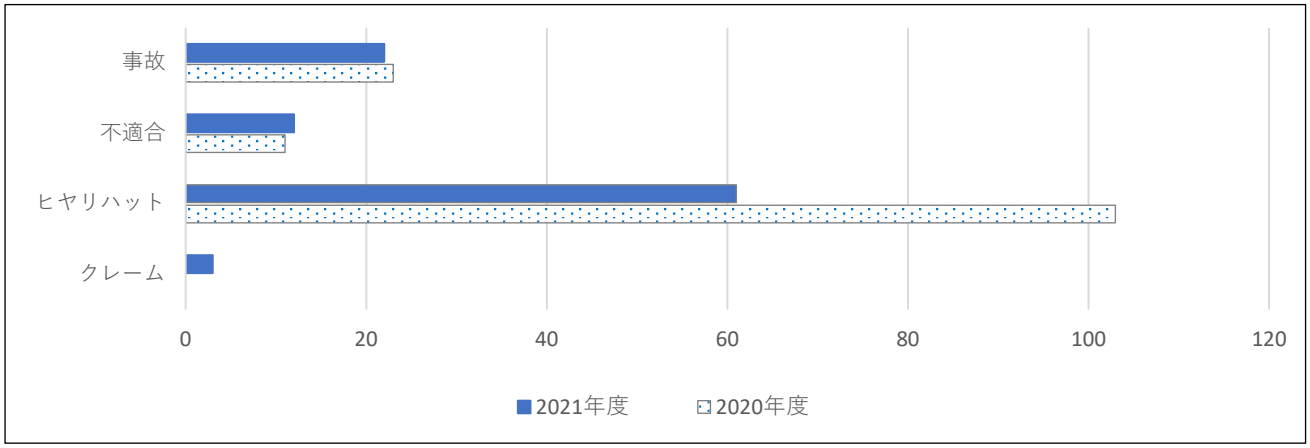
また職員間では当日のメンバーをみて役割を分担し、得意・不得意をカバーし合っているが、チームワークの良さが垣間見える内容である。更に業務へのパソコン導入によって効率化が図られ、厨房での一括調理による空き時間増もあり、利用者とのコミュニケーションにもゆとりが窺える。

【在宅部全体】

是正予防処置報告書集計

（在宅部）

	事故	不適合	ヒヤリハット	クレーム
2021 年度	22	12	61	3
2020 年度	23	11	103	0



Ⅲ．ケアハウス大地

事業概要

1．新型コロナウイルスの感染対策として、外出行事やクラブ活動の中止、面会の中止（1 回目：4 月 15 日～7 月 20 日　2 回目 8 月 7 日～11 月 5 日　3 回目：1 月 11 日～面会中止継続中）を昨年度に引き続き継続した。面会が可能な期間は、アクリル板越しの面会やウェブ面会を行った。

誕生会などの行事は密をさけるため各階で実施した。また、全職員にゾーニングやガウンテクニック等、館内での新型コロナウイルス発生に備え研修を行い、新型コロナウイルスにおける事業継続計画を作成した。

2．平成 29 年度より活動を開始した入居者のボランティア活動（希望者のみ 20 名弱参加）は 4 年目を迎え、配膳・下膳等の手伝いを中心に実施された。また、レクリエーションの時間には、雑巾を作られ地域の高校や保育園に贈呈を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で延期した。これまでの取り組みを令和 3 年 9 月に九州老人福祉施設職員研究大会で発表し優秀賞を受賞した。また令和 4 年 1 月には、全国老人福祉施設研究会議（鹿児島会議）で発表し、奨励賞を受賞した。

3．認知症で、自分で動くことのできる転倒リスクの高い方が徐々に増え、転倒事故も増加傾向にあるため、佐賀県先進機器導入支援事業費補助金を活用し、介護ロボット（見守り支援）Neos＋Care（ネオスケア）を 3 台導入した。転倒リスクの高い方へ使用し転倒事故を減らしていく。

1．施設目標

＜目　標＞	＜達成状況＞
ワクチン接種の援助を行う。	全入居者を対象に、ワクチン接種の説明会を実施し、ワクチンの必要性や副反応等のリスクについて理解を得た。多久市や病院と連携し、入居者、職員のワクチン接種は 3 回目までが完了した。入居者 1 名については、アレルギー体質のため家族や病院と相談し接種を見合わせたが、その他の入居者はワクチンを接種することができた。
コロナ禍のヘルプ体制を構築する。（ケアハウス・グループホーム・デイサービス・ヘルパー・だんらん）	4 月より毎月、大地建物内の責任者会議を実施し、ヘルプ体制について検討した。また、グループホーム⇔ケアハウス。デイサービス⇔居宅。だんらん⇔ケアハウス。ヘルパー⇔デイサービス、ケアハウスなどのヘルプ体制が確立でき、新型コロナウイルス感染対策マニュアルに明記することができ、コロナ禍のヘルプ体制を構築できた。
業務改善を行い、働きやすい職場を作る	4 月に業務改善委員会を設置し職員の業務量をすべて均等に割り振り、マニュアルを作成した（日勤・夜勤・早出・遅出・2F、3F、4F、16 時業務）。職員へのアンケートで「働きやすい環境であるか」100%、「意見の言いやすい環境であるか」67%という結果となった。働きやすい環境は提供できているが、意見を言いやすい環境となるためには、話す時間を設けること等工夫が必要であるため、今後は面接以外にも職員の意見を聞く時間を設けていく。
コロナ禍の制限の中で、楽しみを提供する。	コロナ対応を行いながら、毎月誕生会や出前の日を実施した。また、おやつ作りやお茶会、スイーツ会（不二家のケーキ）、ドライブ、お楽しみ会、クリスマス会、新年祝賀式・初詣、花見などの行事を実施した。4 月からは、毎週月曜日に喫茶店を開催し、毎回 15 名から 20 名の方が参加された。入居者へのアンケートでは、91%の方が満足していると回答された。。
既存設備の使用状況を把握する。	既存設備の使用状況を把握するため、固定資産台帳（備品・車両・建物等）をもとにリストアップすることができ、既存設備の使用状況の把握につながった。

2．研修関係

①　県内研修

日　　付	研　　修　　名	参加数	場所
2022/2/14～15	リスクマネジャー養成講座(初級)	1名	Web 研修

②　施設内研修

日　　付	研　　修　　名	参加数
2021/4/19	接遇研修	16
5/18	感染症研修(ｺﾛﾅｳｲﾙｽ変異株について)	16
5/28	高齢者の身体的特徴について	15
6/15	高齢者虐待防止・身体拘束・虐待防止について	17
7/12	防災について(自然災害等を含む)	12
9/21	感染症対策について	15
10/29	緊急時の対応について(GH と合同)	13
12/14	感染症について(食中毒)	17
2022/1/11.14.17	コロナ対策について	15
2/22	高齢者虐待防止・身体拘束・虐待防止について	16
3/16.17.23.24	ハラスメント研修	16
3/24	認知症について	16

3．設備補修等 (10 万以上)

日　付	内　　容	費　　用
2021 年 7 月	居室エアコン６台	627,000 円
8 月	エレベーター基盤交換・ブレーキ組立取替	662,200 円
9 月	給水加圧ポンプ修理	495,000 円
9 月	１階浴室系統ファンコイルユニット用自動制御機器取替	242,000 円
10 月	エレベーター半導体ユニット取替	143,000 円
10 月	グリストラップフィルター交換	193,930 円
10 月	受水槽内劣化部修理	660,000 円
10 月	サテライト厨房休憩室エアコン取替	275,000 円
11 月	エレベーター２号機保護装置取替	316,800 円
2022 年 1 月	センター厨房用ロボクープブリクサー3D　3.7 リットル	206,800 円
1 月	２階ろ過機昇温用電動三方弁取替	159,500 円
2 月	受水槽電磁弁交換	110,000 円
2 月	DELL 製ノートパソコン１台(事務所用)	121,000 円
3 月	LED 取替工事	15,400,000 円
3 月	Neos＋Care（センサーユニット３台、iPod touch２台） Neos＋Care　サーバー　※ 無線 LAN アクセスポイント増設	1,818,960 円
	合　　計	21,431,190 円
	※　佐賀県介護現場における先進機器導入支援事業補助金	1,238,000 円

4．活動状況

①　行事地域交流

実　施　月	内　　容
第１日曜水曜日	ドラッグストアモリへ買い物代行（R3.4～7 月…第１日曜日、R3.8～第１水曜日）
毎週水曜日	買い物代行：ダイレックス（R3.8 月）、業務スーパー多久店（R4.2 月～）、クガ商店 R4.1 月まで）
毎月第２火曜日	誕生会（食事と出し物）各階で実施：プレゼント：高品質トイレットペーパー500 円相当）
毎週月曜日	喫茶店：20 円でコーヒーの販売
毎週水曜日	のんきー広場：参加者がやりたいことを自由に選択できるようにし学習プリント、塗り絵、カレンダー作りを思い思いに楽しまれた。
毎週木曜日	web 元気体操（講師：前田勝子先生）：　20～25 名の参加。各階で実施。ストレッチやチューブを使った体操、歌やボールを使い楽しみながら体操
月１回	出前の日
月１回	移動美容室（コロナ感染予防により中止月あり）

実施日	内　　容
2021/4/14	新型コロナワクチン説明会
4/20	さくらのオムレット作り（大地・グループホーム合同）
5/21	お茶会
8/3	ドラッグストアモリ多久店へ買い物
8/10	フルーツポンチ作り
10/12、13	業務スーパー多久店へ買い物
11/2	お楽しみ会
12/14	クリスマスケーキ作り
12/24	クリスマス会
2022/1/6	新年祝賀式
3/4	焼き芋会

実施日	【バスハイク】	参加数
2021/8/24	多久市内ドライブ	9 名
8/25	多久市内ドライブ	9 名
10/26	多久市内ドライブ(江北～南多久)	13 名
11/22	紅葉見学（雄淵雌淵公園）	27 名
12/3	ドライブ（川古の大楠公園）	16 名
2022/1/5	多久聖廟へ初詣	19 名

※クラブ活動（川柳会・書道・舞踊会・カラオケ）は新型コロナウイルス感染予防のため中止

②　入居者のボランティア活動

・　佐賀県サポーティア事業１名　※

・　施設のボランティア制度 20 名（たまったポイントで日用品と交換）

活動内容：食事の際のお茶入れ・配膳・下膳。駐車場の除草作業。近隣の保育園等に寄贈するための雑巾作り等

※　佐賀県サポーティア事業は、佐賀県に登録をし、ボランティア実施ごとにスタンプを押し溜まったポイント相当の現金と交換できるシステム。

③　家族懇談会：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

④　会議

会　議　名	内　　容	実　績
職員会議	連絡事項や業務の中での気付き、業務改善について話し合った。	月１回
職員全体会議	ケアハウス・だんらん・天寿荘在宅部・栄養課の職員が集まり、情報交換。	月１回
ヴィラ梅光・大地連携会議	ヴィラ梅光と定期的な情報交換。新型コロナウイルスの感染対策、看護師業務やフェイスブックページ開設に向けて検討。	年６回
グループホーム	グループホーム大地と定期的な情報交換。看護業務やグループホームへのヘルプ	年６回

連携会議	体制について検討。	
カンファレンス	ケアプランの検討	年 90 件

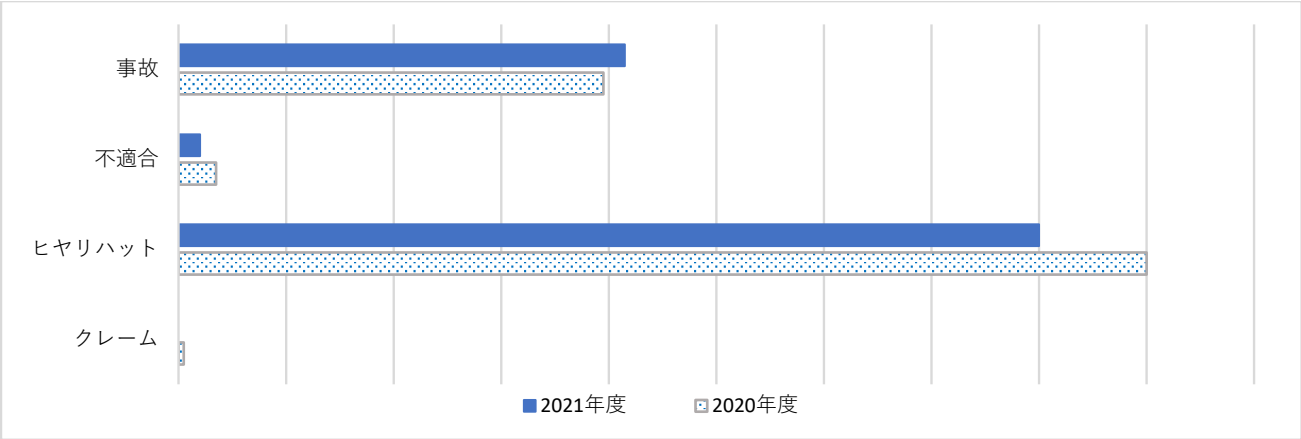
⑤　委員会活動

委　員　会　名	内　　容	実　　績
感染症対策委員会	新型コロナウイルス、インフルエンザ、食中毒、施設内の環境衛生等をテーマに検討した。職員には会議で情報伝達した。また、新型コロナウイルス流行に伴い、職員出勤時の検温、利用者の面会の中止、外出の中止等対策を検討した。	月 1 回
安全衛生委員会	職員の健康状態を確認し、健康保持の対策について検討した。 労災事故や定期健康診断について情報共有を行い、原因及び再発防止対策について検討した。	月 1 回
大地研修委員会	年間研修計画を作成し、大地、在宅部、だんらん建物内で行う研修も含めて実施した。また、天寿会で実施する研修についてもケアハウス職員へ伝達を行う。計画以外でもケアハウスで抱える問題を改善できるよう研修を企画し実施した。	月 1 回
リスク委員会	発生したヒヤリハット・事故・不適合の分析を行った。特にリスクの高い入居者などテーマを絞りヒヤリハット強化月間を呼びかけた。入居者や家族に対しても転倒リスクの説明を行い、防げない事故について理解を得た。	月 1 回
食の充実委員会	食事巡回で得た入居者からの意見や出前希望に対し検討した。出前先を増やしたり味付けや提供方法の改善に繋げる事ができた。また、食事に対する要望は多数あるため可能な限り実現できるよう委員会で検討をしていく。	月 1 回
接遇委員会	職員の接遇向上に向け対策を検討し研修を実施した。また、職員が余裕を持って業務に取り組めるよう、業務改善、省力化等の検討を行った。	月 1 回
自立支援 プロジェクト	入居者の生きがい作り支援をテーマにボランティアへ参加を促した。実施している活動の見直し、入居者間トラブルなどの対応について検討した。また、菜園クラブはグループホームと合同で実施した。	月 1 回

⑥　事故防止

事故・不適合・ヒヤリハット・クレーム報告書提出件数

	事故	不適合	ヒヤリハット	クレーム
2021 年度	83	4	160	0
2020 年度	79	7	180	1



5．サービス利用状況

① 性別・年齢区分・平均年齢　（2022 年 3 月 31 日現在）

	人　員	最　高	最　低	平　均　年　齢	
男　性	12名	98歳	71歳	86.6歳	86.4歳
女　性	37名	105歳	67歳	88.2歳	

② 介護度別入居者状況　（2022 年 3 月 31 日現在）

	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
2021 年度	10 名	9 名	12 名	11 名	3 名	3 名	1 名	0 名
2020 年度	7 名	10 名	11 名	15 名	1 名	4 名	1 名	0 名

③ 利用者異動状況

＜入退所＞

	総　数	月平均
入　　所	15 名	1.25 名
退　　所	16 名	1.25 名

在　　所　　率	97.5%
平均在所期間	3.4 年

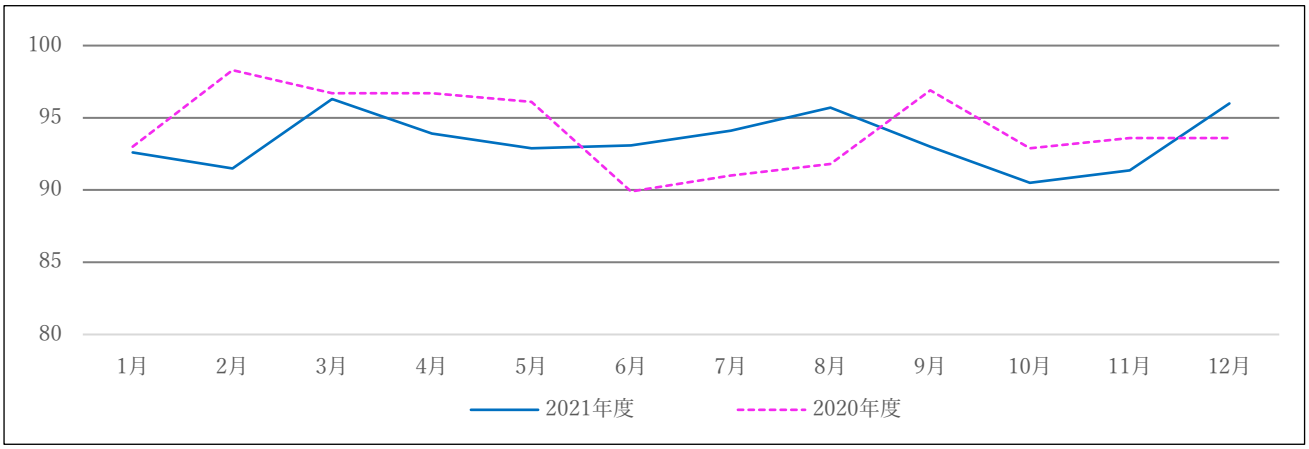
平均利用率

2021 年度	93.2%
2010 年度	94.2%

＜退所理由＞

	死　亡	入　院	他施設へ	在宅復帰
2021 年度	2 名	4 名	10 名	1 名
2020 年度	1 名	6 名	6 名	1 名

④ 利用率



⑤　アンケート調査

実　施　日：2021年１１月８日～１１月１４日
対　象　者：入居者46名　　有効回答数：　46名（回収率100%）
方　　法：無記名でアンケート箱に回収。聞き取りを希望された39名は職員で聞き取る。
結　　果：

・ 職員の印象について、前年度と比べると言葉づかい 91%→83%(-8%)挨拶 93%→85%（-8%）笑顔 91%→81%（-10%）身だしなみ 93%→87%（-6%）と前年度より全体的に満足度が下がっているが、どの項目も80%以上を維持できた。新型コロナウイルス対策のため、買い物代行等業務量が増えたことも原因の一つと考えられる。余裕を持ち入居者に接することができるよう業務改善に努めたい。
・ コロナ禍で実施してほしい行事については、「ない」の回答が61%、「ある」の回答が26%（無回答13%）だった。「ある」の意見の中には、買い物やカラオケ、外食等コロナ禍では実施が難しいものもあったが、軽めの体操や散歩がしたいとの意見はレクリエーション等で対応していく。
・ コロナ禍で実施しているweb元気体操（参加者23名）については、webの利用に87%が満足と回答された。実施時間については、90分は長いとの回答が87%。個別意見として40分程度を望まれる意見が多かった。今後は、講師とも実施時間や方法について検討する。

⑥　健康管理（定期健康診断）

＜入所者＞

実　施　日	内　　容	人　数
年間を通し	かかりつけ医での各種検査	65名

＜職員＞

実　　施　　日	内　　容	人　数
2021年8～10月	胸部レントゲン、検尿、血圧、身体計測、視力、聴力(35歳と４０歳以上採血・心電図)	24名
2022年3月	胸部レントゲン、検尿、血圧、身体計測、視力、聴力	12名

⑦　栄養管理

＜食事形態＞

形　　態	普通A食	普通B食	普通C食	ミキサー食
人　　数	31名	11名	6名	2名

＜行事食＞

実　施　日	内　　容
2021/4/1	花見御膳
5/5	端午の節句膳
6/15	あじさい御膳
7/7	七夕膳
8/10	麺バイキング（盛り合わせ）
8/24	センター厨房主催イベント食（中華）
9/17	敬老祝膳

実　施　日	内　　容
12/25	クリスマス
12/31	年越しそば
2022/1/1	おせち料理
1/7	正月会席、七草粥
2/2	巻き寿司(節分)
2/13	バレンタインデーデザート
3/1	ひな祭り(ちらし寿司)

＜市場調査＞

実 施 日　：2021年11月17日	対　　象　：野菜、魚、肉
結　　果　：今回調査した店舗すべてにおいて、作業場及び店頭売りの衛生面、温度管理、従事者の服装は適切に管理されており取引に影響を及ぼす事柄はなかった。今後も取引を継続する。	

＜嗜好調査＞

実　施　日：2021年10月	対　象　者：ケアハウス大地入居者
有効回答数：36名（80%）	方　　法：記入方式と記入できない方は聞き取り方式

結　　果：

・ 味付けについて「とても良い」「良い」が92%、彩りについては91%、満足度も92%と、どれも80%以上を超えていて、入居者の食事満足度が得られていると考えられる。

・ 食事の量は、硬粥、全粥が多いという方は、厨房で量を調節していく。おかずが多いという方は、その日の体調にも関係するため、食べられる分だけ食べてくださいと伝えた。

Ⅳ. 介護老人保健施設　ケアハイツやすらぎ

事業概要

1．10 月 1 日から施設長が、冨田清施設長から財前俊村施設長へ変更となった。

2．施設の平均要介護度：2.5（2020 年度：2.5）短期入所療養介護の平均要介護度：2.0（2020 年度：2.0）平均入所率：96.0%（2020 年度：96.0%）だった。

3．通所リハビリテーション利用者述べ人数：5,545 名(2020 年度: 7,111 名)実利用者：合計 66 名（2020 年 69 名）平均利用率：50.97%（2020 年度：66.8%）だった。
介護予防通所リハビリテーション平均利用率：15.4%（2020 年度：15.6%）だった。

4．リハビリ課は 6.3 名体制で行った。個別リハビリ加算件数：入所 1,374 件（2020 年度：1, 786 件)、ショートステイ：165 件だった。

5．新型コロナウイルス対策において、利用者の安全な生活のため衛生用品の確保・面会制限等など対策を行った。面会制限期間中は、LINE を使用したオンライン面会を行った。R3.5 月～6 月・8 月～9 月 R4. 1 月～ 3 月は面会制限を緩和し、玄関先でビニール越しの面会を行った。
8 月に職員 1 名が新型コロナウイルスに感染し、8 月 24 日～9 月 4 日までに認知症専門棟の利用者 20 名が新型コロナウイルスに感染するクラスターとなった。職員 7 名が濃厚接触者となり、10 日間の自宅待機となった為、8 月 30 日～9 月 10 日まで、法人内他施設より 5 名の職員の応援を受けた。
8 月 30 日佐賀県感染防止対策地域連携協議会 佐賀大学医学部附属病院感染制御部部長青木洋介教授の訪問指導を受けた。
9 月 21 日に佐賀中部保健福祉事務所から新型コロナウイルス終息宣言がでた。
佐賀県介護老人老健施設協会よりクラスターへの対応状況を学びたいとの要望があり、11 月 19 日に 33 施設に向けて説明をした。
佐賀県長寿社会課に新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業（かかりまし経費）を申請し、5,809,000 円支給された。

6．外国人留学生（ミャンマー）2 名が 4 月から正職員として採用となった。

7．在宅復帰施設として、在宅支援・在宅療養を強化し、介護サービス算定基準の加算型を維持できた。

8．3 月に佐賀県介護現場における先進機器導入支援事業費補助金を活用して、認知症専門棟に見守り支援機器 5 台を導入した。

1．施設目標

ケアハイツやすらぎ

＜目　標＞	＜達成状況＞
利用者の満足度を上げる	コロナ禍のため行事等が開催できなかったが、各課で運動会や誕生日会、催し物を開催した。栄養管理課では、毎月イベント食を実施し、利用者の満足度も高かった。
収入を維持する	入所は、介護報酬算定基準の加算型の維持ができ、収入の維持ができた。通所リハビリテーションは、新型コロナウイルスのクラスター発生に伴い人員確保の観点から 1 ヶ月営業が休止となり、利用率が低下し収入が減少した。
人材を育成する	コロナ禍の為、Web 研修がほとんどだったが、職員のレベルにあった研修会への参加ができた。12 月にリハビリ課の主任を施設課長へ昇格した。
設備を計画的に補修する	3 階の雨漏りのためトップライトを 7 月に修理下した。貯水槽連通管の開閉バルブ交換や配電室の伝送ユニットの交換を行い、計画的に補修を行った。
風通しのよい職場づくり	職員の人間関係に関することなど、直属上司やハラスメント担当職員が話を聴くようにした。離職は、前年度５名が今年度は７名と２名増加したが、人間関係での離職はなかった。

2．研修関係

①　県外研修：新型コロナウイルス感染症予防の為、県外研修実績なし。

②　県内研修

日　　付	研　　修　　名	参加数	場　　所
2021/5/26	アンガーマネジメントについて	2	アバンセ
6/16	介護保険制度研修会	1	ガーデンテラス佐賀
6/24	介護老人保健施設定例総会	1	医師会メディカルセンター
6/25	介護のための医学の知識	2	アバンセ
6/25	発達障害への理解と対応（基礎編）	1	社会福祉会館
7/3・4	リハマネジメント研修会	3	Web 研修
7/14	佐賀老健協会　事務代表者会議（LIFE 研修）	1	在宅生活サポートセンター
7/16	福祉の接遇マナー研修	2	佐賀市文化会館
7 /29	発達障害への理解と対応研修（応用編）	1	社会福祉会館
8/2	福祉の職場におけるアンガーコントロール研修	4	佐賀市文化会館
9/10	佐賀県認知症介護基礎研修	1	Web 研修
9/30	広い視野と思考力を育てる問題解決能力向上研修	1	Web 研修
10/22	精神疾患の理解と対応研修	1	Web 研修
11/3～12/19	佐賀県認知症介護実践リーダー研修	1	Web 研修
11/12	福祉事業所のための災害時対応力強化研修	1	Web 研修
11/17・19・26	佐賀中部広域連合　調査員研修	1	Web 研修
12/7	会議・ミーティングの活性化	1	Web 研修
12/15	業務中のリスク回避の為のリスクマネジメント研修	1	Web 研修
12/17	説明力向上研修～部下・後輩のやる気の引き出し方～	1	Web 研修
12/21	LIFE（科学的介護情報システムの活用）	2	Web 研修
2022/ 1 / 7	コロナ禍を打ち切る福祉のリスクマネジメント	1	Web 研修
1 /19	介護事業所におけるハラスメント対策	1	Web 研修
2/6・13・20・27	介護福祉士実習指導者研修会	1	Web 研修

2/15	介護事業戦略セミナー	2	Web 研修
2/16	認知症の理解と対応	4	Web 研修
2/17～2/18	佐賀中部広域連合介護認定調査員新規研修	1	Web 研修
2/22	佐賀中部広域連合介護支援専門員研修	1	Web 研修
3/9・16・23・30	介護福祉士実習指導者研修会	1	Web 研修
3 /26	三団体合同研修（デイケア・介護支援専門員・訪問リハ）	1	Web 研修

③　施設内研修

＜全体＞

日 付	研　　修　　名	参加数
2021/5/20	リスクマネジメント	55 名
7 /16	感染症・緊急時の対応	55 名
8/19	身体拘束・高齢者虐待	55 名
10/21	褥瘡	45 名

日 付	研　　修　　名	参加数
11/18	認知症・接遇研修	55 名
12/16	感染症対策の基本	55 名
2022/3/17	身体拘束・高齢者虐待	55 名

＜療養課＞

日 付	研　　修　　名	参加数
2021/4/15	接遇について	33 名
6/17	リスクマネジメント	33 名
10/21	口腔ケア	32 名
2022/2/17	看取りについて	33 名

＜通所リハビリ課＞

日 付	研修名	参加数
2021/5/21	パソコン技術の向上	7 名
2022/2/18	口腔ケア	7 名

＜リハビリ課＞

日 付	研　　修　　名	参加数
2021/6/20	サルコペニアについて	4 名

④　実習生受入

日　　付	学　　校　　名	内　　容	人　数
2021/6/21～6/25	西九州短期大学生活福祉学科	介護実習Ⅰ	3 名
8/2～8/23	西九州短期大学部生活福祉学科	介護実習Ⅱ	4 名

3．設備補修（10 万以上）

①　設備補修等

日　付	内　　容	費　　用
2021 年 4 月	ノートパソコン 1 台	121,000 円
	浴室用排水管漏水修繕工事	518,400 円
5 月	液晶テレビ（通所リハ）	360,000 円
	ちょうじゅ PC ライセンス追加	380,600 円
6 月	業務用食器洗浄機	1,078,000 円
	トップライト修理	1,650,000 円
	立ち上がり躯体防水工事に関して	165,000 円
7 月	入浴用ストレッチャー（2 台）	561,200 円
10 月	貯水槽連通管の開閉バルブ交換	290,000 円
11 月	ノートパソコン	121,000 円
	PC ライセンス追加	184,700 円

12 月	製氷機	209,000 円
2022/2 月	配電室の伝送ユニット	100,320 円
2 月	Neos+Care（センサーユニット 5 台、iPod touch 3 台） 無線 LAN アクセスポイント増設	3,630,000 円
3 月	ノートパソコン 1 台	121,000 円

合　　計　　9,490,220 円

＊令和 3 年度佐賀県先進機器導入支援事業補助金　　2,472,000 円

② 新型コロナウイルス感染症発生により経費 ＜期間：2021 年 8 月～9 月＞

内　　容	費　　用
衛生用品	215,695 円
消毒用品	463,100 円
感染性廃棄物処理	1,826,820 円
消毒作業（クリンリース）	351,278 円
ディスポ食器	448,569 円
職員の時間外手当	795,338 円
職員への特別手当	1,585,000 円
滞在費	123,200 円

合　　計　　5,809,000 円

＊新型コロナウイルス感染症流行下におけるサービス提供体制確保事業　　5,809,000 円
（かかりまし経費補助金）

4．活動状況

① 行事・地域交流

＜療養 1 課・2 課合同＞

日　　付	内　　容
6/23	運動会
12/22	クリスマス会

＜療養 1 課＞

ドライブ

令和 3 年度感染症対策の為実績なし

＜療養 2 課＞

ドライブ

令和 3 年度感染症対策の為実績なし

おやつ作り

2021/5/19	菓子作り：どら焼き、たこ焼き
7/21	くずまんじゅう、蒸しパン
11/17	たこ焼き
2022/3/16	わたがし

② クラブ活動

クラブ名	頻　度	参加状況	指　導　者
絵手紙クラブ	1 回～2 回／月	15 名程度	施設職員

③ 家族懇談会：令和 3 年度は新型コロナウイルス感染予防の為、開催は、中止

④　会議

会　　議　　名	内　　容	実　　績
療養課会議	定例会議・緊急時（事故発生時）	月１回・事故発生時随時
通所リハビリ課会議	委員会活動・是正予防処置・行事等	月１回

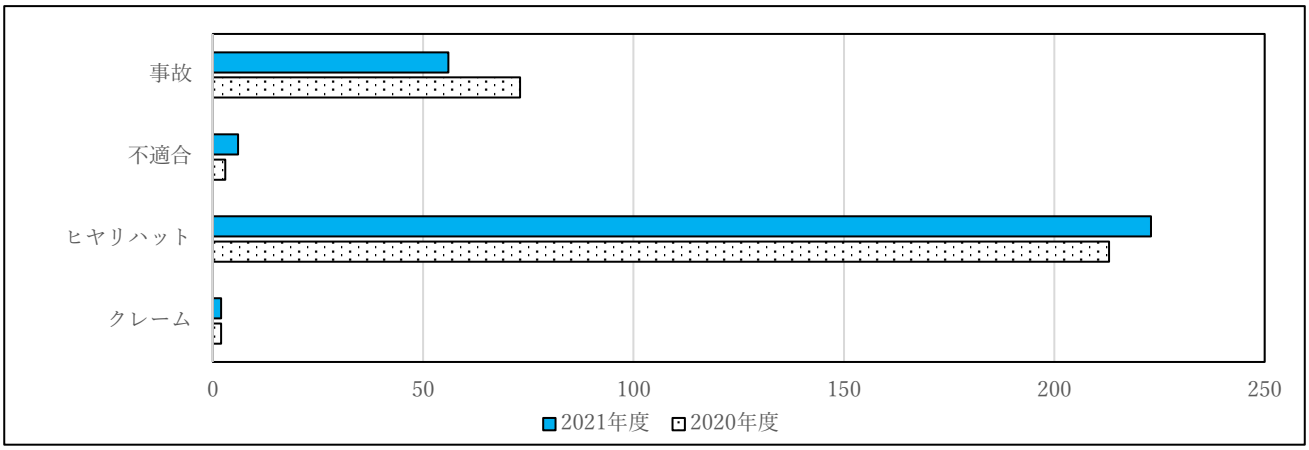
⑤　委員会活動

委 員 会 名	内　　容	実　績
事故防止対策	ヒヤリハットの啓発、新人職員への事故防止勉強会、全職員へのリスクマネジメント勉強会を開催した。令和３年度は、４月に要介護度重度者の入浴時の着脱の際に骨折事故が発生した為、看護・介護職員はグループに分かれて着脱演習を行った。	月１回
安全衛生	職員の健康保持・増進、感染症対策、職員のメンタルヘルスについての話し合いを行った。	月１回
広報	顧客満足度調査表作成・集計、ほっとらいん作成、各行事の写真撮影・誕生日会の写真を家族に送付した。	適宜
行事	新型コロナウイルス感染症予防対策の為、大きな行事はできなかったが、施設内で運動会やクリスマス会、誕生日会を行った。	適宜
身体拘束廃止	高齢者虐待、身体拘束の研修会を年２回開催（全体研修会）身体拘束の有無の確認、身体拘束廃止の取り組み。年間を通しての身体拘束者は、１枚（鼻腔栄養注入の利用者にミトンを使用)。福祉用具の検討。新任職員研修会開催（年３回）	月１回
褥瘡予防	毎月多職種で集まり OH スケール（褥瘡評価スケール）を活用し、褥瘡リスクの評価を行った。除圧マットやエアマットが必要な対象者の選定を行った。栄養面についても摂取状況などから補助食品の検討を行った。全体研修会で褥瘡予防の研修会を開催した。	月１回
感染症対策	入所者インフルエンザ罹患者なかったが、新型コロナウイルスが認知症専門棟で８月 24 日～9 月４日にクラスターが発生した。新型コロナウイルスについての研修会を年２回開催。ガウンテクニックの演習会も開催した。全体研修会で感染症対策の研修会を年２回開催、衛生管理や中心温度測定を行った。	月１回
給食	言語聴覚士・管理栄養士を中心とした食事形態についての検討。 イベント食に関する検討、評価。おやつ作りの実施。	月１回
研修	全体研修会の企画・進行、研修報告書の記録、全体研修会欠席者への補講対応	適宜
防災環境整備	総合防災訓練（6 月・9 月)、非常食チェック（4 月)、除草作業（5 月、9 月)、玄関前の花植え（5 月)、消防立ち入り検査（6 月)、地下倉庫整理（12 月)、オゾン機メンテナンス（年３回)、東側非常階段（各課で毎月）地下タンク清掃（2 月）	必要時
ケア向上	隔月にケアの目標を作成し各課に掲示、年３回歯科に口腔衛生管理での質問をし、助言を頂いた。ケアマニュアルの見直し。	月１回

⑥　事故防止

事故・不適合・ヒヤリハット・クレーム報告書提出件数

	事故	不適合	ヒヤリハット	クレーム
2021 年度	57	6	222	2
2020 年度	73	3	213	2



A－1．施設部

1．サービス利用状況

①　性別・年齢区分・平均年齢　　(2022 年 3 月 31 日現在)

	人　員	最　高	最　低	平　均　年　齢	
男　性	21　名	96　歳	54　歳	79　歳	83　歳
女　性	59　名	104　歳	63　歳	86　歳	

②　利用者異動状況

＜入退所＞

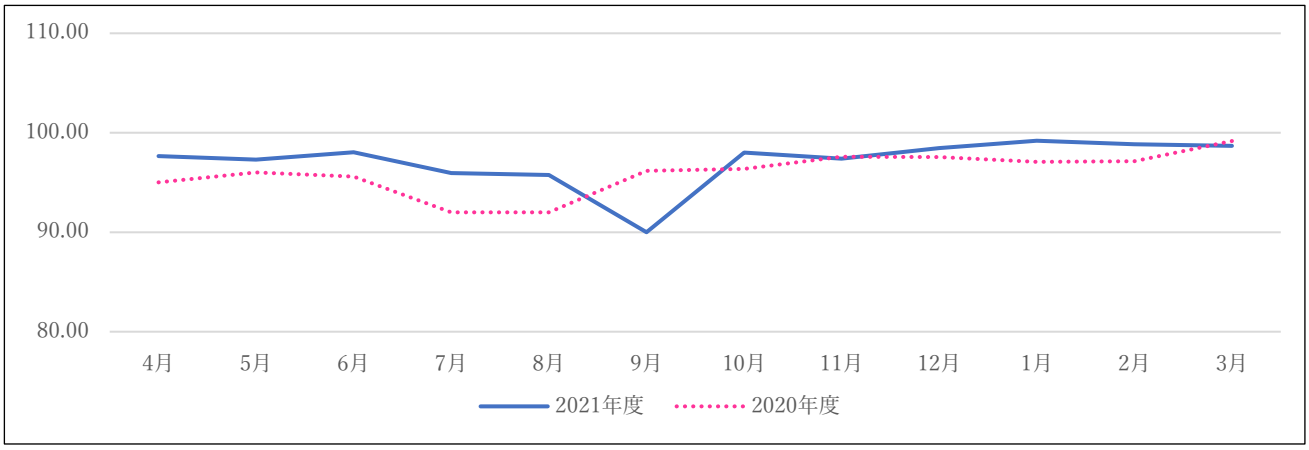
	入所総数	退所総数	入所月平均	退所月平均	平均要介護度	平均入所率
2021 年度	59 名	53 名	4.9 名	4.4 名	2.5	96.5%
2020 年度	46 名	44 名	3.8 名	3.6 名	2.5	96.0%

＜退所先＞

	死　亡	終末帰宅	入　院	他施設へ	在宅復帰
2021 年度	2 名	なし	37 名	7 名	1 1 名
2020 年度	6 名	なし	19 名	14 名	5 名

＊入院 37 名中、19 名は新型コロナウイルス感染による入院

③　利用率　（グラフのみ）



④　リハビリ利用状況

	個別訓練	短期集中リハビリ加算
2021 年度	7,848 回	1,374 回
2020 年度	7,122 回	1,786 回

※延べ数

・　短期集中リハビリ算定者減にて、412 回減少、個別訓練も 726 回増加した。

⑤　無料または低額施設利用状況

入所延べ数（A）	無料又は低額施設利用者（延べ数）（B）			減免率（B）/（A）%	減免額
	生保	減免	計		
27,696 名	1,031 名	2,178 名	3,209 名	11.6%	2,769,860 円

⑥　要介護認定調査

保　険　者	佐賀中部広域連合	唐松地区	杵藤地区
件　　数	39 件、変更 4 件	0 件（更新）	1 件変更

⑦　アンケート調査

＜入所者・家族＞

実　施　日　：2021 年 10 月 18 日～10 月 28 日
配　布　数　：令和 3 年 10 月入所中の利用者・家族へ 74 通
有効回答数：44 通（59%）　　方　　法：アンケート郵送し、家族記入にて返信
結　　果　：

・　新型コロナウイルス感染症が発生した為、「新型コロナウイルス発生時の連絡」「新型コロナウイルス感染対策」「コロナ禍における家族とのやりとり」「電話対応」として電話対応や施設としての対応の設問を行い各設問の満足度の平均は　93%だった。
・　新型コロナウイルス発生時の対応としては、概ね迅速に対応ができたと意見を頂いたが、ワクチン未接種者からの感染には厳しい意見を得た。オンライン（LINE 使用）面会に関しては、利用者は徐々に増加傾向にあり、特に遠方の家族は、大変喜ばれた。玄関前の面会に躊躇されるとの意見もあった為、テーブル席や相談室を準備し、面会ができるように改善した。

＜リハビリ（入所者）＞

実　施　日：2021 年 10 月 5 日～10 月 16 日
配　布　数：利用者数 75 名
有効回答数：59 名（回収率 77%）　　方　　法：　利用者に直接聞き取りする
結　　果　：

・　訓練室の清潔感、リハビリの道具、リハビリの内容については高い満足度を得ることができた。
・　90%以上がリハビリに満足されている。

⑧　健康管理

＜定期健康診断＞

入所者

実施日	内　　容	人数
2021/10/11～10/21	胸部レントゲン	30 名
2022/3/ 1 ～3/15	胸部レントゲン	36 名

職　員

実　施　日	内　　容	人　数
2021/ 7 /5～8/19	採血、胸写、検尿、血圧、身長、体重、視力、聴力、心電図	65 名
2022/ 1 /6～ 1 /31	胸写、身長、体重、検尿、血圧等　（他の施設で 11 名）	48 名

＜感染症対応＞

・ インフルエンザ罹患者なし。

・ 新型コロナウイルス感染症：職員の感染：2021/8/23 介護職員 1 名、2022/1/31 介護職員 1 名
2022/3/10 調理員 1 名
利用者：20 名（クラスター発生）

※ クラスター発生前後の状況

・ 2021/8/23 職員(3 階療養課所属)出勤前の抗原検査にて陽性反応があり、PCR 検査の結果新型コロナウイルス感染が判明し自宅療養となった。
・ 職員 7 名が濃厚接触者に特定され 10 日間の自宅待機になった。人員確保のため、通所リハビリテーション課の職員を療養課に配置し、通所リハビリを休止した。
・ 利用者は濃厚接触者に特定されなかったが、ただちにゾーニングを開始した。
・ 施設内への外部の立ち入りを禁止し、利用者の活動も制限した。
・ 3 階利用者全員と感染した職員と接触のあった職員の抗原検査を実施し全員陰性を確認した。
・ その後、20 名の利用者の感染が続き 6 つの医療機関に全員入院となった。
・ 療養所に入院となる利用者もあり、24 時間の職員の付き添いが求められたため 4 名の職員を付き添いさせた。
・ 人員不足のために、法人内の施設から 8/30～9/10 迄の間に 5 名の職員が応援に入った。
・ 佐賀県感染防止対策地域連携協議会 佐賀大学医学部附属病院感染制御部部長青木洋介教授より現地調査指導を受けた。
・ 9/21 保健所より終息の連絡を受けた。
・ 陽性者の入院先（入院期間：8／26～9／13）

東佐賀病院	6 名
東佐賀病院東部療養所	2 名
好生館	4 名
肥前医療センター	3 名
伊万里・有田共立病院	4 名

⑨ 栄養管理

＜食事形態＞ （2022 年 3 月 31 日現在）

形　態	普通食	刻み食	小刻み食	極刻み食	ミキサー食	経管栄養
人　数	16 名	21 名	17 名	15 名	6 名	2 名

＜行事食・イベント食＞

実施日	内　　容
2021/4/1	花見御膳
5/5	端午の節句膳（柏餅）
6/15	あじさい御膳
7/7	七夕膳
7/28	土用の丑の日（うな丼）
8/10	麺盛り合わせ
8/26	ラーメン
9/17	敬老御膳
9/22	お彼岸（おはぎ）

実施日	内　　容
10/9	月見御膳
11/22	紅葉御膳
11/24	アップルパイ
12/22	ローストビーフ
2022/1/6	正月会席
1/26	握り寿司
2/3	巻き寿司
2/14	ガトーショコラ
3/18	お彼岸（おはぎ）

＜栄養ケアマネジメント＞　　2021 年度：10 月より運用再開（本年度より本体報酬へ包括化）

栄養マネジメント強化加算：算定なし

＜療養食の提供＞　　（2022 年 3 月 31 日現在）

療養食名	心臓A食	心臓B食	糖尿A食	糖尿B食	透析食	潰瘍食	低残渣食
人数	0 名	1 名	2 名	7 名	1 名	0 名	0 名

＜満足度調査＞

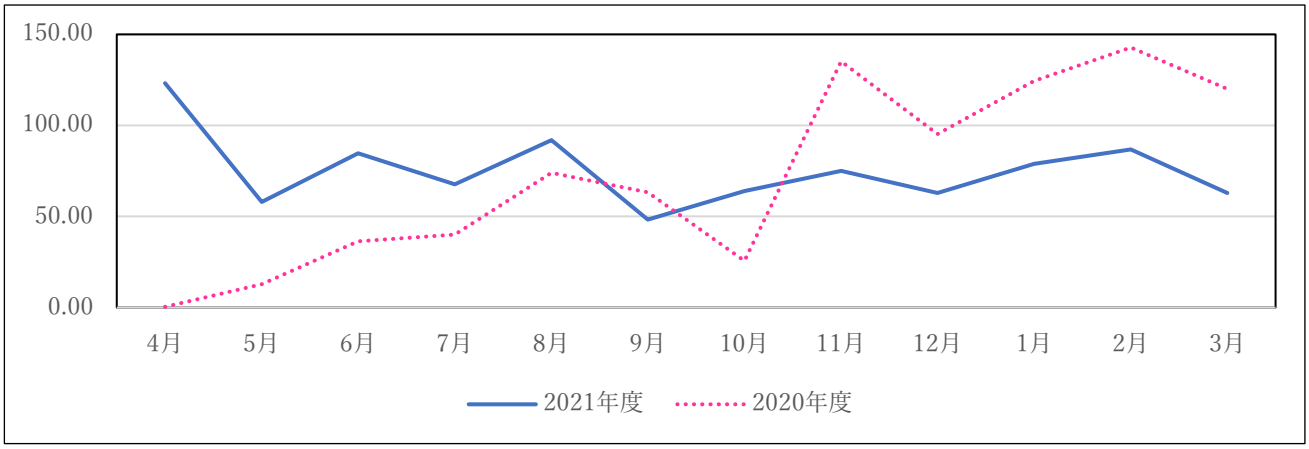
実　施　日：2021 年 10 月 4 日～10 月 17 日
対　象　者：やすらぎ入所利用者、やすらぎデイケア利用者
有効回答数：やすらぎ入所者 70 名　デイケア 40 名
方　　法：栄養士及び調理員による直接聞き取り調査
結　　果：
・今年度から行っているイベント食に関して、「満足（楽しみ）である」85%、「満足（楽しみ）でない」3%、「分からない」12%だった。
・ほとんどの方が楽しみにされていることが分かった。
・「わからない」と答えられた方が全体の 10%ほどあったが、イベント食提供時には「おいしい」と答えられていたため、満足はしているものと思われる。
・今後も月一回のイベント食を継続し、楽しんで頂ける食事を提供していく。

A－2．短期入所療養介護

1．利用状況

	新規利用者数	月平均利用者数	平均利用率
2021 年度	4 名	4.5 名	75.4%
2020 年度	4 名	4.5 名	66.3%

2．短期利用率



3．リハビリ利用状況

	個別訓練
2021 年度	165 回
2020 年度	240 回

※延べ数

・　限度額を超えるために算定できない方もおり 75 回減少。

B．在宅部

1．通所リハビリテーション課

① 通所リハビリテーション

	実利用者（月平均）	延利用者（月平均）	平均要介護度	新規者	抹消者	一日平均利用者	平均利用率
2021 年度	26.3 名	321.8 名	1.6	6 名	18 名	12.4 名	35.6%
2020 年度	33.6 名	422.5 名	1.6	12 名	13 名	16.5 名	47.1%

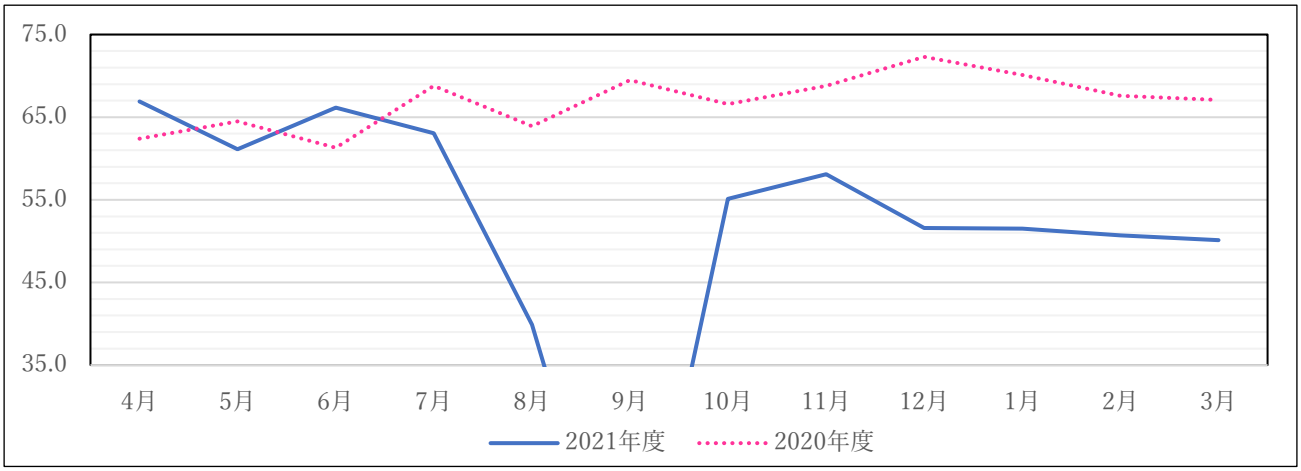
② 介護予防通所リハビリテーション

	実利用者（月平均）	延利用者（月平均）	新規者	抹消者	一日平均利用者	平均利用率
2021 年度	20.1 名	110 名	6 名	6 名	4.2 名	12.1%
2020 年度	25.4 名	140 名	10 名	10 名	5.4 名	15.6%

③ 通所リハビリ＋介護予防通所リハビリ＋自費デイケア

	実利用者（月平均）	延利用者（月平均）	新規者	抹消者	一日平均利用者	平均利用率
2021 年度	46.4 名	462.1 名	12 名	24 名	17.8 名	51.0%
2020 年度	69.1 名	598.6 名	22 名	23 名	23.4 名	66.8%

④ 利用率



⑤ リハビリ利用状況 （延利用者数）

	個別リハビリ	短期集中個別リハ加算
2021 年度	5,402 名	0 名
2020 年度	7,111 名	0 名

＊延べ人数

・ クラスターによる営業中止、以降の利用者減により 1,709 名減少となる。短期集中個別リハ加算は算定可能な利用者がおらず 0 名であった。

⑥ 活動状況

内　　容	実施月	参加者数
絵手紙クラブ	月 2 回	6 名程度

内　　容	実施月	参加者数
オンラインﾚｸ	4 月	27 名
ビンゴ大会	6 月	26 名
クリスマス会	12 月	23 名
豆まき	2 月	17 名

⑦　アンケート調査

＜家族アンケート＞

実　施　日：2021 年 10 月 18 日～10 月 28 日
配　布　数：45 通
有効回答数：35 通（回収率 78%）
方　　法：郵送による回答及び送迎時に回収
結　　果：
・職員の接遇、サービス内容（送迎、入浴、レク）新型コロナウイルス感染症の予防策、期待することを設問した。100%の満足を得た。
・8 月 25 日～9 月 30 日まで新型コロナウイルス発生により、営業を休止したことにより、利用再開について小まめに連絡が欲しかったという意見もあった。
・感染症対策で活動内容に制限があることから、貼り絵等の創作活動が多かったが、家族からサービス内容に満足との解答を得た。

＜利用者アンケート＞

実　施　日：2021 年 10 月 11 日～10 月 22 日
対　象　者：43 名
有効回答数：38 名（回収率　８８%）
方　　法：利用者への聞き取り、記入方式
結　　果：
・「接遇」「サービス内容(利用目的・満足度)」「レクリエーション」について設問した。
・各設問の満足度は 100%で、満足度の維持ができた。
・8 月 25 日～9 月 30 日まで新型コロナウイルス発生で営業を休止したことにより、利用再開について小まめに連絡が欲しかったという意見もあった。
・誕生日会が嬉しかったという意見があった。

＜利用者アンケート（リハビリ）＞

実　施　日：2021 年 10 月 13 日～10 月 23 日
対　象　者：46 名
有効回答数：42 名（回収率 91%）
方　　法：利用者への聞き取り調査
結　　果：
・訓練室の清潔感、リハビリの道具、リハビリの内容については高い満足度を得た。
・身体機能の維持、向上に取り組みたいと思われている。

Ⅴ．特別養護老人ホーム梅光園

事業概要

1．入居者の状況：退居者 28 名（死亡 18 名、うち看取り対応 15 名）入院のため退去 10 名、3 月 31 日現在の入居待機者は 41 名となっている。

2．ベトナム国籍留学生４名の奨学金貸与を行った。2 名が卒業し新年度より正職員で採用した。

3．8 月に新型コロナウイルス感染症が発生し、ショートステイ利用者 2 名、職員 4 名が感染した。中央保健所の指示により、8 月 19 日から 9 月 2 日まで健康観察期間として感染対策を行った。

4．単独型エアコン(１F、２F)と高圧気中開閉器を経年劣化が見られたため取り替えた。

5．非常用照明を LED に交換した。また、食事提供のための適温カートの更新等設備・環境面を整備した。

6．福岡県介護ロボット導入支援事業費補助金を活用して、眠りスキャン+ｅｙｅを 18 台導入した。胃瘻管理の入居者や看取りの入居者の居室に設置し、安全と見守り体制を強化した。

7．令和３年度福岡市の監査は書面監査で行われた。指摘事項はなく、適正な運営が概ね確保されていると評価された。

8．全国個室ユニット型施設推進協議会主催のユニットケア施設管理者研修の講師を古川施設長が６回務めた。

9．令和３年６月 30 日に事業継続計画(BCP)に基づき停電時の対応訓練を実施した。

A－１．施設部

1．施設目標

＜目　標＞	＜達成状況＞
施設内にコロナ感染症を入れない	新型コロナウイルスが施設内に入らないよう様々な感染対策に取り組んだが、8 月に感染者が出た。ワクチン接種ができていたので、感染者はいずれも軽症で経過されたのは幸いだった。施設収支の面では、コロナ感染の影響で期待どおりの結果が残せなかった。
中堅職員の育成で組織力を高める	4 月に組織編成をし、中堅となる職員の育成を意識しながら、業務委譲などを行った。中堅職員は、各課がかかえる課題について問題意識をもって取り組み、組織力アップに繋がった。
適正な設備改修に努める	施設の創設から 15 年が経過しているため、複数年での改修計画を作成した。特に、居室空調設備の修理や更新については、2 社以上の見積もりをとり適正な価格と品質を検討した。
各課より改善の提案	各課より改善の提案を出し、リーダー会議で検討、改善に繋げた。見守りシステム、眠りスキャンを導入したのを機に、胃瘻・看取りの入居者の居室移動を行い、介護、看護両面から入居者の状態把握ができるよう効率化を図った。ICT の活用、介護ロボットの活用は今後も力を入れていきたい。

2．研修関係

①　県外研修：新型コロナウイルス感染予防のためなし

②　県内研修

日　付	研　　修　　名	参加数	場　　所
2021/4/23	認知症情動療法のすすめ	1	Web 研修
6/22	安全対策体制加算対応研修会	1	Web 研修
7/30、8/6、9/4	福岡県高齢者権利擁護等推進研修権利擁護推進員養成研修	1	Web 研修
8/21	地域包括システム推進における在宅訪問、栄養管理および栄養支援の基本を学ぶ	1	Web 研修
9/15	第１回法改正オンラインセミナー	1	Web 研修

10/17	LIFE の活用方法について学ぶ	1	Web 研修
10/6.7	コーチング研修	2	Web 研修
11/1～30	令和３年度認定証サイン現任研修	4	Web 研修
11/11.12	ユニットリーダー研修	2	Web 研修
2022/1/8..2/11	栄養ケアマネジメント	1	Web 研修
1/26	都道府県経営協セミナー	3	Web 研修
2022/2/2	リスクマネージャー実践講座 2021	2	Web 研修
3/1	甲種防火管理新規講習	1	福岡市民防災センター

③　施設内研修

日 付	研　　修　　名	参加数
2021/4/15	新任職員研修	9
5/7	ユニットケア勉強会	14
5/18～31	褥瘡予防対策について	62
6/16～30	感染症研修（食中毒）	66
7/12~31	看取り研修	64
8/2～6	心肺蘇生研修	44
10/28	新任職員研修	2
10/31～11/13	高齢者虐待・身体拘束廃止に関する勉強会	64

日　　付	研　　修　　名	参加数
11/13～24	感染対策研修	62
11/19～30	防災研修	62
2022/2/28～3/14	事故予防対策研修	59
3/2～15	倫理法令順守研修 ユニットケア勉強会	61
3/25-30	服務規律に関する勉強会	61
3/25-30	認知症に関する勉強会	61
3/30～４/6	事故予防研修(骨折について)	38

④　視察受入

日 付	所　　属　　名	内　　容	人 数
2021/7/16	社会福祉法人ちどり福祉会　特養いきいき八田	留学生出身職員を受け入れるための準備について	４名

⑤　実習生受入

日　　付	学　　校　　名	内　　容	人 数
8/17～9/10	西日本短期大学社会福祉学科２年	介護福祉士実習Ⅱ	２名

３．ボランティア受入：新型コロナウイルス感染予防の為受け入れ自粛

４．設備補修等　（10 万円以上）

①　設備補修

日　　付	内　　容	費　　用
2021/6/25	屋上氷蓄熱２号機	154,000 円
7/2	花みずき入口フード	198,000 円
7/12	厨房調理室系統エアコン	814,000 円
8/3	氷蓄熱設備　冷温水一次ポンプ	374,000 円
8/4	222 号室トイレ	132,000 円
8/28	非常用電灯の設置（クリニック）	517,000 円
8/24	エコキュート１号機　配管修繕	444,000 円
8/18	適温カート	972,400 円
12/15	高圧気中開閉器	613,000 円
2022/1/19	眠り SCAN+eye 18 台　※	4,779,500 円
1/26	エアコン工事	4,095,000 円

2/8	ケアカルテシステム連携設定費	616,000 円
2/18	非常灯取替、非常灯バッテリー交換	2,530,000 円
3/2	給湯器　5・6号機　給湯およびリモコン不具合	190,000 円

合　　計　16,424,900 円

※1　令和３年度福岡県介護ロボット導入支援事業費補助金　3,047,000 円

②　新型コロナウイルス感染症発生により経費　＜期間：2021 年９月＞

内　　容	費　　用
衛生用品	241,714 円
宿泊交通費	258,530
感染性廃棄物処理	615,528 円
施設内療養費	1,060,000 円
緊急雇用・手当	1,221,870 円

合　　計　3,397,642 円

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等のための経費

緊急時介護人材確保・職場環境復旧等支援事業費補助金　3,397,000 円

福岡市新型コロナウイルス感染者等支援体制確保事業　300,000 円

③　2020/4/3 シャワーバスセレーノ一式（9,820,000 円）購入の補助金

人材確保等支援助成金(介護福祉機器助成コース)目標達成助成/生産性要件　1,500,000 円

５．活動状況

①　行事・地域交流：新型コロナウイルス感染予防の為中止

②　クラブ活動：新型コロナウイルス感染予防の為中止

③　家族懇談会：新型コロナウイルス感染予防の為アンケートのみを実施し家族に集計結果等を文書にて報告した。

④　会議

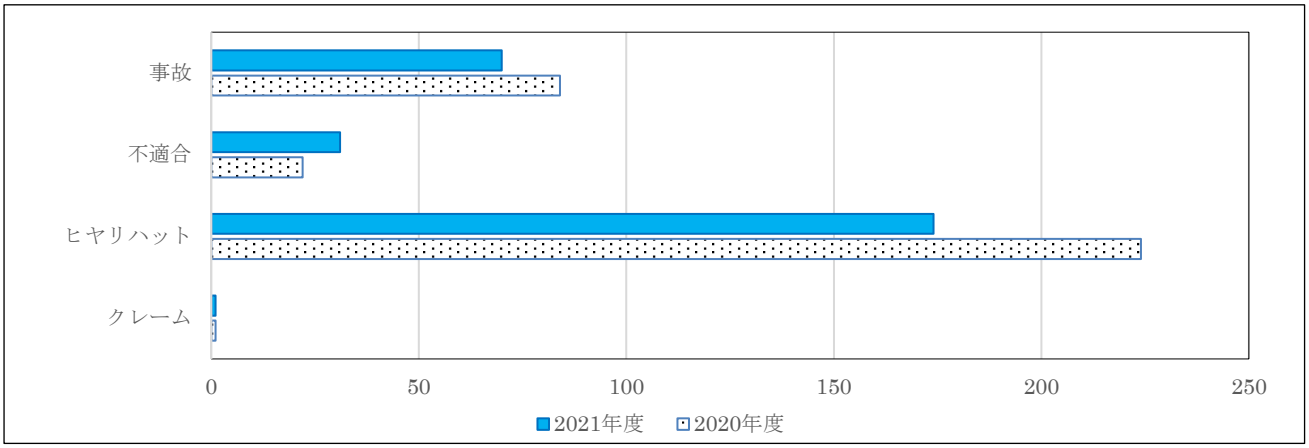
会　議　名	内　　容	開催月
職員全体会議	人事、処遇改善加算について、ユニットリーダー研修運営計画復命等	4，10 月
チーフ会議	稼働状況確認、営業状況確認、課題の検討	月１回
リーダー会議	各課業務の見直し、課題の検討、情報の共有、マネージャー会議報告	月１回
栄養管理課会議	業務見直し、課題の検討、情報の共有	月１回
看護職会議	業務見直し、課題の検討、情報の共有	月１回
生活相談課会議	業務見直し、課題の検討、情報の共有、稼働状況確認	月１回
総務課会議	業務見直し、課題の検討、情報の共有	月１回（10 月以外）
ユニットミーティング	業務見直し、課題検討、情報共有、ケース検討、ユニット費の運用検討	月１回

⑤　委員会活動

委　員　会　名	内　　容	頻　　度
事故予防対策・ 感染症対策	・是正処置報告書集計（原因の特定の分析、水平展開の検討） ・ヒヤリハットの提出状況（各部署の水平展開の確認状況） ・入居者及び職員の感染状況の把握と原因・対策について（感染防止の検討）	月１回
高齢者虐待防止・ 身体拘束廃止	・身体拘束に関わる入居者のリスクアセスメントの実施 ・所在不明可能者リストの見直し ・不適切ケア防止について	月１回
安全衛生	・安全健康配慮義務に基づく活動（有給取得推進、時間外勤務削減） ・職場巡視、職場環境改善検討（空気環境、分煙環境、４S 活動） ・その他保健衛生に関すること（福祉機器等）	月１回
褥瘡対策	・褥瘡処置者の評価、検討、栄養面について ・エアマットの使用について ・ブレーデンスケール評価について	月１回
医療的ケア 安全対策	・ヒヤリハット報告書の提出状況の確認と啓発 ・看介連携喀痰吸引等の実施状況 ・吸引アンケートの結果について	３カ月に１回
研修	・施設内職員研修について（研修資料確認、研修報告書の提出管理） ・本部研修について（周知）	４カ月に１回
広報	・うめだよりの発行について ・ホームページの更新について	月１回

⑥　事故防止：事故・不適合・ヒヤリハット・クレーム報告書提出件数

	事故	不適合	ヒヤリハット	クレーム
2021 年度	70	31	174	1
2020 年度	84	22	224	1



６．サービス利用状況

①　性別・年齢区分・平均年齢　　（2022 年３月 31 日現在）

	人　員	最　高	最　低	平　均　年　齢	
男　性	14 名	98 歳	73 歳	84.07 歳	89.18 歳
女　性	60 名	106 歳	72 歳	90.37 歳	

② 利用者異動状況

＜入退所＞

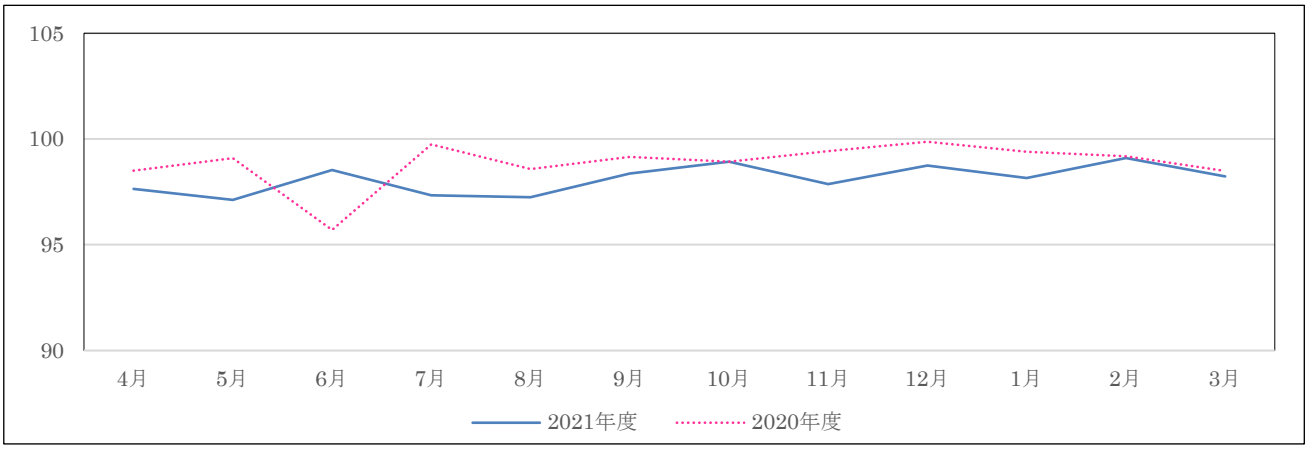
	入所総数	退所総数	入所月平均	退所月平均	在所率	平均在所期間
2021 年度	29 名	28 名	2.42 名	2.33 名	98.1%	2 年 9 ヶ月 12 日
2020 年度	19 名	18 名	1.58 名	1.67 名	98.7%	2 年 9 ヶ月 3 日

＜退所理由＞

	死　亡	入　院	他施設へ	在宅へ
2021 年度	18	10	0	0
2020 年度	10	5	3	0

③ 利用率（月平均）

2021 年度	98.1%
2020 年度	98.8%



④ 社会福祉法人による減免　＜福岡市＞

	食費・居住費	軽減総額
2021 年度	7 名	1,145,015 円
2020 年度	7 名	1,180,465 円

⑤ 要介護認定調査受託

保険者	中央区	城南区	西区	南区	早良区	東区
件　数	9	5	1	1	0	1

⑥ アンケート調査

実　施　日： 2021 年 10 月 19 日（火）～10 月 30 日（土）
対　象　者： 89 名のご家族（入居利用：75 名、ショートステイ利用：14 名）
有効回答数： 61 件、68.5%
方　　法 ： 郵送
結　　果 ：

- 感染対策やサービス面について、理解を得ておおむね良い評価を得た。
- コロナ禍で面会ができない状況が続いていたが、変化事や日頃の様子を伝え安心に繋がった。
- 面会制限により寂しい思いを頂いている家族もいることを心にとめ、今後も状況に応じた制限緩和や面会方法も多様化させ、不安解消・寄り添った対応の検討が必要。

⑦ 健康管理

＜定期健康診断＞

入所者

実　施　日	内　　容	人　数
2022/3/1～3/31	血圧･検尿･体重測定、胸部レントゲン、心電図、血液検査血液検査	73

職　員

実　　施　　日	内　　容	人　数
2020/5/11～6/19	全職員対象の定期健康診断、ケア職は腰痛検診追加	89
11/1～11/19	ケア職・宿直者対象の定期健康診断、ケア職は腰痛検診追加	89

＜感染症対応＞

・インフルエンザ罹患者なし

・新型コロナウイルス感染対応：職員の感染：2021/8/20 ケアワーカー1 名、2021/8/22 ケアワーカー1 名、
2021/8/27 看護職 1 名、2021/8/28 看護職 1 名
2022/1/15 ケアワーカー1 名
利用者の感染：2021/8/19　2 名

※　2021 年 8 月陽性者発生前後の状況

・2021/8/18 利用者 1 名発熱あり嘱託医より居室対応を行い翌日抗原検査実施の指示あり。

・2021/8/19 利用者抗原検査陽性が確認された。

・当該ユニット利用者 8 名、職員 22 名に対して抗原検査を実施し利用者 1 名、職員 1 名陽性を確認した。

・ゾーニングを開始し感染対策を強化した。

・2021/8/20 PCR 検査結果利用者 2 名、職員 1 名新型コロナウィルス感染症が確定した。

・保健所より当該ユニット利用者 7 名、職員 3 名が濃厚接触者の認定をうけた。

・利用者 2 名は入院加療、職員 1 名は自宅療養を行った。

・2021/8/22 濃厚接触者の認定にて自宅待機していた職員 1 名が発熱し抗原検査にて陽性が確認され、ホテル療養となった。

・2021/8/24 定期抗原検査にて職員 1 名陽性が確認され PCR 検査でも陽性を確認され、自宅療養となった。

・2021/8/28 レッドゾーンにて勤務中の職員 1 名抗原検査にて陽性が確認され PCR 検査でも陽性を確認されホテル療養となった。

・法人内の施設から 8/24～8/31 の期間 3 名の職員が応援に入った。

・職員 2 名については感染経路不明にてクラスターの認定とはならなかった。

・2021/9/11 保健所指定による健康観察期間を終了した。

※　2022 年 1 月陽性者発生前後の状況

・2022/1/13 勤務前の健康チェックで問題なく夜勤業務中に職員 1 名が発熱し早退した。

・2022/1/14 抗原検査にて陰性を確認したが PCR 検査結果翌日に陽性が確認された。

・当該フロア入居者 27 名、関係職員 28 名抗原検査実施し全員陰性を確認した。

・職員は自宅療養を行った。

・保健所の判断にて濃厚接触者の認定はなかった。

⑧　栄養管理

＜食事形態＞　　(2022 年 3 月 3 1 日現在)

形　態	常　　食	一口大	やわらか食	ミキサー食	濃厚流動食
人数	10	31	23	8	10

＜行事食＞

実　施　日	内　　容
2021/4/7	春彩御膳
5/7	皐月御膳
6/10	紫陽花御膳
7/7	七夕御膳

実 施 日	内　　容
8/5	涼風御膳
9/9	敬老の日祝い膳
10/12	お月見御膳
11/4	紅葉御膳

12/24	クリスマス
2022/1/7	新年お祝い膳
2/3	節分
3/3	桃の節句御膳

＜栄養ケアマネジメント＞　（年間合計）

高→中	高→低	中→低
18 名	0 名	24 名

低→中	中→高	低→高
19 名	15 名	3 名

＜療養食の提供＞　（2022 年 3 月 3 1 日現在）

療養食名	高血圧・心臓病食（塩分 6g 未満）	高血圧・心臓病食（塩分 5g 以下）	脂質異常症食	腎臓食	糖尿病食	糖尿病食（塩分 6g 未満）
人　　数	25	1	0	3	1	2

＜調嗜好査＞

実　施　日：　食事満足度調査　2022 年 10 月 19 日～10 月 25 日
対　象　者：　入居者(聞き取り可能な方)　　有効回答数：　76%
方　　法：　聞き取り
結　　果：

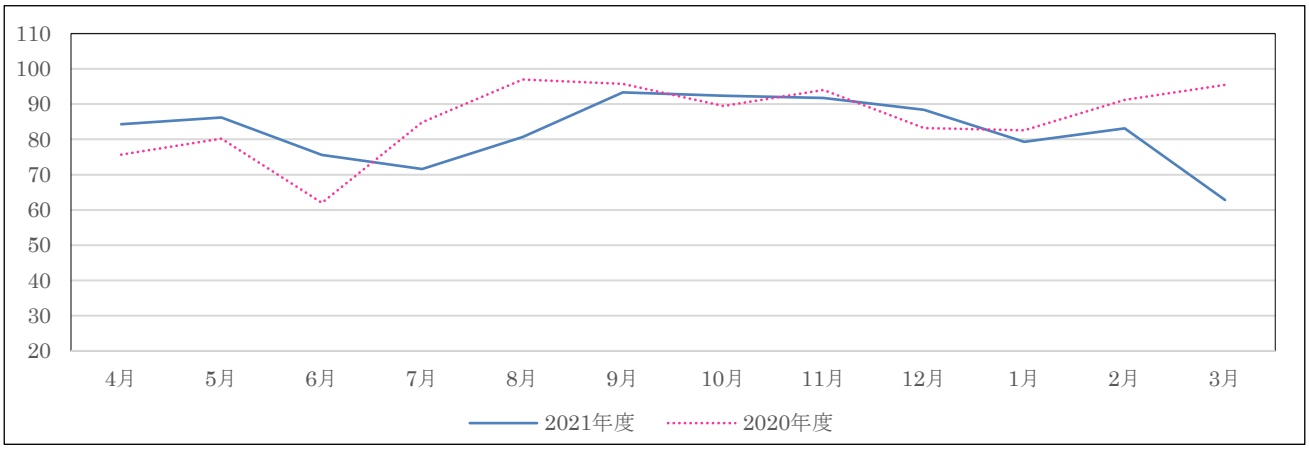
- 食事満足度調査から食事の満足度は 90%と良い結果となったが、不満を抱えている方もゼロではないため個別対応の重要性も求められていると推測できる。
- 盛り付けについては、ユニットでのきれいな盛り付けの料理提供が出来ており満足度の維持向上に繋がっている。
- 食事を楽しみにされている方も多く、食事は QOL 向上に繋がる重要なサービスであり「おいしく食べたい」というニーズが求められていると考えられる。
- おやつについては和菓子の人気が高いものの、個人によって様々なご意見あり「食べたいものを選べる」ことへのニーズが伺える。その他得られた意見は可能な限り献立に反映させていく。

Ａ－２．短期入所生活介護

１．利用状況

	新規利用者数	月平均利用者数	平均利用率
2021 年度	22 名	14.4 名	82.5%
2020 年度	19 名	14.5 名	85.9%

２．短期利用率



３．稼働率アップに向けた取り組み

・　ショート空室情報の情報発信

・　入居申込の際、ショートステイ利用の意向を確認

・　緊急の相談に対して速やかな受け入れ体制の整備

４．社会福祉法人による減免　＜福岡市＞

	食費・居住費	軽減総額
2021 年度	1 名	121,360 円
2020 年度	1 名	84,460 円

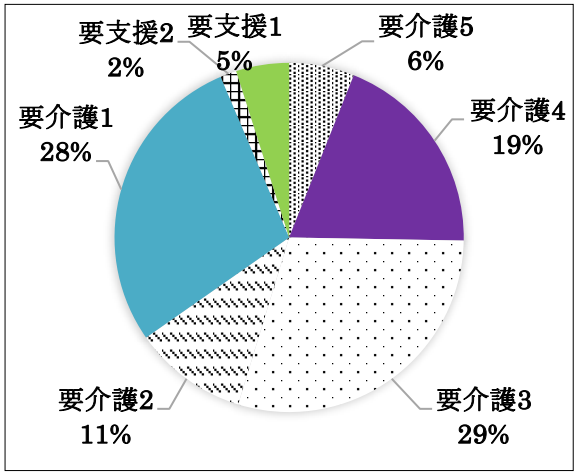
B．在宅部

B－1．　居宅介護支援課

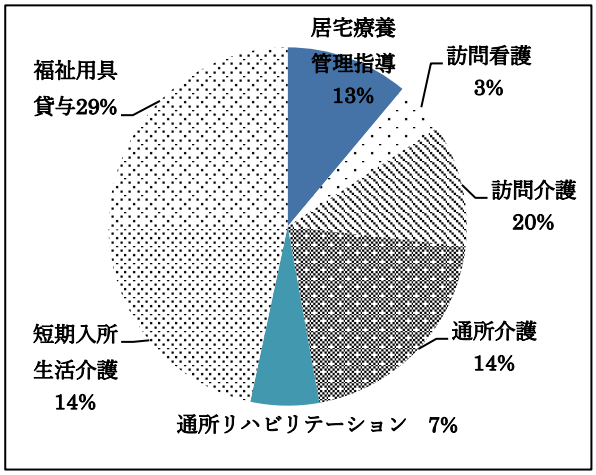
1．給付管理

	総　　数	月平均人数	平均要介護度	新規者	抹消者
2021 年度	265 件	22 名	要介護 2.6	26 名	8 名
2020 年度	201 件	16.7 名	要介護　2.9	39 名	9 名

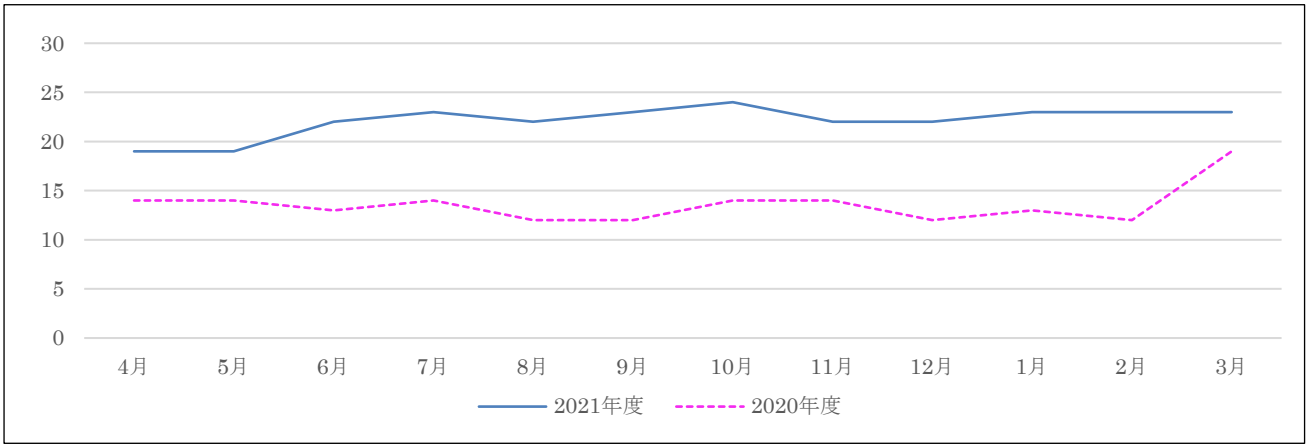
2．介護度比率



3．サービス利用状況



4．利用率



5．アンケート調査

実　施　日：2021 年 10 月 20 日～10 月 31 日　　配　布　数　：19 通配布
有効回答数：18 件（回収率 94.6%）　　方　　法　：手渡しもしくは郵送
結　　果：・コロナ禍における対応について概ね良い評価を得た。
・梅光園短期入所生活介護を利用されている利用者、家族より面会制限により寂しい思いをされている意見が多く聞かれた為、居宅介護支援という観点から、利用者や家族が安心して生活が送れるよう支援していく必要がある。

Ⅵ. 介護付有料老人ホーム　ヴィラ梅光

事業概要

1．入居者の状況：新規入居者 11 名、退居者 12 名（死亡 3 名。特養入居 5 名、他施設 3 名、自宅 1 名）

2．毎月のクラブ活動（華道・書道・クラフト・脳トレ・園芸・遊びリテーション、懐メロ鑑賞等）と毎朝の体操（口腔体操等)、毎月、誕生日会に合わせてケーキ作り等を継続した。また、毎週月曜日に健康運動指導士による「よか梅体操」を新型コロナウイルス感染予防対策のためWeb で実施し、余暇活動の充実を図った。

3．日頃の入居者との関わりの中、茶話会を開催し、要望や相談を受けやすい環境をつくり交流を図った。

4．前年度に引き続き、入居者獲得に向け､facebook を活用し、日頃の活動の様子や 360 度カメラで撮影した写真を投稿することで、館内の様子をより鮮明に移し出し外部に配信した。また施設紹介業者や地域、医療機関と連携を図り、施設をアピールした。

5．新型コロナウイルス感染症については、令和 3 年 11 月に入り減少傾向であったが、その後徐々に増加傾向となり、令和 4 年 3 月末には福岡県の感染者は連日 2000 人を超える状況であった。利用者については、県内の感染状況や緊急事態宣言の発出等を考慮しながら面会や外出について禁止や一部緩和などその時の情勢に合わせて対応を行った。面会については令和 4 年 1 月 12 日より中止が続いている。職員については、発熱等の症状や職員自身の家族が濃厚接触者となるケースも多く、出勤前に抗原検査を実施し、陰性を確認後勤務する等、徹底した管理を実施した。しかし、突然の発熱や家族に感染者が出た後、PCR 検査を行った結果、感染していることが判明した事例があり 2 名の感染者が出てしまった。幸い重症化はせず、観察期間終了後、職場復帰となった。職員が感染したことで入居者が濃厚接触者に特定された事例もあったが､対策を講じたことで入居者に感染者は出なかった。外部との関係については昨年に引き続き、コロナ禍でも出来る地域交流として施設向かいにあるあゆみ保育園と毎週木曜日にWeb で朝の体操を実施し交流会を続けた。

6. 令和 3 年 6 月に BCP 計画に基づき、梅光園と合同で停電時の対応について訓練を実施した。

1．施設目標

＜目　標＞	＜達成状況＞
新型コロナウイルス感染対策を強化する。	フロア消毒の振り分けを表にまとめ、変更が生じた場合にも誰が実施するか明確にし、朝、夕消毒を行った。また、新型コロナウイルス感染対策マニュアルに沿って訓練計画を立て、感染対策備品の設置が出来るか訓練を行った。2 月に職員 1 名が新型コロナウイルスに感染し、感染対策を強化する際、医師よりマニュアルに沿った対応ではゾーニングが不十分であると指摘を受け､ゾーニングを見直し新型コロナウイルス感染症対策マニュアルを改訂した。新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報を入居者、家族に提供し、入居者の 3 回目のワクチン接種は全員終了した。職員は 1 名を除いて 3 回目の接種が完了した。接種率は 95%以上となった。入居者に新型コロナウイルス感染者は出なかった。来年度も行政の指示や法人内での指示を基に感染対策を継続してく。

骨折事故を前年度より半分にする。	毎月の課内会議で転倒、居室環境、歩行支援用具その他の福祉用具を検討した。安全対策を基にヒヤリハット提出を事故予防委員会より毎月促したが、毎回決まった職員の 4 名(15 名中）の提出だった。前年度、骨折事故 5 件に対し、今年度も 5 件と減らすことが出来なかった。ヒヤリハットの提出が減少している為、気づきが出来る教育を行い、安全対策を行っていく。
入居率 90%以上維持する。	新型コロナウイルス感染対策を講じながら毎月茶話会を実施し、取り入れたい活動を調査した。また、出た意見を基に、新たな活動として、カラオケクラブ、懐メロ鑑賞、手芸クラブを週に 1 回取り組んだ。Facebook を活用し、活動がある度に更新、配信を行った。月平均 2 回、多い月で 3～4 回配信した。3 月末時点での入率は 91.8%で、90%以上維持で来きた。一日でも空室が減らせることが出来るように、来年度も切れ目ない営業活動を続けていく。
新人職員・中堅職員の育成。	8 月「様々な認知症状について」12 月「健康について、緊急時対応について」の勉強会を中堅職員から新人職員に実施した。また、新人職員は、9 月「入浴介助について」1 月「接遇について」課内会議で学んだことを発表した。計画的に開催出来るよう、主任より見やすい資料作成の方法や内容についての助言を行った。来年度も介護に関する学びを職員に発信できるように取り組んでいきたい。
職場環境の改善を図る。	毎月課内会議で職場環境改善に対する意見の検討が出来るよう聞き取りを行った。15 人中 14 人より同じ内容を含め意見が挙がった。意見が出ていない職員は入社して間もない職員だった。また、偶数月にケアハウス大地と業務内容や職場環境に関する意見交換を行い、出た意見は課内会議で検討した。職場環境に対する意見として、安全に見守りが行えるようパソコンの配置を変更したい。屋上庭園の整備を定期的に実施し、職員、入居者がリラックス出来る空間作りを提供したい。ケアスタッフはフロア分けを行い一人で行う業務を軽減した」現在も検証中の業務改善もあるが、3 つの職場改善を行う事ができた。
安心、安全なサービス提供を行う	修理箇所が増えていた食器洗浄機の入れ替えを検討し、5 階食器洗浄機を入れ替えた。使用できる食器洗浄機 1 台は 6 階食堂へ移設した。また、消防設備点検で、全館の非常灯が切れている箇所が多いと指摘を受け交換した。全館のルームエアコンの交換工事についても協議し、年間計画を立てた。梅光園から交換を始め、来年度末に 5，6 階ルームエアコン交換の計画と予算を組んだ。日課業務に支障を来すことはなかった。

②栄養管理課

＜目　標＞	＜達成状況＞
食事満足度を向上させる。	10 品の郷土料理を提供した。 給食会議で、利用者のニーズを聞いて食べたい料理の選択食を 5 回提供した。食事満足度調査では満足度 84%で、食事満足度を向上させることができた。

2．研修関係

①　県内研修

日　　付	研　　修　　名	参 加 数	場　　所
2021/11/17	安全運転管理者講習	1	ももちパレス
2022/2/2	リスクマネージャー実践講座　2021	1	Web 研修
3/1	甲種防火管理新規講習	1	福岡市民防災センター

② 施設内研修

日 付	研　　修　　名	参加数
2021/4/15	新任職員研修	2
5/18～31	褥瘡予防対策について	14
6/16～30	感染症研修（食中毒）	14
7/12~31	看取り研修	14
8/2～6	心肺蘇生研修	14
10/28	新任職員研修	2
10/31～11/13	高齢者虐待・身体拘束廃止に関する勉強会	14

日　　付	研　　修　　名	参加数
11/13～24	感染対策研修	14
11/19～30	防災研修	14
2022/2/28～	事故予防対策研修	
3/14		14
3/2～15	倫理法令順守研修	14
3/25-30	服務規律に関する勉強会	15
3/25-30	認知症に関する勉強会	15
3/30～4/6	事故予防研修(骨折について)	15

3．ボランティア受入（毎月手本を頂く）

内　　容	頻　　度	人 数
書道クラブ	月２回	1

4．設備補修等 （10 万円以上）

日付	内　　容	費　　用
2021/6/15	6 階職員室トイレ　ウォシュレット故障　トイレ一式新品交換	183,700 円
12/16	615 号室トイレ　　ウォシュレット故障　トイレ一式新品交換	183,700 円
	合　　計	367,400 円

5．活動状況

① 行事・地域交流

実 施 月	内　　容
2021/9/21	敬老会
12/24	クリスマス会
2022/2/9	節分豆まき

② 活動

実 施 月	内　　容
毎朝	テレビ体操、口腔体操
月１回	茶話会、ケーキ作り・誕生日会、給食会議
月２回	理美容　※コロナ禍により回数は変動あり。
毎週木曜	あゆみ保育園（WEB 体操）

③ クラブ活動

ク　ラ　ブ　名	頻　度	参加状況	指導
書道クラブ	月２回	2~4 名	職員
華道クラブ	月２回	5～6 名	職員
遊びリテーション	週３回	4～11 名	職員
クラフトクラブ	月１回	5～15 名	職員

ク　ラ　ブ　名	頻　　度	参加状況	指導
脳トレクラブ	毎週日曜	7～12 名	職員
Web よか梅体操	毎週月曜	10~15 名	外部
映画クラブ	月１回	3～５名	職員
園芸クラブ	毎週水曜	2～4 名	職員

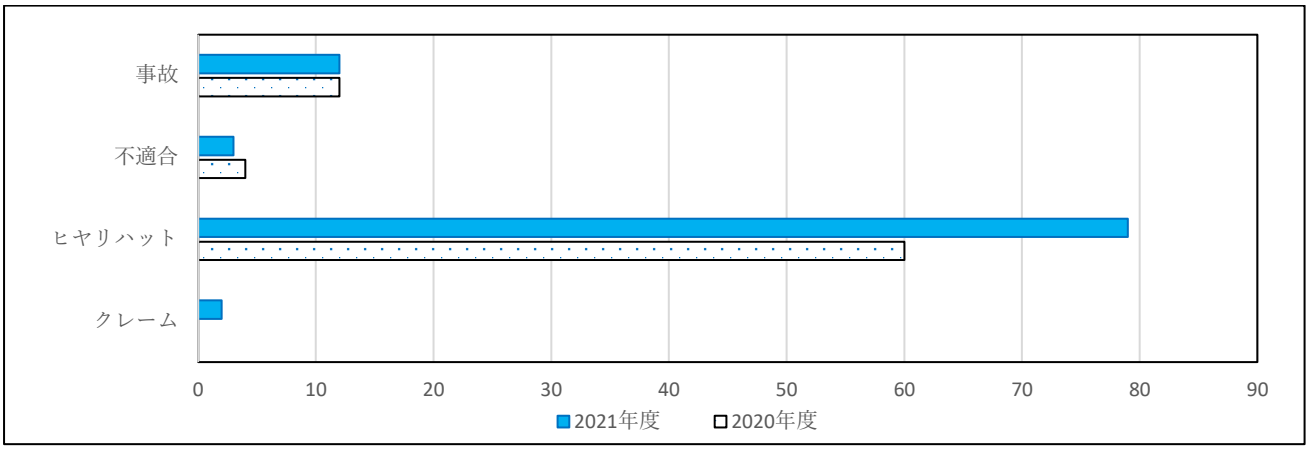
④ 家族交流会：新型コロナウイルス感染予防対策のために中止し、アンケート調査結果を家族に郵送で報告した。

⑤　会議

会　議　名	内　　容	頻　　度
課内会議	業務見直し、課題検討、情報共有、行事確認、是正予防処置報告書進捗状況確認 ※コロナウイルス感染対策期間中は資料での対応。	月１回
給食会議	毎月の献立について、要望について ※コロナウイルス感染対策期間中は中止。	月１回
連携会議	ケアハウス大地と各施設の課題と共通する課題や改善項目、業務改善について	２か月に１回

⑥　事故防止：事故・不適合・ヒヤリハット・クレーム報告書提出件数

	事　故	不 適 合	ヒヤリハット	クレーム
2021 年度	12	3	79	2
2020 年度	12	4	60	0



６．サービス利用状況

①　性別・年齢区分・平均年齢　　（2022 年３月 31 日現在）

	人　員	最　高	最　低	平　均　年　齢	
男　性	14 名	97 歳	74 歳	87.2 歳	89.5 歳
女　性	31 名	103 歳	76 歳	90.5 歳	

②　介護度別入居者数　　（2022 年３月３１日現在）

	自　立	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５
2021 年度	6	8	1	19	7	1	3	0
2020 年度	5	8	4	17	7	2	3	0

③　利用者異動状況

＜入退所＞

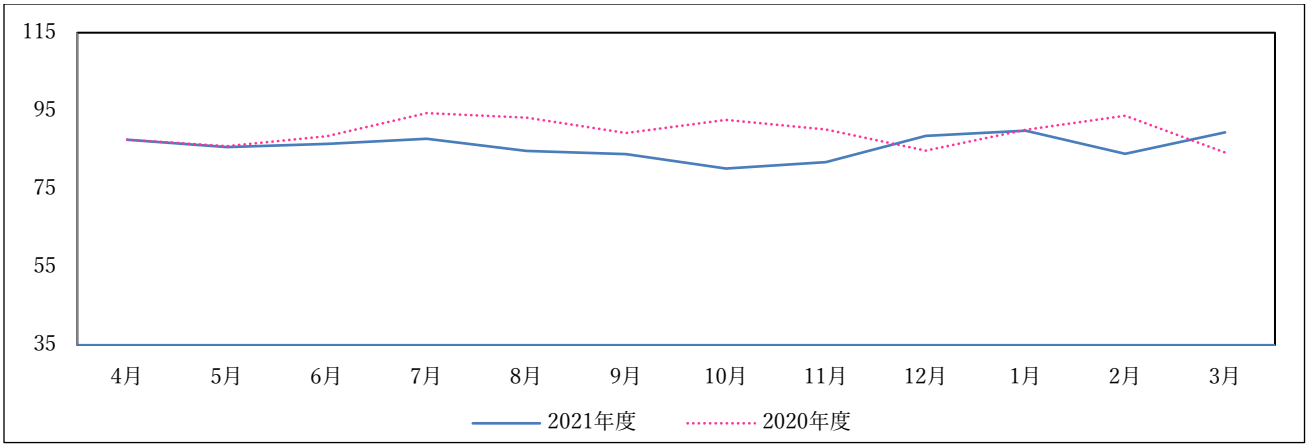
	入所総数	退所総数	入所月平均	退所月平均	在所率	平均在所期間
2021 年度	11 名	12 名	0.91 名	1 名	91.8%	3 年 9 ヶ月 25 日
2020 年度	11 名	11 名	0.92 名	0.92 名	93.9%	3 年 7 ヶ月 22 日

＜退所理由＞

	死　亡	梅光園へ住み替え	他施設へ	自宅	合　計
2021 年度	3	5	3	1	12
2020 年度	7	3	1	0	11

④　利用率（月平均利用率）

2021 年度	86.1%
2020 年度	85.8%



⑤　見学・相談件数：有料紹介会社（12 社）と契約

	総　数	内　　訳
相　談　件　数	64 件	有料紹介会社：38 件　その他：26 件
見　学　件　数	40 件	有料紹介会社：27 件　その他：13 件

⑥　アンケート調査

実　施　日：2021 年 10 月 22 日～10 月 28 日　　対　象　者　：入居者、入居者家族
有効回答数：入居者(100%　36 通配布　36 通回答)　家族(92.6%　41 通配布　38 通回答)
方　　法：入居者（アンケート用紙配布）　　家族（郵送にてアンケート用紙）
結　　果
入居者：・新型コロナウイルス感染対策が長期化していることから入居者の不満やストレスが増加している。ストレスが少しでも解消できるような工夫が今後は必要となってくる。
家族：新型コロナウイルス感染対策に対して、理解と協力を頂くことが出来ており入居者、職員共に感染者が出ていないことは、対策がしっかりされていると感じ安心されている方が多い事がわかった。また、職員の接遇について、家族と直接接することが少ない為、日ごろからの電話連絡等を密に行い、コミュニケーションを図っていく。制限の緩和については居室内での面会を希望されている方々が多い為、今後の感染状況にもよるが行政からの指示に基づいて法人内で制限緩和の検討を引き続き検討していく。

⑦　健康管理

＜職員定期健康診断＞

実　施　日	内　　容	人　数
2021/5/11～5/31	全職員対象の定期健康診断、ケア職は腰痛検診追加	21
2021/10/1～11/31	ケア職・宿直者対象の定期健康診断、ケア職は腰痛検診追加	20

＜感染症対応＞

・ インフルエンザ罹患者なし。
・ 新型コロナウイルス感染症：職員の感染：2022/2/2 ケアワーカー1 名

⑧　栄養管理　　（2022 年 3 月 31 日現在）

＜食事形態＞

形態	常　食	一口大食	刻み食	やわらか食
人数	32	3	3	4

＜行事食＞

実 施 日	内　　容
2021/4/2	郷土料理（鹿児島県/かるかん）
4/7	春彩御膳
5/7	皐月御膳
5/13	郷土料理　（鳥取県/いぎす）
5/27	選択食（皿うどん/おこげのあんかけ）
6/10	紫陽花御膳
6/29	選択食（かき揚げうどん/かしわうどん）
7/7	七夕御膳
7/27	郷土料理（ベトナム/ネムザーン）
8/5	涼風御膳
8/31	イベント食　（ステーキ）
9/9	重陽の節句御膳
9/14	郷土料理　（沖縄県/ｼﾞｰﾏﾐｰ豆腐）
9/27	選択食（鶏団子ｽｰﾌﾟ/水餃子ｽｰﾌﾟ）

実 施 日	内　　容
10/4	郷土料理（秋田県/稲庭うどん）
10/12	お月見御膳
10/28	選択食（蟹ピラフ/海老グラタン）
11/4	紅葉御膳
11/25	イベント食（握り寿司）
12/14	郷土料理（石川県/治部煮）
12/24	クリスマスランチ
12/31	年越しそば
2022/1/7	新年お祝い膳/七草がゆ
2/3	節分　行事食
2/8	郷土料理（埼玉県/ゼリーフライ）
2/24	選択食（ｼｰﾌｰﾄﾞﾋﾟｻﾞ/ｻﾗﾐとﾍﾞｰｺﾝﾋﾟｻﾞ）
2/27	郷土料理（岡山県/ばらずし）
3/3	桃の節句御膳
3/24	郷土料理（熊本県/からしれんこん）

＜嗜好調査＞

実　施　日：　2021 年 10 月 18 日～10 月 24 日　　対　象　者　：入居者

有効回答数：　97%　　方　　法　：アンケート用紙配布

結　　果：

- "回答数 40（回答率 97%）と多くの回答が得られた。食事満足度では「やや不満」、「不満」と合わせて 16%であった。満足度は全体として前年度より悪い評価となった。コロナ渦で制限が続いているため、食事に関しての注目が例年より高かったと思われる。
- 食事内容、提供温度、郷土料理、職員の声掛けに対する不満まで多岐にわたっており、厨房だけでなくヴィラ職員も含めた改善が必要である。また盛り付けについても一昨年から改善なく、盛り付けの丁寧さが求められている。
- イベント食については昨年に引き続き、感染対策に配慮し提供方法を工夫し実施している。「普通」の割合が増加しているものの「やや不満」「不満」の回答はなく良い評価を得られた。

Ⅶ. 特別養護老人ホーム　玄海園

事業概要

1．５年毎の指定管理者の更新審査を受け、令和４年度からも継続して運営を天寿会に任せてもらう事ができた。
また、開設１５年が経過し、設備や機器等の経年劣化による修理や交換の頻度も高くなってきている。その為、躯体や大型機器等の修理・交換も予想され玄海町と協議を重ね、協定書の見直しも行った。今後は計画的に進めていく必要がある。

2．年間利用率は、入居 95.6%、ショートステイ 116.4%で、在室率 96.4%だったが、例年と比較し年末年始に亡くなる方が多く、入居待機者確保ができずに、入居定員割れが発生した。
相談員は入居待機者確保やショートステイの新規利用者確保に向け、周辺の事業所への営業や、町内や周辺の唐津市・長崎県鷹島等の各家にチラシのポスティングを実施し、３月には定員割れは解消できたが、待機者を確保するための取り組みは継続する必要がある。

3．新型コロナウイルス感染については、感染状況を見ながら面会制限も見直しながら対応してきたが、現在は感染状況より全面中止とし、LINE でのWeb 面会やガラス越し面会で対応している。活動については、コロナ禍であっても入居者のアクティビティ保持の為、Web を活用してよかばっ会体操を継続した。その他にも作業療法士よる新たなクラブ活動立ち上げにて、利用者の楽しみつくりと機能低下防止に努めた。

4．面会の制限があり利用者の日常の様子や活動風景を家族へ伝える為施設内での入居者の写真を家族へ送付し入居者・家族より喜ばれた。

5．新型コロナウイルス感染症では、９月に職員２名の感染が確認され、濃厚接触者が１０ユニット中８ユニットに点在されたが感染対策を実施し入居者の感染は防げた。その際発生した備品や職員への手当て等のかかり増しについては、「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業助成金」を申請し、7,414,000 円を受ける事ができた。

6．玄海町地域包括支援センターに協力して実施している認知症カフェは２回中止したが４回実施できた。

7．みらい学園５年生(５７名)、６年生(４８名)７年生(５６名)対象の認知症サポーター研修へｷｬﾗﾊﾞﾝﾒｲﾄである職員を派遣し認知症サポーターを養成した。また、オレンジカフェでも５名の方にサポーター研修を実施した。

8．課長や介護課主任が唐津青翔高校で講師や評議員としての関りがあるため、生徒に介護技術コンテストに向けての指導を行う機会が持てた。結果６月４位、11 月３位と優秀な成績がとれ、感謝された。

9．風水害による町からの避難所開設依頼はなかったが、大雨で自宅では不安を訴えられた二夫婦を宅幼老所で受け入れた。

10．ネオスケア（見守りロボット）を５台追加導入し、転倒のリスクがある入居者に使用。また、眠りスキャン 15 台も導入し、状態観察が必要な利用者や看取りケア対象者に使用し、入居者の安全の確保や、職員の負担軽減につながっている。

1．職員状況

①　職員配置　　(2022 年 3 月 31 日現在)

職種	人数		出身		男	女
	正職	準職	町内	町外		
施設長	1	0	0	1	0	1
施設部長	1	0	0	1	0	1
施設課長	1	0	0	1	1	0
事務員	3	0	1	2	0	3
相談員	2	0	0	2	0	2
機能訓練指導員（作業療法士）	1	0	0	1	1	0
介護職	43	11	15	39	10	44
看護職	5	2	2	5	1	6
管理栄養士	1	0	0	1	1	0
栄養士	1	0	1	0	0	1
調理員	5	2	2	5	0	7
生活援助員	0	1	0	1	0	1
施設ケアマネージャー	0	1	0	1	0	1
居宅ケアマネージャー	2	0	1	1	1	1
出向ケアマネージャー	1	0	1	0	0	1
合　　計	67	17	23	61	15	69

②　資格取得　　(2021 年 3 月 31 日現在)

資　　格　　名	人数
介護支援専門員	7
社会福祉士	1
介護福祉士	45
ユニットリーダー研修修了者	16
認知症介護実践者研修修了者	10
認定特定行為業務従事者認定証（経過措置・不特定多数対象）	31
認定特定行為業務従事者認定証（省令別表二号研修終了）	5

※資格は重複して取得している。

2．施設目標

＜目　標＞	＜達成状況＞
1．安心して利用してもらえるサービス提供	高齢者に起きやすい内出血や水虫などの皮膚トラブルを軽減するために、毎月減らすための取り組みと評価を繰り返し行い、年間を通して皮膚トラブルを減らすことができた。ご利用者の日常生活の様子や余暇活動の様子を写真に収め、定期的にご家族に写真やメッセージを送り情報伝達をした。また、ショートステイを含む 72 家族の LINE 登録をされている 109 名のご家族にも定期的に写真を送り、年間を通し 451 枚送ることができた。コロナ禍で見えない日々の生活の様子を見て頂くことができ、満足度アンケートでも 80%以上が「満足」と答えられた。
2．働き甲斐を感じられる職場整備	職員全員が気持ちよく働けるようになるための取り組みや意識付けの人材育成研修を年に 2 回行った。また、先進機器導入支援事業を利用し、見守りロボットを 2 種類、20 台導入した。見守り機器を活用することで利用者の安全確保・職員の負担軽減が図られている。介護課主任が中心に現場をラウンドし、タイムリーに悩みを聞き、改善を図る事で介護課の年間離職者は 1 名、玄海園全体でも 2.4%の離職率だった。

3．計画的な見直しにて、無駄な支出を減らす	開設15年を迎え、厨房機器、自動ドア、空調設備、電気錠などの経年劣化が見られたため、サービスに影響が出ないよう随時修理を行った。また、毎月修理内容を一覧化し、職員に配布をすることで設備・備品などを大切に使用してもらうよう意識付けも行った。
4．ハラスメントについて理解を深める	法人で全職員対象にハラスメント研修を年1回行った。それ以外にも必要な部署ではハラスメント研修を行った。ハラスメントに関するようなトラブルが起きた場合は、早急に話し合い解決している。

3．研修関係

①　外部研修

日　付	研　修　名	参加数	場所
2021/5/24	さが「福祉施設のいのちを守る」避難タイムライン作成セミナー	1	Web研修
5/27	ユニットリーダー実地研修施設勉強会	5	Web研修
6/18	安全対策体制加算対応研修会	1	Web研修
7/1～8/31	チームを率いるキャプテンシー研修	12	Web研修
7/2	「栄養・口腔・薬について」	1	Web研修
7/28	原子力防災業務関係者研修	1	唐津市
8/7	感染症防止対策・防護服着脱研修	2	伊万里市
8/28	認知症介護基礎研修	3	Web研修
8/31	佐賀県発達障害支援サポーター養成等研修	1	Web研修
10/14.15	令和3年度介護職員等による喀痰吸引実施のための研修指導者講習	2	唐津市
10/5	令和3年度介護職員等による喀痰吸引実施のための研修実地研修	2	唐津市
10/30	施設での排泄ケア・ポジショニングの実践	1	Web研修
11/10	シーティング技術による自立支援の在り方と自立支援促進加算	1	Web研修
11/25	養介護施設従事者等に対する高齢者虐待防止研修	3	Web研修
11/26	養介護施設従事者等に対する高齢者虐待防止リーダー研修	1	Web研修
12/4	VR認知症体験会	5	玄海町
12/8	福祉サービス苦情解決研修会	2	Web研修
12/8	カントリーミーティング	1	Web研修
12/15	佐賀県企業の魅力発見フェア	2	唐津市
12/21	ADL維持等加算対応バーセルインデックス研修	2	Web研修
12/22	肝炎医療コーディネーター養成研修会	3	Web研修
2022/2/1	高齢者虐待管理者研修防止研修	2	Web研修
2/2	リスクマネージャー研修	2	Web研修

②　施設内研修

体>

日　付	研　修　名	参加数
2021/4/7	ユニットケア研修	93
5/10	地域交流スペース	99
5/10	ﾘｽｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（ﾎﾟｼﾞｼｮﾆﾝｸﾞ）研修	78
6/8	感染症・食中毒予防研修	99
6/8	ユニットケア研修	83
7/6	接遇・災害対策研修	101
8/3	人材育成研修	96

日　付	研　修　名	参加数
8/3	ユニットケア研修	82
11/2	認知症・事故防止・感染症対策研修	98
12/7	看取り研修	99
12/15	緊急時の対応・医療的ケア研修	99
2022/2/8.10	人材育成研修	99
3/16.17.23.24	ハラスメント研修	98

＜栄養管理課＞

日　付	研　　修　　名	参加数
2021/12/21	災害時非常食の種類と使用方法についての研修	8

③　視察受入（内容はすべて施設見学）：新型コロナウイルス感染予防のために中止

④　実習生受入

日　　付	学　校　名	内　　容	人数
2021/12/22.23	唐津青翔高校	初任者研修実習	7

⑤　ユニットリーダー研修実地研修受/入：新型コロナウイルス感染予防のために中止

⑥　ボランティア受入：：新型コロナウイルス感染予防のために外作業のボランティアのみ受け入れ

内　　容	頻　度	団　体　・　個　人	人数
草刈、草むしり作業	10/4	シルバー人材センター	16

4．介護相談員

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

5．玄海園連絡調整会議

実　施　日	出　席　者	会　　議　　内　　容
2021/6/29	・連絡調整会議委員9名 ・玄海園10名	1．委嘱状の交付 2．会長・会長代理の選任 3．施設長あいさつ 4．玄海園の運営状況報告（R2年4月～R3年3月） （事業概要、職員状況、施設目標、研修関係、介護相談員、玄海園連絡調整会議、寄付・寄贈、設備補修等、活動状況、サービス利用状況、短期入所生活介護、居宅介護支援サービスGH玄海園、高齢者向け住宅、宅幼老所玄海園） 5．事業者等への提言および意見交換等について
2022/3/29	・連絡調整会議委員9名 ・玄海園9名	①　委嘱状の交付 ②　会長・会長代理の選任 ③　施設長あいさつ ④　玄海園の運営状況報告（R3年4月～R4年2月末） （スライドショーにて取り組みの報告、玄海園サービス利用状況実績（GH含む）、短期入居生活介護の実績、居宅介護支援サービスの利用実績、玄海園について、満足度アンケートの実施・結果の報告、玄海園是正予防処置報告書集計、眠りスキャンの実施内容・報告） 5. 事業者等への提言および意見交換等について

6．設備補修等　（10万円以上）

①　設備補修、購入

日　付	内　　容	費　　用
2021/4/30	PAS取替工事	547,800円
5/26	プロジェクター買い替え（地域交流スペース）	176,000円
6/30	3F浴室用　全自動洗濯機	158,500円
7/20	厨房用　パソコン買い換え	121,000円
7/31	3-2ユニット　電気錠制御盤交換	198,000円

8/31	ユニット用　全自動洗濯機	124,000 円
8/31	2F 看介室　壁補修工事	212,300 円
8/31	3-5 ユニット 電気錠制御盤交換	308,000 円
8/31	防鳥ネット設置施工費	550,000 円
11/30	3F 廊下、1F 男子更衣室空調機修理	124,300 円
12/31	コンビオーブン修理	154,000 円
12/31	3-2 ユニット　テレビ	108,000 円
12/31	監視カメラ一式	1,320,000 円
12/31	1F、3F　誘導灯取替、立会、廃棄費用	858,000 円
2022/1/31	眠りスキャン 15 台（設定費込み）※	1,606,000 円
1/31	サーバー用デスクトップパソコン	330,000 円
1/31	1F 管理部門系統　空調機修理	159,500 円
1/31	2-2 ユニット　自動ドア修理	220,000 円
1/31	2-5 ユニット、会議室、2F 休憩室　空調機リモコン取替	176,000 円
2/28	ネオスケア　5 台※	1,980,000 円
2/28	2-5 ユニット　電気錠制御盤フルセット交換	330,000 円
3/31	厨房ピット内排水管修理	407,000 円
3/31	2-5 ユニット　電気錠、予備バッテリー交換	286,000 円
3/31	空調機リモコン取替　18 か所	308,000 円

合　　計　10,762,400 円

※　先進機器導入支援事業費補助金　2,744,000 円

②　新型コロナウイルス感染症防止対策等の為の経費

特別養護老人ホーム玄海園（補助金活用分）

内　　容	費　　用
マスク、フェイスシールド、ゴーグル	84,390 円
使い捨て衛生用品（手袋、エプロン、シューズカバー）、消耗品等	982,013 円
消毒液噴霧器、消毒液、除菌スプレー等	160,367 円
感染性廃棄物処理費用	1,442,875 円
特別手当	4,370,000 円
時間外手当	373,644 円
他施設応援交通費等	1,440 円

合　　計　7,414,729 円

※　新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業助成金　7,414,000 円

マスク、ビニール手袋、除菌スプレー、ウェットタオル（特養分）	76,580 円

合　　計　76,580 円

※　新型コロナウイルス感染防止対策支援事業助成金　70,000 円

7．活動状況

①　行事・地域交流

実　施　月	内　　容
2021/1 0/22	玄海町地域防災協力者連絡会議
10/29	夜間想定避難訓練（地域防災協力者参加）
2022/2/26	原子力防災避難訓練

②　地域活動

参加回数	内　　容	参　加　者
7回	青翔高校講師	草津課長
3回	唐津青翔高校評議員会	中山主任

③　クラブ活動

ク　ラ　ブ　名	頻　度	参　加　状　況	指　導　者
挿花クラブ	週1回	12名程度	宮本真由美先生
カラオケクラブ	週1回	15～20名程度	機能訓練指導員
よかばっ会（運動プログラム）	週2回	15～20名程度	前田勝子先生
よかばっ会ライト（軽体操・歌）	隔週1回	5～7名程度	機能訓練指導員
なんしゅー会（ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ）	隔週1回	5～7名程度	機能訓練指導員

④　会議

会　議　名	内　　容	実　　績
全体会議	施設理念の浸透・情報伝達及び各委員会の連絡等。	年3回
リーダー会議	各部署・ユニット間の業務改善について検討，アンケート(満足度・嗜好)の分析	月1回
ケアマネ会議	ケアプラン作成や認定調査等、留意点等の意識の統一を図る。	月1回
ユニット会議	入居者の個別ケア・業務改善について検討	月1回
在宅部会議		月1回
看護職会議	看護業務の改善について・処置者、看取り者の確認	月1回

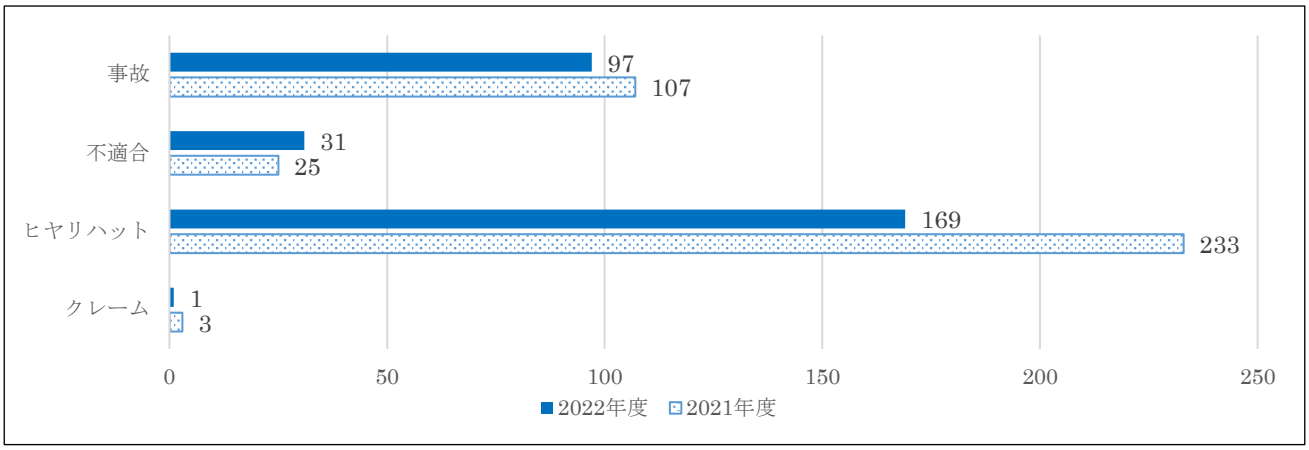
⑤　委員会活動

委　員　会　名	主　　な　　内　　容	実　績
高齢者虐待防止･身体拘束検討	鼻腔チューブ抜去予防の為ミトン使用者2名。車椅子から転落の可能性があり、安全ベルト使用者1名の身体拘束を実施している。ミトンや安全ベルトが適正な使用をされているか、緊急やむを得ない場合の対応に該当しているか毎月確認した。職員には言葉遣いについて、整理整頓について、水分摂取量を増やす取り組み、整容チェックなど、月々テーマに沿って目標を立ててもらい実施してもらった。	月1回
褥瘡対策･排泄委員会	毎月褥瘡処置者の状態把握を行い、毎月0名～7名の処置者がいたが、令和4年3月には1名まで減少した。褥瘡形成している新規の入居者も毎日の処置で完治もできた。5月にポジショニングの研修を行い、ﾍﾞｯﾄﾞ上での安楽な体位を学んだ。また、職員に年2回アンケートを取り排泄に関しての悩みや疑問を尋ね、その解決方法としてオムツ業者より色々なアドバイスをもらい職員に周知した。	月1回
看取り・医療的ケア安全対策	昨年作成した「寄り添いシート」を活用し、年間18名の看取り介護を行った。毎月、看取りの利用者がいるユニットへまわり、ケアで悩んでいる事や困っている事などを尋ね解決した。12月には普恩寺の金子住職へお願いし、職員へ死生観についての研修を行ってもらった。	月1回

安全衛生委員会	6 月 GH つばき避難訓練、7 月災害対策研修、8 月要援護者受け入れ会議、台風による要援護者の受け入れ（宅幼老所）、10 月地域防災協力者会議、夜間想定避難訓練、12 月消防署立ち入り検査、 2 月原子力総合防災訓練、3 月新施設（デイサービス、予防教室）を含めた日中想定避難訓練、GH 避難訓練を実施した。毎月時間外労働の把握を行い、10 月と 1 月に時間外労働におけるアンケートを実施、ノー残業の促進、ポスターを設置した。3 ヵ月毎に建物や設備の自主点検を実施、産業医と連携し、職員の健康状態を把握した。	月 1 回
広報委員会	玄海園広報誌「風薫る通信」発行・ホームページ更新を随時行った。	月 1 回
事故防止対策・感染症対策	コロナウイルスワクチン接種については役場･医師に協力を仰ぎ、職員 93%（100 名）、利用者 89%（83 名）以上の 3 回目のワクチン接種ができた。また、9 月に特養の職員 2 名、1 月に GH 玄海園の職員 1 名のコロナウイルス感染症が発生したが、マニュアルに沿って対応し、利用者にうつすことなく終息することができた。 骨折事故に関しては年間 6 件起きた。ほとんどが居室内で起き、自分で動かれる利用者だった。個室で他者の介助中や職員の見守りが十分できない時間帯に発生したことが多い。見守り機器 4 台活用していたが、機器を活用した利用者の骨折事故はなかった。令和 3 年度見守り機器を増設したため、活用し減らしていきたい。	月 1 回
行事	新型コロナウイルスの影響で、今年もいろんな行事が行えなかった為、施設内で春まつりを開催した。輪投げやボール投げの出店や花が満開の中庭でお茶屋さんを開き、ぜんざいやケーキなどを提供し、たくさんの入居者に喜んでもらえた。	年 1 回
研修	研修計画に沿って委員会で講師と連携し職員研修を実施した。	月 1 回

⑥　事故・不適合・ヒヤリハット・クレーム報告書提出件数

	事　　故	不 適 合	ヒヤリハット	クレーム
2021 年度	97	31	169	1
2020 年度	107	25	233	3



8．サービス利用状況

①　性別・年齢区分・平均年齢　　(2022 年 3 月 31 日現在)

	人　員	最　高	最　少	平均年齢	
男　性	20　名	93　歳	65　歳	82　歳	88.2　歳
女　性	72　名	103　歳	71　歳	90　歳	

② 利用者異動状況

保険者	男	女	計
玄海町	16 名	56 名	72 名
唐津市	4 名	11 名	15 名
伊万里市	なし	2 名	2 名
松浦市	なし	3 名	3 名
計	20 名	72 名	92 名

＜入退所＞

	入所総数	退所総数	入所月平均	退所月平均
2021 年度	31 名	32 名	2.6 名	2.7 名
2020 年度	25 名	24 名	2.1 名	2.0 名

	特例入所利用者	特例入所利用者月平均	特例入所活用率	在所率	平均在所期間
2021 年度	16 名	1.3 名	32%	95.6%	1,320 日
2020 年度	25 名	2.1 名	67%	97.9%	1,419 日

＜退所理由＞

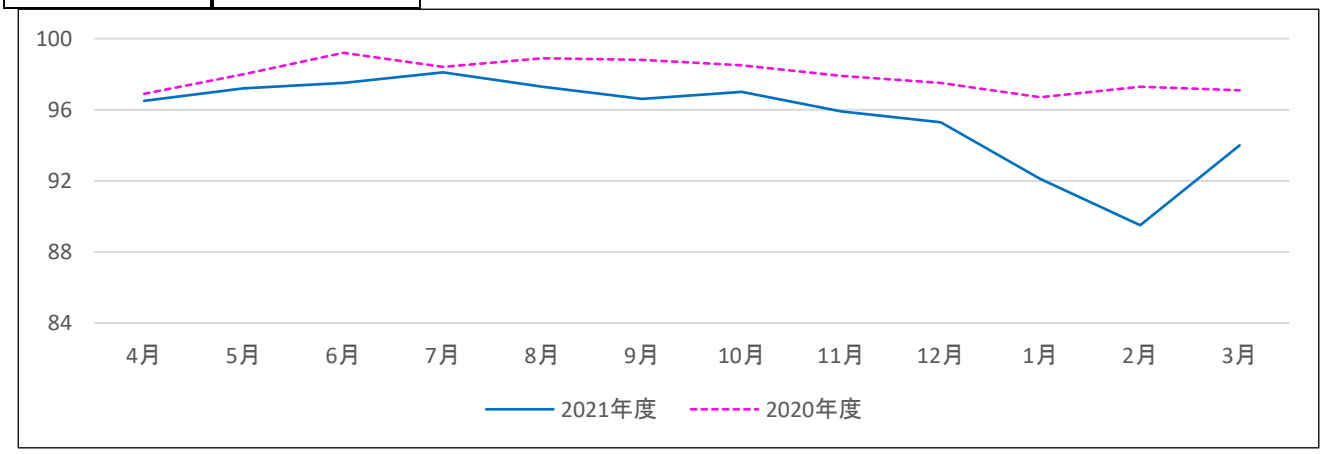
	死　亡	入　院	その他	合計
2021 年度	26 名	5 名	1 名	32 名
2020 年度	20 名	3 名	1 名	24 名

＜入居待機者＞　　（2022 年 3 月 31 日現在）

地　区	玄海町	唐津市	松 浦 市	そ の 他	合　計
人　数	5 名	0 名	0 名	0 名	5 名

③ 利用率（平均利用率）

2021 年度	95.6%
2020 年度	97.9%



④ 社会福祉法人減免

＜社会福祉法人による減免＞（玄海園入居者）

2021 年度	人数	法人負担減免額	市町村からの補助金額
玄海町	26 名	6,183,541 円	1,671,654 円
唐津市	5 名		253,609 円
松浦市	2 名		117,136 円
佐世保市	1 名		30,000 円

2020 年度	人数	法人負担減免額	市町村からの補助金額
玄海町	33 名	8,292,684 円	2,327,436 円
唐津市	7 名		360,256 円
松浦市	1 名		77,337 円
佐世保市	1 名		139,000 円

⑤　要介護認定調査

保　険　者	申請件数	変更申請
玄　海　町	46 名	1
唐　津　市	5	1

保　険　者	申請件数	変更申請
伊 万 里 市	2 名	なし
長崎県松浦市	3 名	なし

※　玄海町・唐津市・伊万里市は認定調査委託を受けており、松浦市は申請代行のみ実施。

⑥　アンケート調査

実　施　日：2021 年 10 月 15 日　　対　象　者：入居者 99 名（98 家族）
有効回答数：64 家族（回収率 65%）　　方　　法：家族に郵便で送付。
結　　果：

- 入居者については、71%～89%の満足だったが、面会制限の影響か 10%～28%の家族が「分からない」と回答された。また、面会時に整容面で気になる点については、目やに 3 名、口の周り 1 名、衣類の汚れ 1 名、髭 1 名、鼻毛 1 名で、職員の意識の低下が考えられる。
- 新型コロナウイルス感染症対策については、発生時の対応では報告のタイミング、経過報告に 75%以上の家族が満足と回答された。コロナ禍の面会においては、様々な制限があり家族も不安が増している。一方で、激励の言葉も多数あった。また、ここ 2 年以内に入居された方は施設内、居室内を直接見ることができていない為、玄海園HPに 360 度カメラで撮影した様子を案内した。
- 職員の接遇については、90%以上が満足だった。今回より新たに各職種に対しての「印象」「対応」「料金やケアプランの説明」等の項目を追加し、家族と直接関わる機会が少ない職員への印象の把握ができた。事務員、相談員、ケアマネージャーの印象は 85%～96%満足だったが、ユニット職員、看護職、リハビリ職員の印象は 50%～79%と低かった。面会制限もあり文章や電話でのやり取りが主となっており「職員の顔が分からない」という家族が多いと考えられた為、広報誌や経過報告の中で各職種を紹介（顔写真を付けて）する取り組みを行った。
- 「ユニットケアについての理解」「終末期の意向の把握」の項目を追加した。「ユニットケアについての理解」は 87%が理解できていたが、家具の持ち込みについては馴染みの物がない、馴染みの物が分からないとの声が多く見られた。
- 「終末期の意向の把握」は、66%が意向を把握されていたが、34%が意向確認できていなかったため、看取りのパンフレットを作成し家族に配布した。
- 「玄海園での取り組み」は、昨年 3 月に入居者のアルバムを作成し家族に配布しており 81%の満足だった。「今後玄海園で取り組んで欲しいこと」については、LINE での写真提供が一番多く、次いで行事を望まれる声が多くあった。
- 「気軽に相談ができているか」については、83%の家族が困りごとや相談ができている。今後 100%を目指し、意見箱の設置場所等の改善が必要である。

⑦　健康管理

＜ 定期健康診断＞

入所者

実　施　日	内　　容	人数
2021/8/23.24	一般検診・レントゲン	94 名

職員

実施日	内容	人数
2021/10/1	一般検診	74 名
2022/2/22	一般検診	53 名

＜感染症の対応＞

・　インフルエンザ：罹患者はなし

・　新型コロナウイルス感染症：職員の感染：2021/9/4 ケアワーカー1 名、9/5 看護職員 1 名

※　9/5 看護職員感染に伴い、入居者 20 名が濃厚接触者に特定されたため、ゾーニング等の感染対策を実施した。

・　実施期間は 2021 年

・　2021/9/7 看護師 1 名が勤務中に体調不良を訴え、抗原検査を実施したところ陽性反応が出た。
医療機関での PCR 検査の結果新型コロナウイルス感染が判明し、ホテル療養となった。

・　入居者 98 名（全員）の抗原検査を実施し、全員陰性だった。

・　保健所より、入居者 21 名と職員 10 名が濃厚接触者に特定された。濃厚接触者となった入居者のユニットのゾーニングを開始した。

・　施設内の立ち入りを禁止した。

・　濃厚接触者全員 PCR 検査で陰性となった。

・　2021/9/22 ゾーニング解除した。

⑧　栄養管理

＜食事形態＞

形　態	普通食	刻み食	小刻み食	ゼリー食	ペースト食
人　数	16 名	25 名	26 名	16 名	4 名

＜行事食＞

実　施　日	内　　容
2021/4/1	春のデザート
7/7	七夕献立
7/28	土用の丑の日
9/17	敬老御膳
10/15	秋の季節料理
12/24	クリスマスメニュー

実　施　日	内　　容
2022/1/1	元旦料理
1/7	新年祝賀御膳
2/3	節分料理
2/14	バレンタイン
3/3	季節料理（桃の節句）
3/30、31	春祭り

＜栄養ケアマネジメント＞（リスク）　　（年間合計）

低→中	低→高	中→低
3 名	1 名	2 名

中→高	高→低	高→中
1 名	0 名	2 名

＜嗜好調査＞

実　施　日：　2021 年 11 月　　有効回答数：55 枚（回収率 100%）

対　象　者：玄海園利用者の内　普通食から小刻み食提供者　　方　法：　介護職員による聞き取り方式

結　　果：

・　食事の満足度は、満足 67%、やや満足 29%、やや不満 4%、不満 0%だった。

・　「食事の味付け」は「薄い」が 4 名で、大半は「丁度良い」との回答だった。薄いと答えられた方には持病等を考慮して追加の調味料で調整していく。

・　塩分の基準値が昨年より 7.0 g →6.5 g へ引き下げられ、薄いとの回答が前回調査よりも増えている。出汁や香辛料、酸味等を上手く活かしながら対応していきたい。

・　「食事の量」は多い 5 名、少ない 3 名で 85%がちょうど良いとの結果だった。食事量は配膳時に職員が利用者へ確認しながら盛付し対応していく。

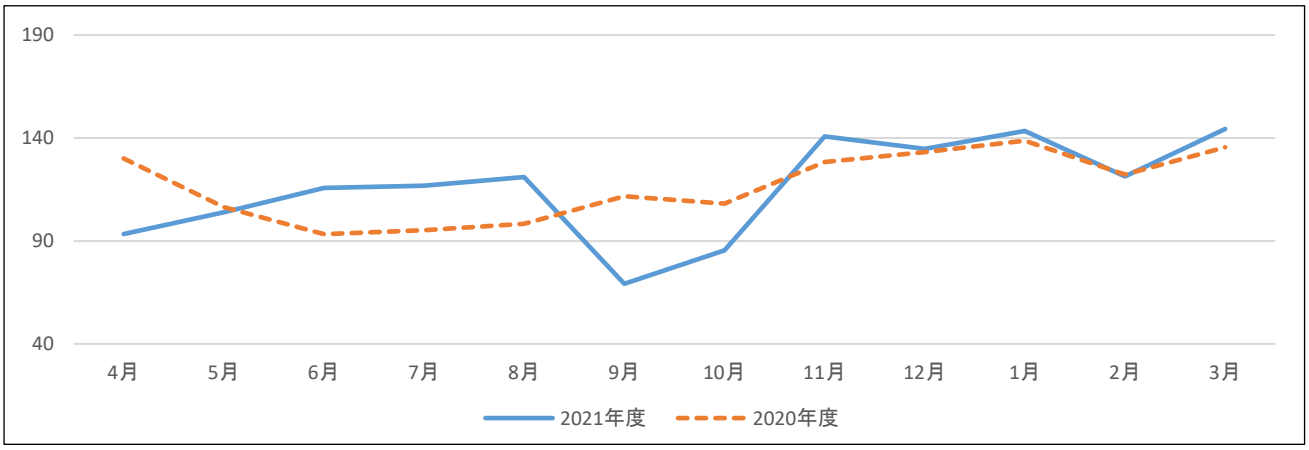
9．短期入所生活介護

①　利用状況

	実利用者数	平均延利用者数（1 人当たり）	年間平均利用率
2021 年度	48 名	35.2 日	116.0%
2020 年度	38 名	44.8 日	116.7%

②　天寿会独自の利用料負担減免について

	人　数（延べ）	負担減免額
2021 年度	55 名	740,605 円
2020 年度	87 名	1,301,784 円



③　新型コロナウイルス感染症防止対策等の為の経費

＜玄海園 短期入所＞（補助金活用分）

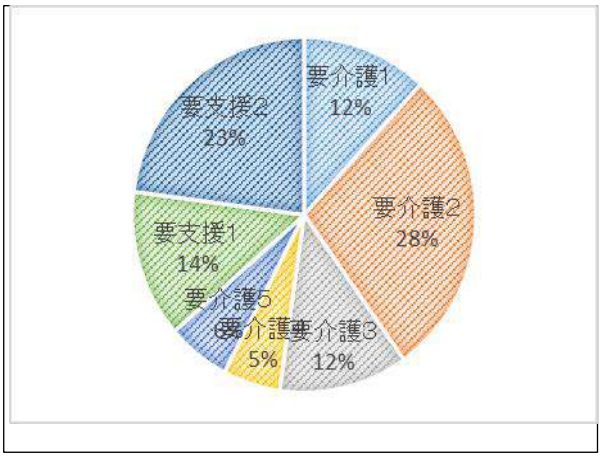
内　　容	費　　用
マスク、ビニール手袋（短期入所分）	15,000 円
合　　計	15,000 円
※　新型コロナウイルス感染防止対策支援事業助成金	10,000 円

B－１．居宅介護支援サービス

１．給付管理

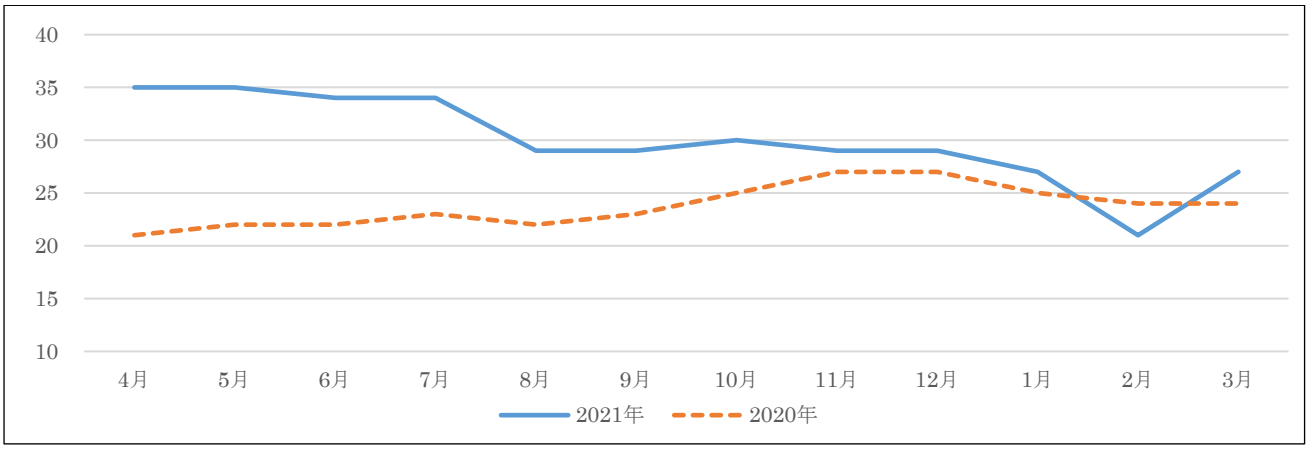
	2021 年度	2020 年度
総　　数	359 件	285 件
平均要介護度	2.15	1.89
新　規　者	20 名	20 名
修　了　者	24 名	15 名

２．介護度比率（%）　（割合をグラフのみで）



３．実績件数（月平均）

2021 年度	29 件
2020 年度	24 件



4．アンケート調査

実　施　日：2021 年 10 月　　対　象　者：利用者・家族
方　　法：直接聞き取り有効回答数：(回収率 100%)
・利用者 22 名（1 名が認知症のため回答できず）
・家族 21 名（家族が 1 名少ないのは身内との関わりがない利用者が 1 名いるため）
結　　果：
・ 居宅サービス計画書、利用しているサービス③担当ケアマネージャーの対応について、利用者 1 名が認知症のため回答できなかったが、その他の利用者・家族は全て満足と回答された。
・ その他の意見・要望として、「骨折して動けなくなっていて家で見るのは難しい。退院後は施設を利用したい。」「デイサービスやデイケアをもっと増やしてほしい。」「デイサービスにも家族と事業所とがやりとりできる連絡帳があればいい。」といった意見があり、は特別養護老人ホームを含めた施設の種類や入居要件、状態が変わった場合の介護認定の変更申請などについて説明した。また、は事業所の定員や職員配置の関係で利用できない場合があること。サービス利用にあたっては支給限度額が定められているため利用できる回数に制限がることを説明した。

5．新型コロナウイルス感染症防止対策等の為の経費

＜玄海園 居宅介護支援＞（補助金活用分）

内　　容	費　　用
マスク、除菌スプレー（居宅分）	10,750 円

合　　計　　10,750 円

※　新型コロナウイルス感染防止対策支援事業助成金　　10,000 円

B－２．グループホーム　玄海園

１．職員状況

＜職員配置＞　（2022 年 3 月 31 日現在）

職　　種	人　数		出　身		男	女
	正職	準職	町内	町外		
管理者（玄海園施設長兼務）	1	0	0	1	0	1
介護職（計画作成担当者含む）	5	2	2	5	1	6
パート看護師	0	1	1	0	0	1
合　　計	6	3	3	6	1	8

＜資格等取得状況＞　（2022 年 3 月 31 日現在）

資格名（重複している）	人数
介護支援専門員	1
介護福祉士	6
認知症介護実践者研修修了者	2
認知症介護実践者リーダー研修修了者	1

２．活動状況

＜運営推進会議＞　参加者：町民生委員会長、町保健介護課職員、老人会会長・家族代表
管理者、主任、リーダー、職員計画作成担当者、宅幼老所職員

実　施　日	内　　容
2021/5/25	入退居者の報告・待機者の報告・1 回目のコロナワクチン接種について・オレンジカフェの報告
7/28	入退居者の報告・待機者の報告・面会制限緩和について・オレンジカフェの開催について
10/ 7	入退居者の報告・待機者の報告・コロナウイルス感染者についての報告・オレンジカフェの報告
11/17	入退居者の報告・待機者の報告・インフルエンザ予防接種ついて・オレンジカフェの報告
2022/ 1 /19	入退居者の報告・待機者の報告・オレンジカフェの開催について（書面にて報告）
3/24	入居者の報告・待機者の報告・3/14 外部評価実施を報告・コロナウイルス感染者について報告

＜行事・地域交流＞

実 施 日	内　　容	参加人数
毎月(1～2 回)	バイキング・クッキング（アップルパイ・クッキー・ホットケーキ・餃子）	9 名
6 月･11 月･3 月	ドライブ（藤仁平ダム・コスモス見学・町内めぐり）	9 名

３．設備・補修等

＜新型コロナウイルス感染症防止対策等の為の経費＞

補助金活用分）

内　　容	費　　用
ビニール手袋（グループホーム玄海園分）	12,000 円
合　　計	10,000 円
※　新型コロナウイルス感染防止対策支援事業助成金	10,000 円

４．サービス利用状況

＜性別・年齢区分・平均年齢＞　（2022 年 3 月 31 日現在）

	人　員	最　高	最　少	平　均　年　齢
男　性	2 名	87 歳	84 歳	86 歳
女　性	7 名	94 歳	71 歳	86 歳

＜介護度別利用状況＞　　（2022 年 3 月 31 日現在）

	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合　計
男　性	0 名	1 名	1 名	0 名	0 名	0 名	2 名
女　性	1 名	2 名	2 名	1 名	0 名	1 名	7 名

＜利用者異動状況＞

入退所

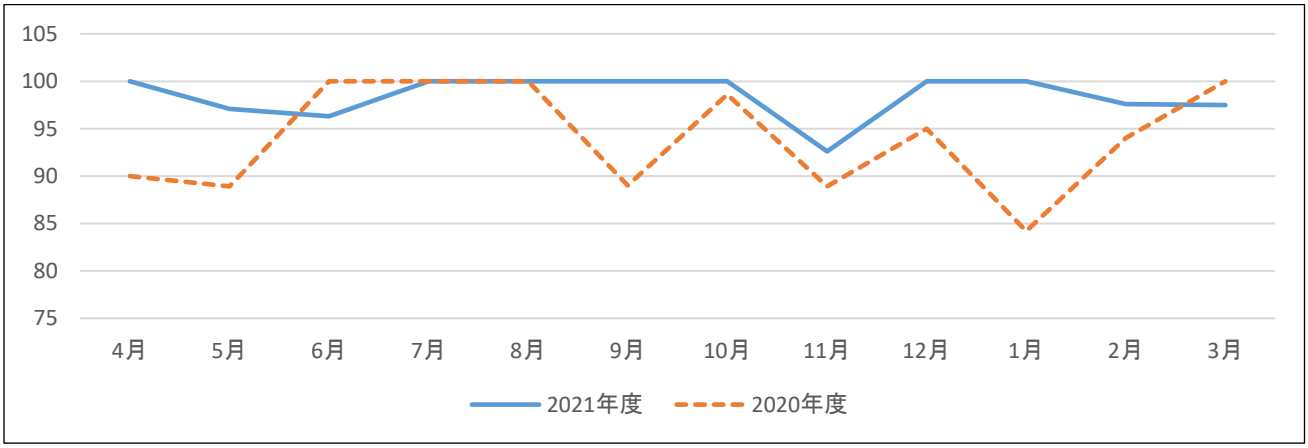
	入所	退所	在所率	平均在所期間（3 月末時点入居者）
2021 年度	4 名	4 名	98.4%	約 1 年 10 ヶ月 20 日
2020 年度	3 名	3 名	94.1%	約 2 年 2 ヶ月 9 日

退所理由

	他施設へ	死亡	入院
2021 年度	3 名	なし	1 名
2020 年度	0 名	なし	3 名

5．利用率

2021 年度	98.4%
2020 年度	94.1%



6．社会福祉法人減免

＜社会福祉法人による減免＞

	人数	法人負担減免額
2021 年度	2 名	93,810 円
2020 年度	1 名	102,045 円

7．健康管理（ 定期健康診断）

＜入所者＞

実 施 日	内　　容	人　数
2021/08/23	一般検診・レントゲン	9 名

＜職員＞

実施日	内　容	人　数
2021/9/14	一般検診	6 名
2022/2/22	一般検診	5 名

＜感染症の対応＞

・　インフルエンザ：罹患者はなし

・　新型コロナウイルス感染症：職員の感染：2022/1/16 ケアワーカー1 名

B－３．　高齢者向け住宅玄海園

１．サービス利用状況

①　性別・年齢区分・平均年齢>　　(2022 年 3 月 31 日現在)

	人　員	最　高	最　少	平　均　年　齢	
男　性	3名	77歳	63　歳	68.0歳	78.3歳
女　性	6名	96歳	76　歳	83.5歳	

	自立	要支援２	合計
男　性	2名	1名	3名
女　性	5名	1名	6名

②　利用者異動状況

	入所総数	退所総数	入所月平均	退所月平均	在所率	平均在所期間
2021 年度	5	6	0.42 名	0.50 名	84.6%	379 日
2020 年度	1	2	0.08 名	0.16 名	97.8%	619 日

③　入退去

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
入　居	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	6
退　去	0	0	0	1	0	1	1	2	1	0	0	0	6

④　退所理由

	他施設	死亡	合計
2021 年度	4	2	6

２．健康管理（ 定期健康診断）

<職　員>

実　施　日	内　　容	人数
2021/09/14	一般検診・レントゲン	4 名

B－４．宅幼老所玄海園

１．サービス利用状況

①　利用日数　（宅老所）　（単位：延べ日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日中利用者	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
夜間利用者	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4

②　利用人数　（宅老所）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4

③　利用人数（病後児保育）　（単位：延べ日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日中利用者	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	4

２．健康管理（ 定期健康診断）

＜職員＞

実　施　日	内　　容	人数
2021/10/1	一般検診・レントゲン	１名

Ⅷ. グループホーム　つばき

1．職員状況

①　職員配置　（2022 年 3 月 31 日現在）

職　　種	人　数		出　身		男	女
	正職	準職	町内	町外		
管理者（玄海園施設長兼務）	1	0	0	1	0	1
介護職（計画作成担当者含む）	5	2	2	5	1	6
看護職（パート看護師含む）	0	1	1	0	0	1
合　　計	6	3	3	6	1	8

②　資格等取得状況　（2022 年 3 月 3 1 日現在）

資　格　名	人　数
介護支援専門員	1
ユニットリーダー研修修了者	1
認知症介護実践者リーダー研修修了者	1

資　格　名	人　数
介護福祉士	3
認知症介護実践者研修修了者	2

※資格は重複して取得している。

2．施設目標

＜目　標＞	＜達成状況＞
安心して利用できる施設づくりを行う。	LINE 面会の為のアカウントを作成し、家族に通知した。オンライン面会だけでなく、行事や日常生活の写真を送るなど活用した。また、窓越し面会は 7 家族が利用されその為の機会を 2 台購入しスムーズに面会が行えた。その他にも個人の広報誌などを作成し家族との交流を増やした。家族アンケートで、コロナ禍での面会に 84%が満足と回答された。
骨折事故を減らす。	昨年度の骨折事故件数 3 件から 1 件に減少した。今年度できなかった緊急時対策のマニュアル整備は次年度作成していく。
入退去の体制づくりをおこなう。	特養玄海園の相談課、居宅介護支援のケアマネジャーと在宅部会議で情報を共有し、待機者リスト、アセスメントシートを最新版に整備することで入退去がスムーズにできた。グループホームつばき 96.7%、グループホーム玄海園 98.4%の在室率を維持し、それぞれ 1.8%、2.3%上昇した。
施設生活の充実を図る。	入居者の聞き取りを行い、2 か月に 1 回以上ドライブなどの外出支援やアップルパイ作り、散髪の支援など、年間で計 15 回の活動が実施できた。

3．活動状況

①　運営推進会議

実　施　日	内　　容
2021/5/25	入退居者の報告・待機者の報告・コロナワクチン予防接種について
7/28	入退居者の報告・待機者の報告・認知症サポーター養成講座について
9/23	入退居者の報告・待機者の報告・コロナ陽性者の対応や感染対策について・外部評価結果報告
11/ 7	入退居者の報告・待機者の報告・面会について・オレンジカフェ報告
2022/ 1 /20	入退居者の報告・待機者の報告・職員の役職交替について・オレンジカフェについて〈書面開催〉
3/23	入居者の報告・待機者の報告・コロナワクチン予防接種について・面会について・職員異動について
参加者：玄海町民生委員会長・玄海町役場健康福祉課係長・元玄海町議員・家族代表・管理者・部長・課長・主任・計画作成担当者・高齢者住・宅幼老所主任・宅幼老所職員	

② 地域貢献

＜オレンジカフェ＞

実　施　日	内　容	参　加　数
2021/7/17	いきかたノート	3名
11/13	絵手紙	名
2022/3/12	認知症サポーター養成講座	5名

＜認知症サポーター養成講座＞

2021/12/23	認知症サポーター養成講座　みらい学園5・6年生	105名
2022/3/12	認知症サポーター養成講座　地域住民対象（オレンジカフェ）	5名
3/15	認知症サポーター養成講座　みらい学園7年生	56名

4．サービス利用状況

① 性別・年齢区分・平均年齢　（2022年3月31日現在）

	人　員	最　高	最　少	平　均　年　齢	
男　性	3名	89　歳	85歳	87歳	90.4歳
女　性	6名	98歳	84歳	92歳	

② 介護度別利用状況　（2022年3月31日現在）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	合　計
男　性	0名	2名	1名	0名	3名
女　性	1名	2名	2名	1名	6名

③ 利用者異動状況

＜入退所＞

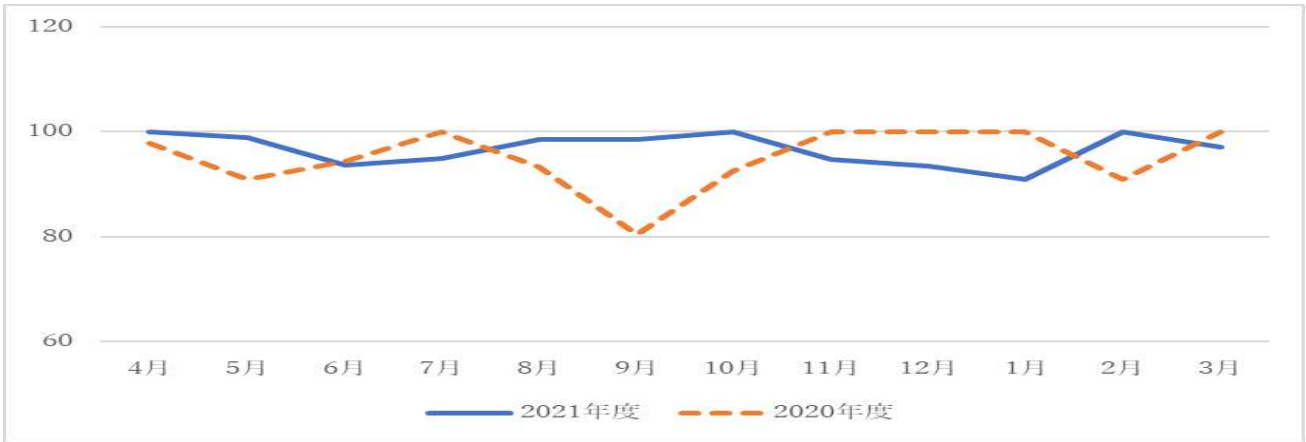
	入　所	退　所	平均在所期間（3月末時点入居者）
2021年度	2名	2名	約 2年1ヶ月6日
2020年度	4名	4名	約 1年9ヶ月18日

＜退所理由＞

	他施設へ	死亡	入院
2021年度	2名	0名	0名
2020年度	2名	0名	2名

④ 利用率　（平均）

2021年度	96.7%
2020年度	95.0%



⑤　社会福祉法人減免＜社会福祉法人による減免＞

	人数（実人数）	法人負担減免額
2021 年度	3 名	495,730 円
2020 年度	3 名	426,245 円

⑥　健康管理（ 定期健康診断）

＜入所者＞

実施日	内　　容	人数
2021/8/24	一般検診・レントゲン	9 名

＜職員＞

実 施 日	内　容	人数
2021/10/1	一般検診	6 名
2022/2/22	一般検診	6 名

5．介護相談員　　※　利用者へのこまめな声掛けをして頂いた。

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合　計
回　数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

6. 設備補修等　（10 万円以上）

①　設備補修、購入(10 万円以上)

日　付	内　　容	費　　用
2021/8/31	洗濯乾燥機	158,000 円
11/30	エコキュート	440,000 円
	合　　計	598,000 円

②　新型コロナウイルス感染症防止対策等の為の経費（補助金活用分）

内　　容	費　　用
ビニール手袋	12,000 円
アルコールスプレー	5,200 円
合　　計	17,200 円
新型コロナウイルス感染防止対策支援事業助成金	10,000 円

Ⅸ. もろくまクリニック

事業概要

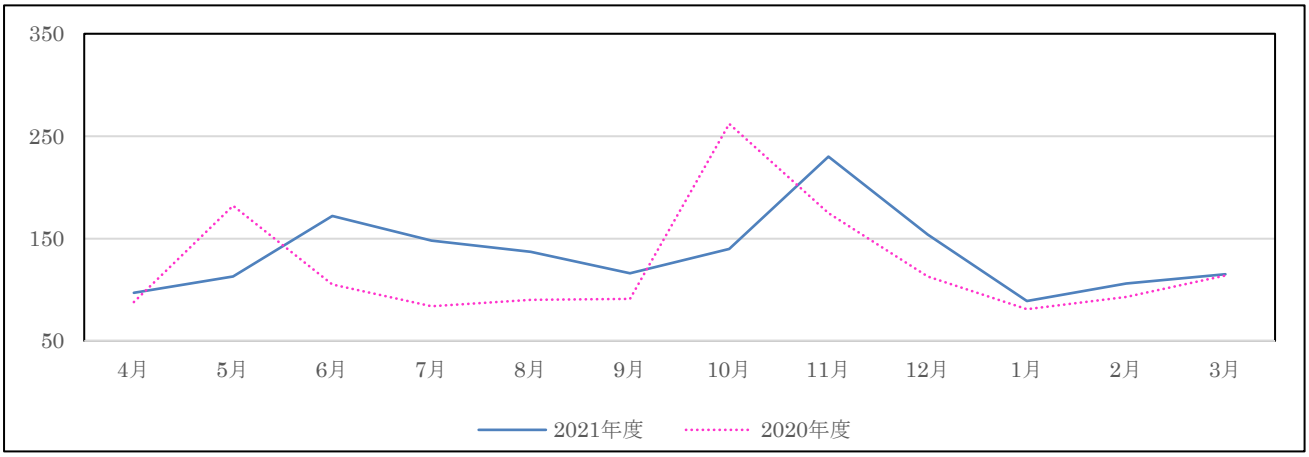
・地域医療への貢献と梅光園並びにヴィラ梅光の入居者の医療的支援を行った。
・6 月 30 日に BCP 計画に基づき実施された停電時対応訓練の結果を踏まえ、非常電源を設置した。

1． 診療科目・・・内科
2． 診療時間

	月	火	水	木	金	土	日曜・祝日
8:00～12:00	○	○	○	○	○	○	休診
13:30～16:00	○	○	休	○	○	休	

3． 職員の状況
・ 医　師　常勤 1 名、嘱託 3 名
・ 看護師　常勤 2 名、非常勤 1 名
・ 事務職　常勤 1 名
4． 外来利用者状況（外来受診者数：梅光園入居者、ヴィラ梅光訪問診療含まず。）

	2021 年度	2020 年度
2021 年 4 月	97 名	88 名
5 月	113 名	182 名
6 月	172 名	105 名
7 月	148 名	84 名
8 月	137 名	90 名
9 月	116 名	91 名
10 月	140 名	262 名
11 月	230 名	175 名
12 月	154 名	113 名
2022 年 1 月	89 名	81 名
2 月	106 名	93 名
3 月	115 名	114 名
合　計	1,617 名	1,478 名



X．住宅型有料老人ホーム　だんらん

事業概要

1．入居者の状況：入居者 8 名、退去者 6 名、2022 年 3 月 31 日現在　28 名（男性 15、女性 13）

2．開設 6 年目となっている。病院や老健からの問い合わせや入居が増えている。昨年度の入居率の平均は 79%だったが本年度は 86%と上昇した。

3．病院や老健からの入居が増えたことで要介護者の利用が増えた。その為デイサービスやヘルパーの利用回数の増加につながった。入居期間は短い方が多かったがその後も同法人の事業所の入居に結びついている。

4．介護保険対象者はヘルパーの利用が増えている。2022 年 3 月現在利用者 1 3 名利用。（昨年度は 11 名利用）

1．研修関係

1．施設内研修

日　　付	研　修　名	参加数
2021/4/7	天寿会新任職員研修	1
5/18	感染症研修	5
6/15	身体拘束廃止研修	5
12/14	感染症研修	5
2022/2/22	身体拘束廃止研修	5
3/24	ハラスメント研修	5

2．設備補修等（10 万円以上）

日　　付	内　　容	費用（税別）
2021/4/26	屋外空調修理：南 1,2,315,16,17 号室及び給湯器水漏れ修理（株式会社菱熱）	240,000 円
6/4	消防設備点検不備改修（株式会社ソウケン）	180,000 円
6/8	空調機修理：北 4.9.10 号室（三菱電機ビルテクノサービス）	90,000 円
8/23	南側入浴室シャワー修理（佐電光）	11,000 円
9/18	南系給湯設備保全整備（株式会社菱熱）	730,000 円
9/18	南棟浴室排水（積水ハウス）	48,708 円
2022/2/27	玄関自動ドア修理（オリエント産業株式会社）	363,000 円
3/15	軒天爆裂補修工事（岸本組）	1,760,000 円
	合　　計	3,422,708 円

3．活動状況

①　会議

会　　議　　名	内　　容	実　績
チーフ会議	各部門報告、課題検討等	月 1 回
全体会議（大地・在宅・だんらん）	各課からの連絡事項、研修復命等	月 1 回
マネージャー会議	各部門報告、課題検討等	月 1 回
管理者会議（安全衛生・感染症対策）	県内外、荘内の感染症発生状況の把握と、感染症対応方法についての検討　職員や職場の安全衛生に関すること	月 1 回

② 委員会

委　員　会　名	内　容	実　績
身体拘束廃止委員会	身体拘束者の現状確認と拘束解除に向けた検討	3ヶ月に1回
大地・在宅事故防止委員会	是正予防処置報告書の検証・分析、再発防止策の検討	月1回
食の充実委員会	行事食の企画　食事への要望及び意見の対応について	月1回

③ 運営懇談会

実 施 日	令和3年12月28日（月）
参 加 者	入居者23名　職員5名
内　　容	職員紹介　嗜好調査結果報告　意見交換

④ 行事食

実　施　月	内　容
2021/4月	花見御膳
5月	端午の節句膳
6月	あじさい御膳
7月	七夕御膳
8月	麺の盛り合わせ
9月	敬老御膳、ぼたもち（お彼岸）

実　施　月	内　容
10月	月見御膳
11月	紅葉御膳
12月	ぜんざい会、年越しそば　クリスマス会（デザートプレート）
2022/1月	おせち料理、新年祝い膳、七草粥
2月	巻き寿司（節分）
3月	ひな祭り膳、ぼたもち（お彼岸）

⑤ 活動

内　容	頻　度	参 加 数
川柳会	大地で月1回	2名
園芸	2021/11月	5名

4．サービス利用状況

① 性別・年齢区分・平均年齢　（2022年3月31日現在）

	人　員	最　高	最　低	平　均　年　齢	
男　性	15　名	90歳	65歳	78歳	80歳
女　性	13名	94歳	66歳	82歳	

② 介護度別利用状況　（2022年3月31日現在）

	自立	要支援1	要支援2	要介護1	合　計
男　性	8名	1名	4名	2名	15名
女　性	4名	1名	7名	2名	13名

③ 利用者異動状況

＜入退居＞

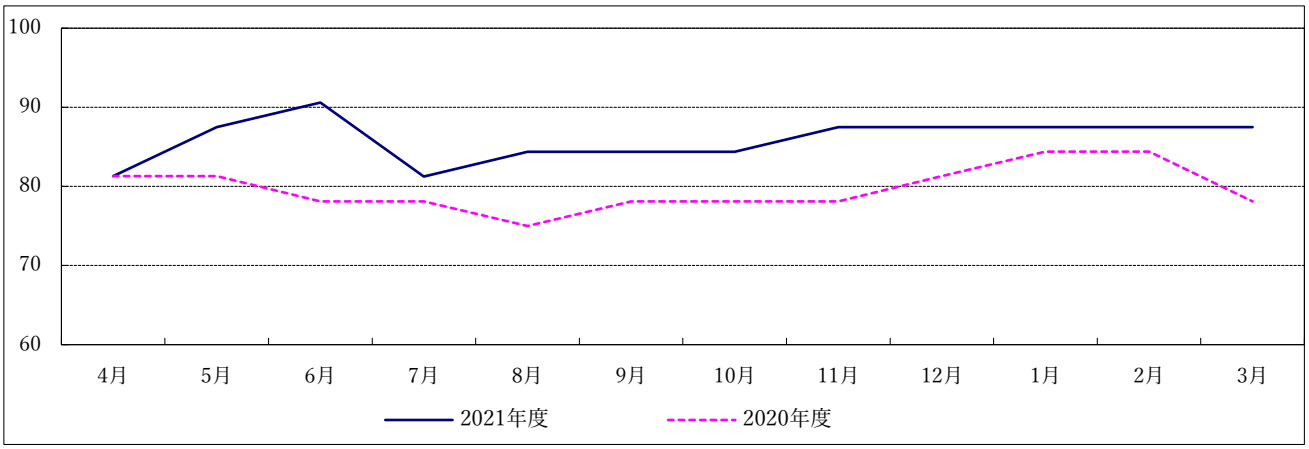
	入居数	退居数	入居月平均	退居月平均	在所率	平均在所期間
2021年度	8名	6名	0.6名	0.5名	86.0%	658日
2020年度	7名	10名	0.6名	0.8名	79.5%	846日

＜退居理由＞

	他施設	自宅復帰	死亡	入院
2021年度	2名	3名	0名	1名
2020年度	2名	3名	1名	4名

④　利用率：グラフのみ（月平均利用率）

2021 年度	86.0%
2020 年度	79.6%



⑤　在宅サービス利用状況　　（2022 年 3 月 31 日現在）

サービス内容	人数
天寿荘ホームヘルプサービス	13 名
剛友会通所リハビリテーション	2 名
ブライトネス下鶴デイサービス	2 名
ホーム西渓	1 名

⑥　健康管理（定期健康診断）

＜職員＞

実　　施　　日	内　　容	人　数
2021 年 8 月～10 月	胸部レントゲン、検尿、血圧、身体計測、視力、聴力	6 名